

事務事業及び予算の執行実績

(令和4年度分「一部、令和5年度分を含む」)

静岡県清水港管理局

目 次

事務事業の概要	1
1 概況	1
2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）及び評価・改善	11
(1) 総務事務	11
(2) 企画振興事務	14
(3) 整備事務	28
(4) 管理事務	49
(5) 港営事務	60
事業の根拠法令調	69
職員調	別冊
職員の年齢調	別冊
健康管理	別冊
職員配置調	72
歳入予算執行状況調	74
過年度分収入未済額調	86
現金出納調	87
保管現金有高調	87
預金調	88
郵券等受払調	89
材料品受払調	90
歳入歳出外現金調	101
歳出予算執行状況調	103
委託料等歳出予算執行状況節別集計表（令和3年度）	113
委託料等歳出予算執行状況節別集計表（令和4年度）	114
委託料に関する調	115
委託料に関する調（工事関係）	別冊
負担金支出調	125
事業別箇所数調（3年度・4年度）	133
工事発注状況調（2年度・3年度・4年度）	135
入札状況調（2年度・3年度・4年度）	136
土木工事実施状況総括調	別冊
土木工事調	別冊
建築工事調	別冊
繰越工事調	別冊
公有財産調	137
借地借家等調	138
事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	139
行政財産貸付・使用許可調	140
備品・図書調	141
主要備品調	145

公務中の事故等に関する調	-----	146
工事中の事故に関する調	-----	147
前回の監査結果等改善状況調	-----	148

事務事業の概要

1 概況

(1) 清水港の概況

ア 清水港の環境

清水港は、三保半島が天然の防波堤、有度山等の山々が防風の役目を果たし、四季を通じて穏やかで使いやすい港、富士山を背景に風光明媚な天然の良港として知られ、神戸、長崎とともに日本三大美港のひとつに数えられている。

また、交通アクセス面では国道1号バイパス、国道52号、国道150号、東名高速道路及び新東名高速道路への接続が容易であり、さらには、中部横断自動車道、圏央道等の整備により、国内有数の利便性の高い道路網を有することとなり、清水港の重要性はさらに高まるものと予想される。

イ 清水港の沿革

清水港の発祥は古く、奈良時代には船着場が下清水付近にあったと伝えられる。

江戸時代に港の中心が巴川河口付近となり、千石船の出入りが頻繁に行われていた。

明治に入り、清水波止場の築造により物流の拠点として賑わいを見せ、明治29年(1896年)に開港外貿易港の指定を、同32年(1899年)には開港場の指定を受けた。これが国際貿易港として発展するスタートの年となり、以後、茶を皮切りに輸出が活発となり、併せて臨海部の開発により工場が進出し、工業港の性格も持つようになった。

大戦時には外国貿易が途絶し施設も荒廃したが、戦後、国により復旧築港がいち早く行われ、昭和25年の重要港湾の指定とともに特需により港勢が回復、昭和27年には特定重要港湾に指定され、平成23年の港湾法(昭和25年法律第18号)改正に伴い、国際拠点港湾に位置付けられるとともに、平成29年7月8日、国際旅客船拠点形成港湾の指定を受けている。

清水港の貨物取扱量は、高度経済成長により製品輸出を軸に順調に推移してきたが、昭和40年代からの貨物のコンテナ化の進展及び昭和48年のオイルショックを契機とした経済不況や円高経済の流れは、本港を製品輸出主体の港から輸出入機能を併せ持つ港へと変化させることとなった。このため、これらへの対応を柱とした埠頭の建設、大型クレーンの整備、臨港道路の整備などを進め、港湾機能の充実が図られてきた。

また激化する港間競争に対応して、コンテナ荷役の24時間稼働、入港料・岸壁使用料等港湾使用料の低料金の設定など運営面の改革を図るとともに、平成30年には大型コンテナ船に対応する大水深岸壁を有する新興津地区国際海上コンテナターミナルの整備が完了し、国際貿易港としてさらなる飛躍が期待されている。

ウ 清水港管理局の沿革

清水港の管理は、国が昭和4年に清水港務所を設置して行っていたが、戦後、港湾法の制定により、地方公共団体が港湾管理者となる新しい管理運営体制の整備が行われたことに伴い、昭和27年4月から県が港湾法に基づく管理者となり、事務所の名称も清水港管理事務所として発足し、その後、昭和53年に事務所の名称を清水港管理局に改めた。

エ 清水港の施設概要及び利用状況

清水港の規模は、港湾区域1,246ha、臨港地区509ha、航路延長4,000mとなっている。主要施設は大型係留施設75バース、小型係留施設47か所、泊地4,176,808㎡及び船だまり40,700㎡、防波堤4,987.03m、防砂堤103m、防潮堤及び堤防2,236.2m、護岸16,354.59m、荷役機械19基、公共上屋10棟56,926.3㎡、荷さばき地248,432㎡、野積場205,448㎡、駐車場1,000台分29,809㎡などを有している。

令和4年のコンテナ取扱個数は、551,048TEUで前年比2.1%減少となった。外貿コンテナ取扱個数は、438,743TEUで前年比1.9%減少となった。輸出入の実入コンテナ取扱個数では、輸出が181,193TEUで前年比1.1%減少、輸入は203,673TEUで前年比2.1%減少している。

令和3年は、新型コロナウイルス前の令和元年を0.9%上回るまで回復したものの、令和4年は、令和元年と比べても1.1%の減少と、伸び悩んだ。一方、外国貿易額は輸出入合計で3兆7,008億円と前年比18.8%の増加となっている。特に輸入額は過去最高で、歴史的な円安とウクライナ情勢によるエネルギー価格の高騰が影響しているとみられる。

貨物専用フェリーとして平成28年から大分航路週3便で就航を開始したRORO船は、令和5年1月現在、大分航路週5便、北海道航路週2便の計週7便が寄港している。昨今のトラックドライバー不足とともに、中部横断自動車道の開通をはじめとする高規格幹線道路網の拡充により、時間短縮が図られる背後圏から清水港への貨物の流れが期待される。

また、客船については、新型コロナウイルス（COVID19）による寄港中止の影響を受け、令和2年11月以降国内クルーズのみとなり、令和3年度の寄港数は12隻に留まった。令和4年度は、2月28日現在の寄港数は11隻であるものの、令和5年3月から外国客船の寄港が再開され、今後大幅に増加すると期待される。

オ 清水港の港湾整備

① 港湾計画

清水港は、背後地域の発展に伴う物流需要の増大やコンテナ化に代表される輸送革新の進展に対応する物流拠点として、より一層の港湾機能の強化・充実に努めることや、近年の港湾を取り巻く環境の変化に伴い、憩い・集い・親しむための交流拠点として、賑わい空間の形成を図るなどの役割を担っている。

このため、2030年代前半を目標年次として、令和3年3月、法定計画である港湾計画を改訂し、「スマートな物流」と「美しいみなとまちづくり」の実現を目指している。

(ア) 利用者が使いやすさを実感できるみなと

(次世代高規格コンテナ・ROROターミナルの形成とバルク貨物取扱機能の強化)

(イ) 憧れ、何度も訪れ、滞在したくなる美しいみなとまち

(交流・賑わい拠点の創出とアクセシビリティ・回遊性の向上による地域内循環の強化)

(ウ) 訪れ、働き、暮らす人々が安全・安心を感じられるみなとまち

(円滑な生活物資の緊急輸送機能の確保と災害時における広域的な連携の強化)

② 港湾整備

新興津地区では、国際コンテナターミナルの船舶大型化への対応を進めている。第1バースは、平成15年7月に暫定供用し、背後のコンテナヤードを平成19年8月に完了した。

第2バースは、平成25年5月に暫定供用し、背後のコンテナヤードを平成29年9月に完成した。さらにコンテナターミナル背後地では、中部横断自動車道の建設発生土を活用

し、大規模地震による津波でも浸水しない物流関連用地を造成・売却するとともに、民間事業者は、令和2年1月、物流センターを竣工した。

令和2年3月には、コンテナの積幅23列に対応したコンテナクレーンを2ヶ年で整備完了している。令和3年には、RTG遠隔化のヤード整備（管路布設）に着手しており、段階的に令和6年度まで設備工事を進めていく。

カ 清水港の地震・津波対策

清水港は、1次輸送を担う防災拠点港湾であることから、緊急物資輸送用の岸壁や埠頭内の公共建築物等の耐震化を進めている。

また、行政機関、港湾関係団体等で組織する「清水港防災対策連絡協議会」において、地震・津波による大規模災害発生時の港湾機能の早期回復に向け、平成27年2月に「清水港みなと機能継続計画」を策定し、計画に基づく施設整備を進めるとともに、訓練等を通じて計画の充実に努めているところである。

一方、海岸管理者として港背後地の住民を津波から守る観点から、清水港海岸の堤防、胸壁、水門、陸間の整備や、陸間の自動化等を進めている。

これまで港湾利用への影響や景観の阻害等の理由から、津波対策施設の整備位置が確定していなかった江尻・日の出地区については、学識経験者や地元住民・関係企業の代表者で組織する「清水港海岸江尻・日の出地区津波防災対策検討委員会」を設置し、6度の委員会と現地検討会を通して、平成27年12月、津波防護施設整備計画を策定している。

現在江尻・日の出地区は、令和3年度から江尻地区は交付金、日の出地区は補助事業化となり、測量及び地質調査を進めてきており、事業効果の高い日の出緑地周辺から整備に着手している。

キ ポートセールス

清水港の優れた港湾機能、充実した交通ネットワーク、インセンティブなど清水港の優位性をPRし清水港の利用促進を図るため、官民で組織する「清水港ポートセールス実行委員会」により荷主・船社訪問、セミナーの開催等、国内外でのポートセールスを行っている。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、セミナーはオンラインのみの開催となったが、令和4年度は、来場とオンラインを併用したセミナーを開催するなど、徐々に正常な形態に近づいてきている。

ク 客船等誘致活動

清水港のより一層の賑わい創出を目指し、官民一体となって、客船や帆船の誘致活動や歓迎事業を実施している。今後も、富士山の世界文化遺産登録や「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟等の優位性を生かしつつ、クルーズ客船の誘致活動等を推進していく。

平成29年1月には国土交通省から「国際クルーズ拠点形成港湾」に選定され、同年7月には改正港湾法に基づく「国際旅客船拠点形成港湾」に指定された。今後は、国と連携しクルーズ船2隻同時接岸が可能な岸壁整備を行うとともに、官民協力し、受入れ体制の拡充に取り組んでいく。

ケ 港のイメージアップ

住民が親しみを持てる港づくりを進めるため、指定管理者により、清水マリンパークを市民

等に積極的に開放している。

色彩面から港の景観を向上させるため、「美しいみなとづくり」を推進する「みなと色彩計画」に参画している。アクアブルーとホワイトをシンボルカラーとして、クレーン、倉庫等の屋根や壁を塗り替え、清水港のイメージアップを積極的に進めている。この取組は国からも高く評価され、令和3年6月には国土交通省の「都市景観大賞（景観まちづくり活動・教育部門）」を受賞した他、過去にも数多くの賞を受賞している。

また、JR清水駅東口周辺から日の出地区を結ぶ軸一帯を「清水都心WF（ウォーターフロント）地区」と位置付け、平成29年3月、地区の目指す姿を基本方針としてとりまとめ、現在、この基本方針のもと津波対策施設とみなとまちづくりが一体となった賑わいの場を目指し、施設整備を推進している。

(2) 港湾施設の現況

ア 大型船係留施設

(令和5年2月28日現在)

施設名	水深 (m)	延長 (m)	利用最大船型 (重量トン)	バース ※数	主要取扱貨物	
新興津	1～2号岸壁	-15.0	700	60,000	2	コンテナ
興津	1～3号岸壁	-10.0	556	15,000	3	水産品
	4～5号岸壁	-5.5	181	2,000	2	鋼材
	6～9号岸壁	-10.0	740	15,000	4	水産品
	10号岸壁	-7.5	168	5,000	1	水産品
	11～12号岸壁	-12.0	440	30,000	2	紙パルプ
	13～14号岸壁	-10.0	370	15,000	2	合板
袖師	1～4号岸壁	-4.5	240	700	4	再利用資源
	5号岸壁	-7.5	135	5,000	1	(タグボート係留)
	6～8号岸壁	-12.2	720	30,000	3	コンテナ、シャーシ
	9～10号岸壁	-9.0	350	10,000	2	水産品
	11号岸壁	-12.0	240	30,000	1	木材、石炭製品
	12～15号岸壁	-7.5	520	5,000	4	鋼材
	16号岸壁	-12.0	330	30,000	1	再利用資源
	17号岸壁	-9.0	165	10,000	1	石油製品
18号岸壁	-7.5	72	1,000	1	LPG	
江尻	1～5号岸壁	-6.5	497	3,000	5	水産品
	6～7号岸壁	-4.5	149	700	2	重油(バンカー船係留)
	8～12号岸壁	-4.5	340	700	5	
	13～16号岸壁	-4.5	262	700	4	(小型船係留)
	17～18号岸壁	-6.5	185	3,000	2	水産品
清水	1～5号岸壁	-4.5	323	700	5	飼肥料
日の出	1号岸壁	-4.5	80	700	1	水産品
	2～3号岸壁	-7.5	260	5,000	2	紙パルプ
	4号岸壁	-12.0	240	30,000	1	紙パルプ、客船
	5号岸壁	-12.0	240	30,000	1	客船(フェリー係留)
巴川左岸岸壁	-4.5	100	1,000	1	(巡視船係留)	
富士見	1～2号岸壁	-5.5	113	700	2	飼肥料、(タグボート係留)
	3号岸壁	-7.5	140	5,000	1	セメント、(タグボート係留)
	4～5号岸壁	-12.0	480	30,000	2	木材チップ、セメント、穀類
	6～7号岸壁	-9.0	329	10,000	2	飼肥料
塚間岸壁	-5.0	71	1,000	1	鋼材	
係船 浮標	1号	-10.0	—	10,000	2	(退避船舶係留)
	2号	-10.0	—	20,000	2	(退避船舶係留)
合計		9,736	—	75	—	

※「バース」(Berth)とは、荷役をするための停泊場所のことである。

イ 小型船係留施設

(令和5年2月28日現在)

種別	箇所数(か所)	延長(m)
物揚場	18	2,645.40
棧橋	8	176.00
プレジャーボート係留施設	10	2,677.10
船揚場	11	630.00
合計	47	6,128.50

ウ 航路 (令和5年2月28日現在)

名 称	区 域	延長(m)	水 深 (m)	幅(m)
清水港航路	港界線から富士見埠頭まで	4,000	-12.0~-22.0	200~450

エ 泊地 (令和5年2月28日現在)

名 称	位 置	面積(m ²)	水 深 (m)
避難泊地	静岡市清水区袖師町地先	81,400	- 4.5
検査錨地	静岡市清水区清見寺町地先	473,003	-18.4 ~ -29.0
航路泊地	静岡市清水区清開地先他 23 か所	3,622,205	-2.5 ~ -22.0
合 計	26 か所	4,176,608	-

オ 船だまり (令和5年2月28日現在)

名 称	位 置	面積(m ²)	水 深 (m)
興津船だまり	静岡市清水区興津清見寺町地先	13,100	-1.5 ~ -3.5
袖師第一船だまり	静岡市清水区横砂地先	10,300	-1.5 ~ -3.5
三保船だまり	静岡市清水区三保地先	17,300	-0.8 ~ -2.5
合 計	3 か所	40,700	-

カ 外かく施設 (令和5年2月28日現在)

種 類	防波堤(m)	防砂堤(m)	防潮堤(m)	堤防(m)	護岸(m)
延 長	4,987.03	103	604	1,632.20	16,354.59

キ 港務通信施設

① 清水港務用海岸局 (令和5年2月28日現在)

設 備	位 置	能 力
通信所	静岡市清水区興津清見寺町 1375-121	-
送受信所	静岡市清水区日の出町9-25	しみずポートラジオ国際 VHF50W
	御前崎市御前崎 46-30	おまえざきポートラジオ国際 VHF25W

② 清水港務用海岸局 (非常用補助無線局) (令和5年2月28日現在)

設 備	位 置	能 力
送受信所	静岡市清水区興津清見寺町 1375-121	しみずポートラジオ国際 VHF25W

ク 荷役機械

(令和5年2月28日現在)

名 称	能 力	数 量	設置場所	主要取扱貨物
軌道走行式コンテナクレーン	59.7 t	3	新興津埠頭	コンテナ
〃	57.3 t	2	〃	〃
〃	78.4 t	1	〃	〃
〃	48.6 t	1	袖師第1埠頭	〃
〃	52.2 t	1	〃	〃
〃	53.4 t	1	〃	〃
走行式チップアンローダ	400.0 t/h	2	富士見埠頭	ウッドチップ
ニューマチックアンローダ	300.0 t/h	2	〃	穀 物
機械式連続アンローダ	600.0 t/h	1	〃	〃
ベルトコンベア	600.0 t/h	3	〃	〃
〃	400.0 t/h	1	〃	ウッドチップ
〃	360.0 t/h	1	〃	〃
計		19		

注：新興津埠頭6号機 令和2年4月1日 供用開始

ケ 公共上屋

(令和5年2月28日現在)

単位：棟、㎡

所 在 地	棟 数	有効面積
興津第1埠頭	3	12,797.0
興津第2埠頭	4	20,595.1
日の出埠頭	2	19,286.2
富士見埠頭	1	4,248.0
計	10	56,926.3

コ 荷さばき地・野積場

(令和5年2月28日現在)

単位：㎡

所 在 地	荷さばき地	野積場	計
新興津埠頭	139,395	16,049	155,444
興津第1埠頭	1,309	14,701	16,010
興津第2埠頭	3,049	40,814	43,863
袖師第1埠頭	89,435	125,500	214,935
江尻埠頭	7,980	0	7,980
清水船だまり	2,100	0	2,100
富士見埠頭	5,164	503	5,667
折戸	0	7,881	7,881
計	248,432	205,448	453,880

サ 駐車場施設

(令和5年2月28日現在)

名 称	所 在 地	面 積 (㎡)	収容能力 (台)
立て掛け式駐車場	静岡市清水区横砂	5,322	162
江尻高架橋下駐車場	〃 清水区島崎町	2,237	77
日の出埠頭駐車場	〃 清水区日の出町	1,532	49
日の出駐車場(注)	〃 清水区日の出町	17,327	572(計749)
富士見駐車場	〃 清水区清開	3,392	102
合 計		29,810	962(計749)

注：日の出駐車場の管理は指定管理者

シ 海洋性廃棄物処理施設

(令和5年2月28日現在)

名 称	所 在 地	面 積 (㎡)	処理能力
木皮焼却炉(注)	静岡市清水区清開	933	12.0 t/日
橋型クレーン		-	3.05t

注：休止中

ス 貯木場

(令和5年2月28日現在)

名 称	所 在 地	総面積 (㎡)	有効面積 (㎡)
第1水面貯木場	折戸湾内	387,407	276,764
第2水面貯木場	〃	98,964	78,844
木材整理場	〃	257,137	172,042
合 計		743,508	527,650

セ 廃油処理施設

(令和5年2月28日現在)

名 称	所 在 地	能 力
廃油処理場(注)	静岡市清水区袖師町飛島	受入タンク 1,500kl 2基

注：休止中

ソ 清掃船・調査船

(令和5年2月28日現在)

名称	トン数(t)	主機関(ps)	速力(ノット)	全長(m)	摘要
ともえ丸	10.00	110	6.9	11.50	清掃船
ひので	12.74	280	20.0	11.94	調査船

タ 清掃用車両

(令和5年2月28日現在)

品名	規格	台数	摘要
普通四輪貨物自動車	ニッサンアトラス	1台	

チ 清水港湾交流センター

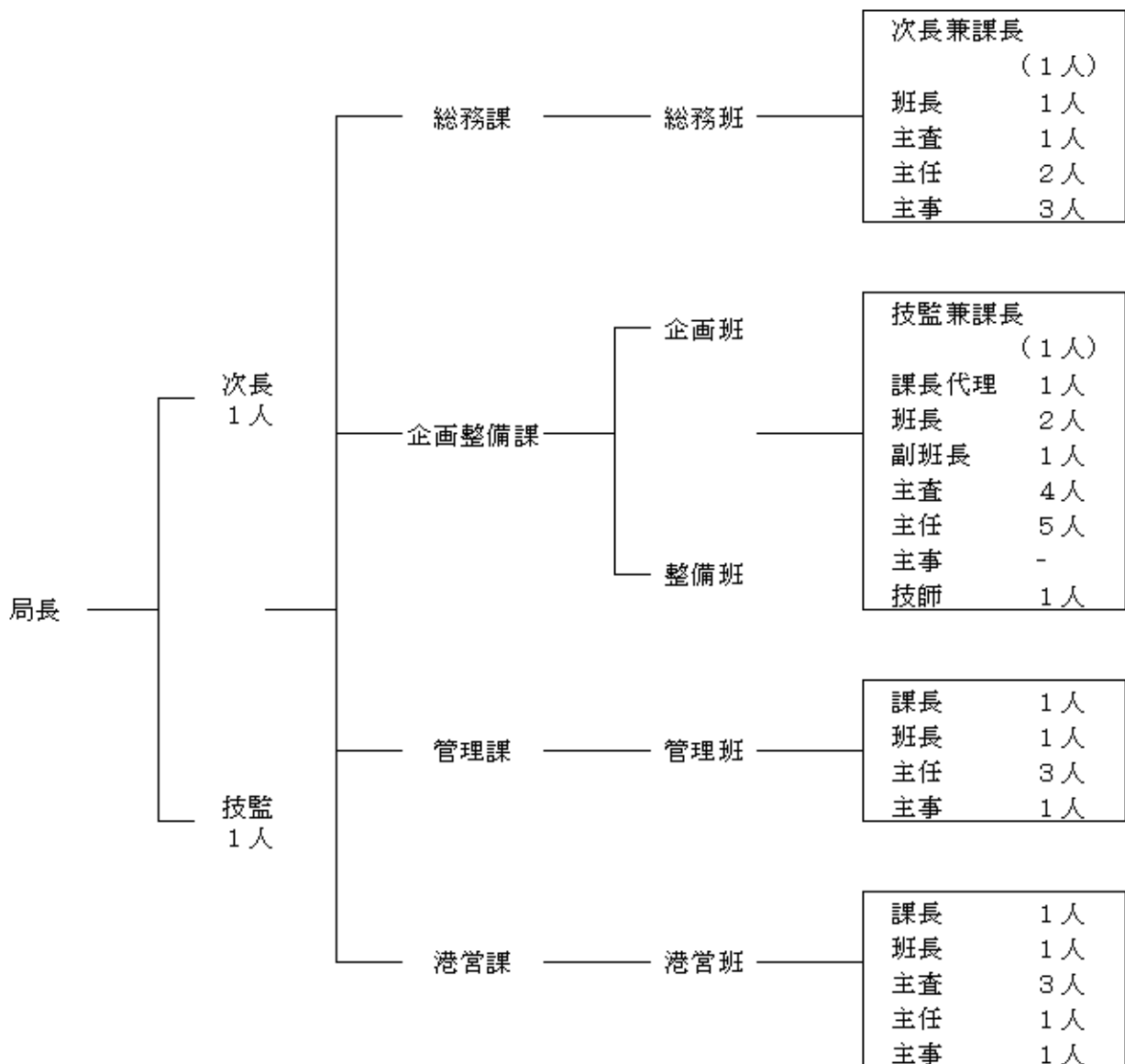
(令和5年2月28日現在)

名称	位 置	能 力
客船ターミナル	静岡市清水区日の出町10番80号	総床面積 934㎡ (待合所の附帯施設である展示場等 250㎡、船員船客待合所84㎡を含む。) 収容人員 300人
港湾関連団体用業務室	〃	総床面積 603㎡
多目的ホール※	〃	面積 2,431㎡ 収容人員 2,000人
会議室※	〃	面積 56㎡ 収容人員 12人

※港湾法における港湾施設ではない。施設管理は指定管理者

(3) 組織図

(令和5年4月1日現在)



(その他会計年度任用職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	4人

職員数計 37人

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）及び評価・改善

(1) 総務事務

局全体の良好な執務環境の確保や予算の管理・執行等の総務事務に加え、局所管の工事の入札、契約事務を行う。

ア 人事管理

a 目的

令和5年4月1日現在、37人の職員と4人の会計年度任用職員が配置されている。各職員の円滑な事務執行のために、良好な執務環境の維持やコンプライアンスの遵守に努める。

b 実績

各課長と協力し、各課職員の適切な事務分担を図るなど良好な執務環境の確保に努めたほか、ハラスメント所属内研修や各課でのコンプライアンス意見交換会、内部統制への取組等により、コンプライアンスの遵守に取り組んだ。

イ 予算経理及び物品・財産管理

a 目的

予算経理及び物品・財産管理について、正確かつ効率的な執行に努める。

b 実績

財務規則、財産規則等に基づき適正な執行に努め、支払い事務において支出負担行為や支払事務の遅延防止を図った。

ウ 建設工事の契約及び経理事務

a 目的

入札事務及び請負契約事務の執行については、地方自治法、同施行令及び財務規則、建設工事執行規則並びに建設業法等関係法令を遵守し、適正な執行に努める。

b 実績

関係法令を遵守し、適正な入札及び契約事務の執行に努めた。

エ 交通安全指導

a 目的

交通安全に対する職員の意識の高揚と技術の向上を図り、交通事故防止に努める。

b 実績

毎週開催する課長会議を通じて、交通安全の心構え・事故事例等の情報を各職員に周知するなど、職員の交通安全意識の高揚を図り交通事故の防止に努めたが、朝の通勤時間帯に車及び自転車による事故が4件発生している。

<令和4年度の主な啓発事業>

- ・ 交通安全スローガンを毎月定めるとともに、執務室内の目立つ場所に掲示
- ・ 交通事故・違反ゼロの継続日数を執務室内に毎日掲示
- ・ チャレンジラリー150（セーフティドライブキャンペーン）への全職員の参加

オ 健康管理

a 目的

定期健康診断の積極的な受診により、疾病の早期発見、早期治療に努める。また、健康管理区分上、指導が必要な職員には、事後指導や健康相談への参加を指導する。

b 実績

年次有給休暇や夏季休暇の活用など、日ごろから心身の休養、健康増進、体力づくりなどを通じて健康保持に努めるよう指導した。

また、ワークライフバランス推進デー等での定時退庁の呼び掛けや、課長会議などを通じて各課長に時間外勤務縮減に向けた取組を指導するとともに、特に時間外勤務が多い職員に対しては管理者が個別に面談するなど、仕事と生活の調和を実現できる職場環境づくりを進めた。

さらに、新型コロナウイルス感染防止対策として、3密回避のための時差勤務・在宅勤務の励行、飛沫防止のための窓口カウンター等へのパーテーション設置など様々な取組を行った。

カ 研修等

a 目的

職員の資質の向上を図る。

b 実績

職員の資質の向上を図るため、自治研修所が実施する研修をはじめ、各種専門機関が実施する技術研修、講習会等に積極的に参加させるように努めた。

キ 防災対策の推進

a 目的

南海トラフ巨大地震等の災害に適切に対処するため、防災対策に努める。

また、台風や異常気象に備えた水防体制の確立に努める。

さらに、新型コロナウイルス感染対策に努める。

b 実績

予想される南海トラフ巨大地震等の災害に備え、災害応急対策業務の執行に係る処理要領の整備や津波警報等発表時の参集にあたり、諸条件の整備などを実施するとともに、総合防災訓練及び地震対策オペレーション大規模図上訓練などにおいて、事務所独自の訓練を行い、防災対策の充実を図った。

また、高潮など異常気象の発生時においては、臨港道路等の冠水に備えて道路パトロールを実施するなど、適切な水防活動に努めた。

さらに、既存の清水港BCP（事業継続継続）に新型コロナウイルス感染症に関する項目として「新型コロナウイルス編」を整備しており、当感染症に職員が罹患したときの事業継続体制の確保に備えている。

<評価・改善>

適切な人事管理や研修等により、職員の資質を向上するとともに、事務事業の円滑な執行を図った。

令和4年度は、体調不良により年度途中で特別休暇・休職になった職員が総務課で2名（いずれも建設業担当）発生し、また総務班長が5月末で中途退職したことにより、人員が足りない状態での事務執行を余儀なくされた。局内他課職員の配置転換や繁忙時の応援、1月からの新規採用職員の前倒し配置により対応してきたが、令和5年4月からようやく定数どおりの人員が揃ったため、建設業事務においてこれまでどおりの事務執行ができるよう、体勢を早急に整えていく。

また、職員が能力を発揮できる環境を整えるため、時間外勤務の縮減を図り、仕事と生活の調和を実現できる職場環境づくりやコロナ感染症防止対策としてテレワーク推進など働き方改革に引き続き取り組んだ。

(2) 企画振興事務

ア 港湾振興事務

(ア) 利用促進活動	事業費	令和3年度	1,096千円
		令和4年度	1,509千円

<目的>

清水港の利用促進を図るため、官民連携のもと寄港要請・誘致活動及び各種歓迎事業を行う。

<計画>

県・静岡市・清水港利用促進協会の三者で組織する「清水港ポートセールス実行委員会」において、各種セミナーや視察会の開催、荷主・船会社等への訪問を行うとともに、県・市・民間で構成される「清水港客船誘致委員会」により、大型客船等の寄港要請活動や寄港時の各種歓迎事業を実施する。

<実績>

新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、来場型のセミナーを開催するなど、正常に近い形で実施することができた。

a 海外ポートセールス

中止

b 国内ポートセールス

令和3年度の清水港セミナーはオンラインのみとなったが、令和4年度は来場型とオンラインを併用して開催した。参加希望の多い物流視察会は、令和3年度より1回の人数を増やし、できるだけ多くの方々に参加いただけるようにするとともに、新たにRORO船の見学を取り入れ、モーダルシフトの効果もPRした。

また、コンテナ船等の初入港船に対し、記念品の贈呈を実施し、航路の維持・拡大に努めた。

(a) 清水港セミナー等

名称	時期等	対象	当日の出席・視聴者数
清水港・富士山静岡空港セミナー	9月6日	山梨県内の荷主、行政機関、団体、観光関連企業等	会場：268名 Web視聴：82回（当日）
西部地区貿易懇談会	2月28日	県西部地区荷主企業等	会場：356名
清水港セミナー	10月27日	首都圏の荷主企業、各船会社東京事務所及び商社等	中止 COVID19による
物流視察会	8月22日	県内外の荷主企業等	35人
	9月12日		37人
	11月7日		39人
	11月21日		40人
	12月5日		45人

(b) 荷主等の視察受け入れ

時期	件数	対応者
R4.4~R5.2	16	静岡県、清水港利用促進協会等

(c) 初入港船等に対する歓迎訪船(新型コロナウイルス感染症対策のため、訪問せずに記念品のみ)

件数	内容
2件	記念品贈呈

c 客船等誘致活動

平成2年にクイーンエリザベス2の初入港を契機として、清水港客船誘致委員会（事務局：静岡市経済局海洋文化都市推進部）が設立され、客船の誘致活動が続けられた結果、平成25年の富士山の世界文化遺産登録以降、客船の寄港が増加した。

平成29年1月には国土交通省から「国際クルーズ拠点形成港湾」に選定され、同年7月には改正港湾法に基づく「国際旅客船拠点形成港湾」に指定された。現在は、国と連携しクルーズ船2隻同時接岸が可能な岸壁整備を行うとともに、官民協力し、受入れ体制の拡充を推進している。

また、清水港客船誘致委員会は、客船が寄港する際には多彩な歓迎行事を開催している。特に、外国客船が寄港する時には、着物の着付け体験や日本茶の試飲等の日本的な行事を開催し、乗船客のおもてなしをしている。

<客船等の寄港状況> 客船 11 隻 令和5年2月28日現在

寄港日	船名	内・外航	備考
2022.4.23	ぼしふいっくびいなす	内航	
2022.5.17	ぼしふいっくびいなす	内航	
2022.6.28	飛鳥Ⅱ	内航	
2022.7.23	にっぽん丸	内航	
2022.8.20	にっぽん丸	内航	
2022.9.15	飛鳥Ⅱ	内航	
2022.10.24	にっぽん丸	内航	
2022.10.26	にっぽん丸	内航	
2022.11.1	飛鳥Ⅱ	内航	
2022.12.4	ぼしふいっくびいなす	内航	
2023.2.23	にっぽん丸	内航	

<評価・改善>

一昨年8月の中部横断自動車道の全面開通を契機ととらえ、セミナー、視察会で積極的にPRするなど、官民一体となった取組みを行った。清水港に関心を示す企業が増え、物流視察会は毎回、早々に定員に達するなど好評を得ている。なお、令和2年度から視察会等の申込みを一部電子化したほか、コロナ禍でも時間や場所に左右されないよう、オンラインと来場型のハイブリット型セミナーを開催するなど、利用者の利便性を向上させている。

エッセンシャルワーカーである海で働く人たちへ向けたメッセージ動画やVR映像をはじめとしたYouTubeとHPを活用し、より多くの人へメッセージや情報を届けるようにした。

令和2年2月のダイヤモンドプリンセスの新型コロナウイルス感染症(COVID19)のクラスター以降、世界中の港湾で客船運航を取りやめとなり、すべての客船予約は一時振り出しに戻った。令和2年11月からは、国内のクルーズ（邦船3社）のみ段階的に再開し、令和4年は延べ13隻の客船が清水港へ寄港した。今年3月には外国客船の寄港が再開され、特に3月1日寄港の外

国客船は清水港がファーストポート（外国から日本国内に最初に入る港）となり、全国的にも注目されている。

コロナ禍以前は、岸壁に設置したテント内で税関や検疫の手続きを行っていたが、3月以降は、内装工事を完了したCIQ（旧6号上屋）を利用する。CIQ内は新たにWi-Fi環境も整え、外国人乗船客の利便性向上を図っている。

また、これまでコロナ対策として、岸壁内は関係者のみの立ち入り、出店は乗船客のみの利用とし、全ての乗客が乗船してから一般客の見送りを可能としていたが、3月以降は客船入港時から見学可能とする。今後、関係機関と連携し、客船が入港する日の出地区の賑わいを高めていく。

(イ) 清水港のPR活動	事業費	令和3年度	9,963千円
		内 委託料	3,798千円
		令和4年度	9,297千円
		内 委託料	4,431千円

<目的>

多様な広報媒体を戦略的に活用し、県民の利便性を向上させるとともに、様々な広報活動を通じ、清水港の利用拡大及び理解促進を図る。また個性的で美しい港づくりのために、「清水港・みなと色彩計画」に取り組む。

<計画>

各種パンフレットを作成し、荷主・船社訪問、視察会などの説明資料として活用するとともに、ホームページによる情報発信等を行う。

県民が港に対する親しみを持てるよう、イベント等に併せてPRのための「清水港展」や「港見学会」を実施するとともに、団体等からの見学者を受け入れ、港に対する県民の理解を深める。なお、視察会等の申込みから、説明、その後の資料提供までAI及びICTを活用する。

<実績>

a 広報宣伝活動

(a) ホームページ更新・広報映像の制作

- ・ ホームページ掲載の情報を常に最新のものに更新（船社、荷主、県民等対象）
- ・ AIチャットボットで更なる利便性向上
- ・ AIナレーターを活用した動画を制作し、視察者等に対して説明を実施
- ・ 清水港PRと教材を兼ねたE-ラーニング動画をホームページで情報発信
- ・ セミナー等での情報発信
- ・ VR映像をホームページ上に掲載し臨場感あふれる現場と信頼性の情報発信
- ・ セミナーのアーカイブ動画を掲載し情報発信
- ・ YouTube 清水港管理局チャンネルで、多彩なコンテンツで発信：セミナーアーカイブ動画、PR映像、4K、VR、エッセンシャルワーカーへの応援動画（英語）等

(b) 広報用パンフレットの作成（荷主、船会社、港湾関係者、視察者、見学者等に配付）

- ・ 清水港パンフレット「Port of Shimizu」
- ・ 小学生向けパンフレット「清水港ってどんなところ？」
- ・ 清水港要覧
- ・ グラフで見る清水港（印刷版、及びインタラクティブ動くグラフ版）

(c) 多言語案内看板の設置

- ・ 平成29年度に清水港からJR清水駅の遊歩道沿いに多言語案内看板を4カ国語（日・英・中・韓）で14箇所設置。

(d) 視察会の案内、受付等の電子化

(e) オープンデータとしている港の統計情報の処理にRPA（Robotic Process Automation:定型業務をソフトウェア型のロボットが代行）を活用

(f) BIツール（Tableau）を活用した分かりやすく且つ双方向にデータを探索できるデータを可視化（動くグラフ）し、利用者サービスの向上を図っている。このツールの導入で、統計データの正確性向上と同時にデータ分析も促進されている。

b 清水港・みなと色彩計画

平成3年度に「清水港・みなと色彩計画」を策定し、平成4年度に「清水港・みなと色彩計画推進協議会」が発足し、個性的で美しい港づくりに取り組んでいる（事務局：静岡市経済局海洋文化都市推進本部）。清水港管理局も委員として参画し、本計画の推進に努めている。

<協議実施状況>

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
協議件数	73件	88件	105件

<令和4年度協議事案（代表例）>

貝島防潮堤 胸壁・陸間の新設、清水マリンターミナル看板の更新

c 各催事での清水港展の開催

催事名	開催日	開催場所	来場者
清水港フラワーフェスタ 2022	5月22日（日）	清水マリンパーク イベント広場	約18,000人
第22回清水港興津フェア	10月16日（日）	興津国際流通センター	約15,000人
清水海洋展 2022	9月17日（土） 9月18日（日）	清水マリンターミナル	約9,300人

d 各催事での港見学会の開催

催事名	開催日	参加者	見学施設
清水港フラワーフェスタ 2022	5月22日（日）	一般県民 39人	海上見学
「県民の日」[主催] 清水港見学会	8月19日（金）	一般県民 17人	海上見学 陸間見学

e 見学者等の受入れ

区 分	令和3年度		令和4年度		備 考
	団体数	人数	団体数	人 数	
港湾視察者	6団体	42人	5団体	267人	地方議員他
港内見学者	15団体	563人	18団体	1,158人	小・中学生他
出張講座	2団体	250人	1団体	90人	小学生
計	18団体	855人	24団体	1,515人	

f 海外港湾との友好提携

提携の状況	港名	所在	提携調印日	備考
姉妹港	サバナ港	米国ジョージア州	昭和61年 10月27日	昭和58年友好提携
	トリエステ港	イタリア国FVG州	平成29年 8月25日	
友好港	青島港	中国山東省	昭和59年 4月16日	

<評価・改善>

令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、多くのイベントが中止となったが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで、ほとんどのイベントは再開された。清水港フラワーフェスタや県民の日で行った清水港見学会には多くの参加者が訪れ、清水港への理解と関心を高めることができた。

A I動画を更新し、Eラーニング教材としたことで、小学校などから「内容が分かりやすく理解度が増した。」等の多くの声が届いた。

海の日動画を職員が制作することで経費の削減につながり、また、職員の動画作成の練度を上げることもできた。今後はドローン操作技術の向上も図っていく。

国・県・市、民間のそれぞれで行っていた新興津コンテナターミナルの視察等について、窓口を1本化し、共同のコンテンツを利用することにより、視察等の増加に対応し、清水港の利用促進を図っている。

RPAの活用により、導入前に比べ、8割以上の業務削減効果のほか、貨物量等のデータを正確かつ短時間で処理できることから、清水港の統計情報を即時に公表し国内外へ提供することが可能となり、清水港利用者の利便性を向上させている。

イ 港湾計画事務

清水港の基本的な開発、利用及び保全の方針を定める法定計画である港湾計画と整備計画
利用計画の検討・策定を行い、秩序ある清水港の将来像を示す。

(ア) 港湾計画

<目的>

港湾法に基づく港湾計画を検討・策定する。

<計画>

海上輸送貨物のコンテナ化・貨物船の大型化に代表される輸送革新の急速な進展に対応し
た物流基盤の整備・拡充や臨港交通体系の充実、快適な港湾環境の創出など総合的な港湾空
間の形成を図る。

<実績>

○ 経緯

現在の港湾計画は、2030年代前半を目標年次として令和3年3月に改訂、平成16年7月
以降2度の改訂、2度の一部変更、8度の軽易な変更を行っている。

- ・ 平成16年7月：改訂（全面見直し）
- ・ 平成18年3月：軽易な変更（土地利用計画の変更）
- ・ 平成19年2月：軽易な変更（効率的な流通業務を特に促進する地域を配置）
- ・ 平成20年3月：軽易な変更（新興津・興津地区の小型船だまり計画と折戸地区の公
共マリーナ計画の変更）
- ・ 平成21年3月：軽易な変更（折戸・三保地区の小型船だまり計画と公共マリーナ計
画の変更）
- ・ 平成24年3月：一部変更（富士見地区バルク（バラ積み）貨物取扱機能強化のため
の計画の変更）
- ・ 平成27年3月：軽易な変更（塚間地区の専用埠頭計画及び水域施設計画と新興津・
興津地区の小型船だまり計画の変更）
- ・ 平成29年3月：軽易な変更（新興津地区の緑地計画、魚釣棧橋の変更）
- ・ 平成29年12月：一部変更（日の出地区の旅客埠頭計画を新規追加、公共埠頭及
び水域施設、土地利用計画の変更）
- ・ 平成31年3月：軽易な変更（江尻地区へのフェリー移転に伴う公共埠頭計画、土地
利用計画及び小型船だまり計画の変更）
- ・ 令和3年3月：改訂（全面見直し）
- ・ 令和4年10月：軽微な変更（新興津地区の小型船だまり計画の変更及び土地造成、
土地利用計画の変更、三保地区の水域施設計画及び臨港交通施設の
計画）

○ 計画施設の整備概要

		計 画 (整備状況)
【新興津・興津地区】	水深 16m岸壁	2 バース
【新興津・興津地区】	水深 15m岸壁	2 バース (2 バース)
【新興津・興津地区】	水深12m岸壁	5 バース (4 バース)
【袖師地区】	水深 12m岸壁	1 バース
	水深 10m岸壁	1 バース
【貝島地区】	水深 11m岸壁	1 バース
【江尻地区】	水深 4.5m耐震岸壁	1 バース
【富士見地区】	水深 9 m岸壁	1 バース
【江尻地区】	水深7.5mドルフィン	1 バース
【江尻地区】	小型棧橋	1 基
【折戸地区】	小型棧橋	1 基
【三保地区】	小型棧橋	1 基
【新興津・興津地区】	埠頭用地	45ha
【新興津・興津地区】	水深 16m 航路泊地	79ha
【新興津・興津地区】	外港・新興津防波堤	2,000m (本体 2,000m)
【新興津・興津地区】	小型船だまり防波堤	350m (本体 300m)
【新興津・興津地区】	防波堤 (波除)	50m
【新興津・興津地区】	水深 3 m物揚場	820m (本体 30m)
【新興津・興津地区】	船揚場	45m
【袖師地区】	小型棧橋	3 基
【江尻地区】	船揚場	25m
【富士見地区】	水深14m岸壁	1 バース
【富士見地区】	水深12m岸壁 (既設)	1 バース
【塚間地区】	水深7.5m岸壁	1 バース (1 バース)
【塚間地区】	水深6.5m岸壁 (既設)	1 バース (1 バース)
【塚間地区】	水深 6 m岸壁 (既設)	1 バース (1 バース)
【塚間地区】	水深5.5m岸壁 (既設)	1 バース (1 バース)
【折戸地区】	水深11m係船浮標(撤去)	2 基
【折戸地区】	水深 9 m係船浮標(撤去)	1 基
【富士見地区】	水深14m航路	1 箇所
【富士見地区】	水深14m航路・泊地	21ha (5ha)
【富士見地区】	水深14m泊地	2ha
【塚間地区】	水深7.5m泊地	1ha (1ha)
【折戸地区】	小型棧橋	8 基 (4基)
【三保地区】	小型棧橋	4 基 (1基)
【三保地区】	水深2.5m物揚場	130m (130m)
【三保地区】	埠頭用地	1ha (1ha)
【三保地区】	泊地	0.2ha
【三保地区】	航路・泊地	0.2ha
【折戸地区】	水深 2 m航路	40m
【新興津・興津地区】	臨港道路新興津 1 号線	4.1ha (2.5ha)
【新興津・興津地区】	臨港道路新興津 2 号線	0.8ha (0.8ha)
【新興津・興津地区】	臨港道路興津線	0.1ha
【新興津・興津地区】	臨港道路興津袖師線	2.2ha
【新興津・興津地区】	臨港道路袖師第一埠頭 3 号道路	0.5ha (0.5ha)
【貝島地区】	臨港道路貝島三保線	0.8ha
【新興津・興津地区】	海浜	800m
【新興津・興津地区】	緑地	18.7ha (3.7ha)

【袖師地区】	緑地	3ha
【江尻地区】	埠頭用地	1.6ha
【富士見地区】	緑地	9ha
【折戸地区】	緑地	2ha
【富士見地区】	都市機能用地	2ha
【日の出地区】	水深12m岸壁	2バース (1バース)

<評価・改善>

港湾を取り巻く経済情勢や物流動向、環境に的確に対応するため、必要に応じて改訂又は変更を行う。

ウ 工事・委託検査事務

<目的>

清水港管理局が発注する工事請負及び業務委託について厳正かつ適確な検査を執行する。

<実績>

当初契約額が1億円以上の工事及び2千万円以上の委託の検査は工事検査課の検査監が、5百万円以上の工事検査は静岡土木事務所検査監が行い、5百万円未満の工事と2千万円未満の業務委託の検査は、清水港管理局企画整備課課長代理が実施した。

(単位:件)

年 度	管理局対応		静岡土木対応 1億円 未満工事 <small>※契約的では5千万未満</small>	工事検査課対応		合 計
	2千万円 未満委託 <small>※契約的では500万</small>	5百万円 未満工事		2千万円 以上委託 <small>※契約的では100万</small>	1億円 以上工事 <small>※契約的では5千万以上</small>	
令和2年度	69	11	44	-	15	139
令和3年度	60	26	50	-	16	152
令和4年度	66	10	54	15	16	161

<評価・改善>

「静岡県建設工事検査要領」に則り、引き続き適切な検査を行う。

港湾利用状況調

1 貨物取扱実績 (清水港)

令和5年2月28日現在

区分 年	外 買						内 買						合 計					
	輸出		輸入		計		移出		移入		計		輸移出		輸移入		計	
	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比	貨物量	対比
	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%	千t	%
30年	4,548	100.0	6,965	100.0	11,513	100.0	1,596	100.0	4,563	100.0	6,159	100.0	6,144	100.0	11,528	100.0	17,672	100.0
元年	3,628	81.1	6,299	90.4	9,987	86.7	2,038	127.7	4,838	106.0	6,876	111.6	5,726	93.2	11,137	96.6	16,863	95.4
2年	3,368	74.1	6,107	87.7	9,475	82.3	1,855	116.2	4,647	101.8	6,502	105.6	5,223	85.0	10,754	93.3	15,977	90.4
3年	3,821	84.0	6,543	93.9	10,364	90.0	1,939	121.5	4,659	102.1	6,598	107.1	5,760	93.8	11,202	97.3	16,962	96.0
4年	3,724	81.9	6,504	93.4	10,228	88.8	1,921	120.4	4,853	106.4	6,774	110.0	5,645	91.9	11,357	98.5	17,002	96.2

(注) 対比は平成30年を100とする。

単位未満を四捨五入しているため、積み上げによる合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

2 港湾入港船舶実績 (清水港)

令和5年2月28日現在

区分 年	外 航				内 航				合 計			
	船舶数		総トン数		船舶数		総トン数		船舶数		総トン数	
	隻	対比	千t	対比	隻	対比	千t	対比	隻	対比	千t	対比
		%	%		%	%	%		%	%	%	
30年	1,850	100.0	37,241	100.0	6,247	100.0	10,034	100.0	8,097	100.0	47,275	100.0
元年	1,961	106.0	38,362	103.0	6,667	106.7	11,909	118.7	8,628	106.6	50,271	106.3
2年	1,791	96.8	33,146	89.0	6,929	94.9	10,717	106.8	7,720	95.3	43,863	92.8
3年	1,593	86.1	30,198	81.1	6,870	94.0	10,841	108.0	7,463	92.2	41,039	86.8
4年	1,623	87.7	29,876	80.2	6,862	93.8	11,147	111.1	7,485	92.4	41,023	86.8

(注) 対比は平成30年を100とする。

単位未満を四捨五入しているため、積み上げによる合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(参考)

平成30 - 令和4年 コンテナ取扱個数の推移

単位:個(TEU)

年	合計	外国貿易			内国貿易		
		輸出	輸入	計	移出	移入	計
平成30年	567,460	248,582	234,868	483,450	33,216	50,794	84,010
令和元年	557,400	230,797	241,299	472,096	47,396	37,908	85,304
令和2年	514,237	214,731	213,016	427,747	42,865	43,625	86,490
令和3年	562,610	227,362	219,955	447,317	50,536	64,757	115,293
令和4年	551,048	224,190	214,553	438,743	50,744	61,561	112,305

(注)数値は実入・空コンテナの合計。

TEUとは、コンテナの個数を数える単位で、20フィートコンテナ(長さ約6メートル)1個を1TEUと数え、40フィートコンテナ(長さ約12メートル)1個は、2TEUに換算する。

令和4年における主な輸出入品

単位:百万円

輸 出			輸 入		
品 名	金 額	構成比	品 名	金 額	構成比
機械類及び輸送用機器	1,472,762	65.5%	食料品及び動物	326,967	22.5%
雑製品	278,573	12.4%	機械類及び輸送用機器	316,717	21.8%
原料別製品	185,221	8.2%	化学製品	177,779	12.3%
化学製品	169,912	7.6%	雑製品	160,908	11.1%
特殊取扱品	107,127	4.8%	原材料	152,491	10.5%
食料品及び動物	21,136	0.9%	原料別製品	151,347	10.4%
原材料	11,059	0.5%	鉱物性燃料	143,323	9.9%
飲料及びたばこ	2,221	0.1%	飲料及びたばこ	7,752	0.5%
そ の 他	2,034	0.1%	そ の 他	13,513	0.9%
合 計	2,250,045	100.0%	合 計	1,450,797	100.0%

(注)数値は清水税関支署調べ、速報値である。

金額及び構成比は、単位未満を四捨五入しているため、積み上げによる合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

3 上屋利用実績

(令和5年2月28日現在)

上屋名等 年度・面積		興 津 第1埠頭	興 津 第2埠頭	日 の 出 埠 頭	富 士 見 埠 頭	合 計
棟 数		3棟	4棟	2棟	1棟	10棟
30	有効面積(m ²)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(m ²)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
元	有効面積(m ²)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(m ²)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
2	有効面積(m ²)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(m ²)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
3	有効面積(m ²)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(m ²)	153,564.0	247,141.2	231,434.4	50,976.0	683,115.6
4	有効面積(m ²)	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
	延利用面積(m ²)	140,767.0	226,546.1	212,148.2	46,728.0	626,189.3

(注) 延利用面積：月単位の利用面積の期間合計

4 貯木場利用実績

(令和5年2月28日現在)

貯木場名等 年度・面積		第1水面 貯木場	第2水面 貯木場	木 材 整 理 場	合 計
30	有効面積(m ²)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(m ²)	0	0	0	0
元	有効面積(m ²)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(m ²)	0	0	0	0
2	有効面積(m ²)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(m ²)	0	0	0	0
3	有効面積(m ²)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(m ²)	0	0	0	0
4	有効面積(m ²)	276,764	78,844	172,042	527,650
	延利用面積(m ²)	0	0	0	0

(注) 延利用面積：月単位の利用面積の期間合計

5 野植場利用実績

(令和5年2月28日現在)

年度・面積		埠頭名等			
		新興津埠頭	興津第1埠頭	興津第2埠頭	袖師第1埠頭
30	有効面積(m ²)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積(m ²)	4,679,842	5,212,930	8,935,798	39,774,644
元	有効面積(m ²)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積(m ²)	5,481,205	5,212,930	8,950,895	39,051,350
2	有効面積(m ²)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積(m ²)	5,481,205	5,212,930	8,950,895	39,051,350
3	有効面積(m ²)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積(m ²)	5,481,205	5,212,930	8,950,895	39,051,350
4	有効面積(m ²)	16,049	14,701	40,814	125,500
	延利用面積(m ²)	5,015,678	4,770,188	7,719,606	35,734,660

年度・面積		埠頭名等		
		富士見埠頭	折戸	合計
30	有効面積(m ²)	503	7,881	205,448
	延利用面積(m ²)	78,475	1,924,240	60,605,929
元	有効面積(m ²)	503	7,881	205,448
	延利用面積(m ²)	78,475	2,117,000	60,891,855
2	有効面積(m ²)	503	7,881	205,448
	延利用面積(m ²)	78,475	2,117,000	60,891,855
3	有効面積(m ²)	503	7,881	205,448
	延利用面積(m ²)	78,475	1,052,000	59,826,855
4	有効面積(m ²)	503	7,881	205,448
	延利用面積(m ²)	71,810	1,687,188	54,999,130

(注) 延利用面積：日単位の利用面積の期間合計

6 荷さばき地利用実績

(令和5年2月28日現在)

年度・面積		埠頭名等			
		新興津埠頭	興津第1埠頭	興津第2埠頭	袖師第1埠頭
30	有効面積(m ²)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(m ²)	37,282,681	654,097	1,512,913	20,090,280
元	有効面積(m ²)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(m ²)	37,234,745	657,571	1,515,217	20,790,334
2	有効面積(m ²)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(m ²)	37,234,745	651,523	1,515,985	20,573,980
3	有効面積(m ²)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(m ²)	37,234,745	640,099	1,487,377	20,926,220
4	有効面積(m ²)	139,395	1,309	3,049	89,435
	延利用面積(m ²)	34,072,342	590,066	1,368,614	19,137,847

年度・面積		埠頭名等			合計
		江尻埠頭	清水船だまり	富士見埠頭	
30	有効面積(m ²)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(m ²)	3,558,212	766,500	858,115	64,722,798
元	有効面積(m ²)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(m ²)	3,505,460	315,000	858,115	64,876,442
2	有効面積(m ²)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(m ²)	3,506,132	0	858,115	64,340,480
3	有効面積(m ²)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(m ²)	3,505,748	0	858,115	64,652,304
4	有効面積(m ²)	7,980	2,100	5,164	248,432
	延利用面積(m ²)	3,197,784	0	785,234	59,151,887

(注) 延利用面積：日単位の利用面積の期間合計

7 荷役機械利用実績

(令和5年2月28日現在)

年度	機械名	コンテナクレーン (8基、令和2年度から9基)		チップアンローダー (2基)	ニューマチックアンローダー (2基) 機械式連続アンローダー(1基)
		稼働時間(h)	取扱数量(個)	取扱数量(t)	取扱数量(t)
30		10,417.5	348,692	291,505	392,408
元		9,867.0	328,023	261,413	365,217
2		9,307.5	314,401	182,235	370,878
3		9,799.0	335,185	233,645	363,314
4		8,331.0	292,354	274,808	357,391

(3) 整備事務

企画整備課整備班の事務は、港湾計画に基づく補助事業、港湾関係起債事業等の実施事務、港湾施設の維持管理事務及び港湾施設の占用・使用手続きに関する技術的審査事務である。

主要な補助事業は、防波堤や岸壁、臨港道路等を主とした港湾改修事業、人工海浜等の整備を対象とした港湾環境整備事業、地震・津波等の被害を防止するための海岸事業、異常気象等により被災した公共土木施設を復旧する港湾災害復旧事業がある。

港湾関係起債事業では、荷捌き地やコンテナヤード等の長寿命化を図るふ頭整備事業、コンテナクレーンの新設やチップアンローダーの更新、既設コンテナクレーン及びチップアンローダーの延命化に関する改良等を行う荷役機械整備事業（以上「港湾機能施設整備事業（機能債）」）、埠頭用地背後の関連用地を造成する都市再開発等用地整備事業（以上「臨海部土地造成事業（臨海債）」）等を実施している。

港湾の維持管理では、基本施設である外郭施設、水域施設、係留施設、臨港交通施設や、機能施設である荷役機械、施設用地の点検、補修等を実施している。

ア 事業実施

(ア) 補助事業

a 港湾改修(国際拠点)事業

<目的>

港湾計画による国際拠点港湾としての港湾施設の機能強化並びに岸壁や臨港道路等の港湾施設の改修を進める。

新興津地区においては、「小型船だまり」は、現行の港湾計画における「興津船だまり」と「袖師船だまり」の代替機能として、新興津地区の人工海浜とコンテナターミナルの間に計画されている。さらに事業化に当たり、水産振興拠点として位置付けた「小型船だまり」に、海洋性レクリエーション拠点としての機能を付加させ、隣接する緑地・人工海浜との相乗効果による地域の活性化を図る。

<計画>

日の出地区と興津地区を結ぶ「袖師臨港道路」は、清水港を縦断する幹線道路であり、第1次緊急輸送路にも指定されているため、路線を構成している橋梁の耐震化を実施する。

日の出地区においては、清水都心ウォーターフロント地区開発、国際クルーズ拠点形成と連携した埠頭道路の改良整備を行う。

江尻地区においては、日の出地区からフェリー移転に伴う岸壁整備、物揚場埋設配管の移転補償を行う。

新興津地区においては、2区画の船だまりを持ち、漁船とプレジャーボートの係留が可能な「小型船だまり」を整備する。これまで、港内の静穏度を確保するための防波堤と漁船を係留する物揚場の整備を進めている。また、整備に当たっては、緑地・人工海浜の整備と一体で進めていく。

<実績>

袖師臨港道路においては、平成26年度から崇徳橋落橋防止装置の設置等を行う耐震補強工事に着手し、令和3年度に完成した。また、令和4年度末に清見橋の耐震補強工事が完成する予定である。

日の出地区においては、港内道路1号及び9号について令和元年度から令和3年度に設計を行い、令和2年度から道路改良工事に着手し、令和4年度も引き続き進めた。

江尻地区においては、日の出地区からのフェリー移転のため、令和元年度から令和3年度まで岸壁整備に係る測量、地質等の調査、設計を行い、令和4年度は岸壁ケーソン製作工、地盤改良工事を進めた。また、令和3年度には岸壁整備に伴う、既設物揚場の移転補償設計業務委託を行い、令和4年度には、移転補償工事を進めた。

新興津地区においては、令和3年度には物揚場1の平行及び直角方向の方塊ブロックの据付及び、船揚場クレーン部の設計を行った。また、令和4年度は、令和元年の台風19号の接近に伴い地区内の構造物が被災したことを受け、新たな港内静穏度解析を行い、工事においては防波堤の高上げ、船揚場の基礎捨石工を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	834,797 国 1/2 130,040 国 4/10	—	39,787	崇徳橋落橋防止装置取付工事 日の出埠頭1号設計、9号工事 江尻岸壁設計・工事、移転補償設計 新興津物揚場方塊ブロック据付・クレーン部設計
		17,842	99,334	
		55,908	—	
		4,672	215,302	
令和4年度	240,085 国 1/2 2,586,346 国 4/10	—	123,317	清見橋耐震補強工事 日の出埠頭1号道路改良工事 江尻岸壁ケーソン製作・地盤改良工事、移転補償工事 新興津防波堤高上工事他・港内静穏度解析
		—	115,968	
		2,686	1,898,656	
		16,049	588,627	

b 港湾メンテナンス（港湾改修費補助）事業

<目的>

日の出埠頭1号及び9号道路は、老朽化が進んでいるうえ、1号は歩行空間が未整備、9号は、近年の海面上昇に伴い異常気象時に道路冠水が発生する等の課題があるため、本事業により「みなと」と「まち」を繋ぐ軸として魅力的な歩行空間の整備と併せ改良し、国際クルーズ拠点として、おもてなしの対応やにぎわいを創出する。

<計画>

日の出埠頭1号及び9号道路において、老朽化が顕著である舗装の補修と併せて、歩道の設置や無電柱化を行う。

<実績>

令和4年度は、日の出埠頭1号道路の道路改良工事及び無電柱化に伴う、日の出マリンターミナル等への仮設引込ケーブル敷設工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和4年度	103,458 国 1/2 (内建設負担金577)	—	88,502	日の出埠頭1号道路改良工事 仮設引込ケーブル敷設工事

c. 港湾メンテナンス（統合補助）事業【防災・安全交付金（重点）から移行】

<目的>

施設の老朽化等により陳腐化し、利用効率の低下した施設等に適切な改良を加え、有効活用するもので、既存施設の利用転換、利便性向上のための改良、既存施設の延命化のための改良等を図る。

<計画>

袖師 6-7 号岸壁は、エプロン補修を実施する。江尻 1-18 号岸壁は、電気防食および被覆防食、附属物の取替を行う。

<実績>

（単位：千円）

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 4 年度	88,200 国 1/3	－	42,000	袖師 6-7 号岸壁エプロン舗装補修工事 江尻 3 号岸壁他付属施設工事
		－	42,000	

d. 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業

<目的>

日の出地区における、クルーズ旅客の利便性や安全性を確保し、円滑な受入れを促進するため、旅客ターミナル等の施設整備を行う。

<計画>

国際クルーズ拠点形成を図る上で必要となる、屋根付通路、岸壁舗装、バスシェルター、照明設備の整備、日の出 4 号上屋の耐震工事、日の出 5 号上屋跡地への植栽（緑地整備）、日の出 6 号上屋床改修等を行う。

<実績>

令和 3 年度は照明設備工事、舗装改修工事を実施した。令和 4 年度は、引き続き照明設備工事、舗装改修工事を進めた。

（単位：千円）

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 3 年度	124,345 国 1/3	－	115,437	照明設備、舗装改修工事 建築確認申請資料作成
		1,936	－	
令和 4 年度	25,249 国 1/3	－	25,229	照明設備、舗装改修工事

e. 港湾機能高度化施設整備事業（国際拠点）

<目的>

「産地と港湾が連携した農林水産物・食品のさらなる輸出促進」施策の活用を図り、経済産業部や静岡市、静岡市中央卸売市場内の青果物の卸売業者等と連携して清水港を利用した農水産物の輸出の拡大を目指す。

<計画>

内航RORO船航路を活用するため、袖師第 1 埠頭において、冷蔵コンテナへの電源供給整備を行う。

<実績>

冷蔵シャーシ用コンセント盤設置工事を令和3年11月に着手し令和4年6月に完成した。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	0 国 1/3	-	-	冷蔵シャーシ用コンセント盤設置工事
令和4年度	7,500 国 1/3	-	7,500	冷蔵シャーシ用コンセント盤設置工事

f 防災・安全交付金事業(港湾改修事業【老朽化対策等・局部改良等】)

<目的>

施設の老朽化等により陳腐化し、利用効率の低下した施設等に適切な改良を加え、有効活用するもので、既存施設の利用転換、利便性向上のための改良、既存施設の延命化のための改良等を図る。

<計画>

老朽化の進行等により、機能低下が顕在化している防舷材や車止め等の岸壁付帯施設及び袖師臨港道路の舗装について、更新を行う。

また、江尻地区へのフェリー導入に伴う船揚場の移転整備、新興津地区の津波避難施設(国道1号BP跨道橋)の整備を行う。

<実績>

岸壁付帯施設の改良として、令和3年及び4年度に新興津埠頭の防舷材及び、袖師第1埠頭の車止め及び防舷材の改修を行った。袖師臨港道路においては、令和4年度に舗装補修工事を行った。江尻地区においては令和3年度に船揚場の工事と、江尻1-3号岸壁の電気防食工事を行い、船揚場工事を令和4年度も引き続き実施した。

新興津地区においては、令和3年度に整備中の緑地(人工海浜)・小型船だまりと、背後の市街地を結ぶ津波避難施設(国道1号バイパス横断歩道橋)の予備設計業務及び地質調査、支障ブロック撤去工事を行い、令和4年度は津波避難施設詳細設計業務を進めており、今後、橋梁下部工事を発注していく予定である。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	247,887 国 1/3 58,787 国 2/3	-	149,527	新興津埠頭防舷材設置工事
		-	30,000	袖師第1埠頭防舷材取替
		7,810	25,000	江尻船揚場修正設計、工事
		-	21,000	江尻1-3号岸壁電気防食工事
		27,951	29,326	新興津津波避難施設予備設計、支障物移設
令和4年度	841,860 国 1/3 204,218 国 2/3	-	60,000	新興津埠頭防舷材・車止設置工事
		-	69,000	袖師臨港道路舗装補修工事
		-	681,190	江尻船揚場地盤改良・ブロック製作・据付工事
		48,609	147,199	新興津津波避難施設詳細設計

g 社会資本整備総合交付金（重点）【緑地等施設整備事業（上物・下物）】

清水港海づり公園代替施設整備事業（受託）

<目的>

新興津地区における埠頭整備等による自然海岸の消失に伴い、地元住民からの親水空間の確保に対する要請が強くあり、自然と触れ合える緑地・人工海浜の整備を進めている。

また、想定される大地震等の災害における緊急物資の拠点として、オープンスペースを確保する。

<計画>

人工海浜の整備については、第1期工区として全体計画延長の半分に当たるL=400mの整備を進める。また、港湾計画に位置付けられた静岡市の海づり公園の棧橋及びその根元の緑地護岸（県施工）についても整備を進める。

<実績>

令和3年度は、海づり公園緑地護岸の3面のケーソン据付、既設消波ブロック撤去を実施した。海づり公園の棧橋は下部工の防食工事を行い、また、現場条件を考慮した、棧橋上部工の設計業務を実施した。また、緑地・人工海浜については地元中学生とのワークショップを開催し検討を進めた。

令和4年度は、突堤嵩上げ、緑地護岸上部工、暗渠工事を進めた。また、新興津のアクセス道路設計業務を進めた。海づり公園においては棧橋上部工事を進めた。

その他、令和3年度に引き続き、緑地・人工海浜の導入施設やその規模、配置等の設計について、地元住民や小中学校関係者と協働により検討を進めた。

（単位：千円）

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	320,211 国 1/2	17,633	—	津波避難施設設計、緑地海浜設計 消波ブロック移設 排水路測量設計
	623,010 国 1/3	7,436	131,791	
令和4年度	382,286 国 1/2	—	—	緑地詳細設計、新興津アクセス道路設計 突堤嵩上げ工事
	621,712 国 1/3	—	279,854	
令和3年度	96,420 市受託	8,030	—	棧橋上部工修正設計 棧橋下部防食工
		—	83,930	
令和4年度	266,000 市受託	—	253,440	棧橋上部工事

h 社会資本整備総合交付金【緑地等施設整備事業（統合補助）】

<目的>

日の出地区は、富士山を眺望できる交流・賑わいの場所となっているため、津波対策緊急事業で胸壁を施工する際は、環境への配慮が必要となる。そこで、本事業により緑地等施設の用地取得を行い、緑地施設の改良整備を行う。

<計画>

現在、環境への配慮が必要な場所において、民有地となっている箇所が7筆、2,843㎡あるため、用地の取得に努めるとともに、胸壁の計画と合わせて緑地等施設の設計を行い、工事を進める。

<実績>

令和3年度は緑地の設計を行った。令和4年度は用地の一部買収を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	用地費	
令和3年度	2,410 国 1/3	2,400	-	緑地設計
令和4年度	11,989 国 1/3	-	11,418	用地買収

i 社会資本整備総合交付金（重点）【港湾改修事業（国際拠点）】

<目的>

江尻8～10号岸壁は、昭和17年に完成し水上バスの発着場として利用されているが、老朽化が著しくエプロン幅も狭いため、水上バス、遊覧船及びフェリー利用者、総合病院やみなとオアシス構成施設を訪れる交流人口の増加に対応できる賑わい空間の確保が必要となっていることから、岸壁改良により、エプロン幅や賑わい空間を確保し、利用者の利便性や安全性の向上を図る。

<計画>

江尻8～10号岸壁を既設より約10m前出しする整備を実施する。

<実績>

令和4年度は、江尻8～10号岸壁の測量、地質調査、基本設計業務を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和4年度	63,000 国 4/10	60,000	-	測量、地質調査、基本設計

j 社会資本整備総合交付金【港湾改修事業（局部改良等）】

<目的>

みなとオアシス（江尻地区）と折戸地区を結ぶ水上バス及び遊覧船係留用施設の整備による更なる賑わいの創出を図る。

<計画>

近年需要が高まっているスーパーヨットも係留可能な延長67mの小型棧橋を1基整備する。

<実績>

令和4年度は、設計に先立ち、関係機関との調整を進め、今後設計業務を発注する予定である。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和4年度	25,200 国 1/3	24,000	-	関係機関調整

k 広域連携事業（愛知静岡）【改良（統合補助）】

<目的>

清水港は、国から平成29年7月に「国際旅客船拠点形成港湾」の指定を受け、日の出エリアではクルーズ船寄港回数の増大が見込まれている。それに加え地元の静岡市でも重点地区内に清水港海洋文化拠点を形成する構想が立てられるなど、今後、官民が連携して当該エリアの開発が進んでいくことから、今後より多くの観光客が観光バス等により当該エリアを訪れることが想定されている。そのような中、東名高速道路（清水IC）より、拠点施設までのメインアクセス道であり、清水港から各地へ観光するときの主要道である臨港道路の一部エリアについては高潮時に冠水してしまい、交通制限をかける必要が発生している。このような事態を回避するため、道路改良を行い交通アクセスの安全性、快適性の向上を図る。

三保地区においては、現状海上バスが運行しているものの、発着に利用している棧橋は港湾施設として位置づけられていないため、新規に港湾施設として計画する。

<計画>

袖師臨港道路の江尻地区L=2.0km区間について、老朽化している舗装の補修および併せて道路高上げを行うよう、調査・設計し工事を実施する。

三保地区においては、近年需要が高まっているスーパーヨットも係留可能な延長87mの小型棧橋を1基整備する。

<実績>

袖師臨港道路においては、令和3年度に老朽化した舗装の打換工事と、高潮時に最も冠水が生じる区間の道路改良（高上げおよび舗装打換）が完了した。

三保地区においては、令和4年度に深淺測量、地質調査業務を進めた。

（単位：千円）

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	261,510 国 1/2	-	252,800	舗装打換、高上げ
令和4年度	42,000 国 4/9	40,000	-	深淺測量、地質調査

l 広域連携事業（山梨静岡）【改良（統合補助）】

<目的>

拠点施設であるエスパルスドリームプラザは、清水港観光の玄関口である日の出地区に位置する商業施設であるが、令和4年度より売り面積の増床を伴う新館の建設に着手しており、令和3年8月の中部横断自動車道の全線開通も相俟って、甲信地域からの更なる観光客の増加が見込まれる。

このため、隣接する緑地を盛土し、この新館の上層階に腹付けすることでウォーターフロント施設の安全性（観光客の安全確保）を高めるとともに、商業施設と一体で水辺空間を形成する港湾環境整備施設を整備することにより、日の出地区の緑地機能向上を図る。

<計画>

約0.7haの緑地内に、盛土、芝生、植栽、ベンチ、四阿、園路、デッキ等の整備を行う。

<実績>

令和4年度は、緑地造成工事、緑地設計業務、支障電気電話線の移設を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 4 年度	71,400 国 4/9	25,999 —	— 35,078	緑地設計業務 緑地造成工事

m 防災・安全交付金【高潮事業】、津波対策緊急事業

<目的>

想定される大地震に伴う津波による被害から地域住民の生命財産を守るため、昭和 55 年度から「地震対策緊急整備事業」等により、清水港海岸の堤防、胸壁、水門、陸間についてレベル 1 の津波に対応する整備を行う。

<計画>

清水港海岸は、三保半島の内側から三保、貝島、塚間、折戸、富士見、日の出、江尻、袖師、興津、新興津の 10 地区からなる計画防護延長 22.57km について現在整備を進めている。この中で、日の出及び江尻地区は防護ラインが設定されていないため、企業や住民と協議し、津波防災計画を策定する。

<実績>

清水港内 10 地区の計画防護延長に対して平成 25 年度末で三保地区が完了し、令和 4 年度末現在、清水港内における第 3 次地震被害想定対応の津波防護施設の整備済延長は L=16.55km となり、整備率は 73.3% となっている。第 4 次地震被害想定対応としては、平成 28 年度から、貝島・塚間地区の胸壁工事に着手し、貝島地区の 497m、塚間地区の 610m が令和 4 年度末までに完成する見込みである。

また、平成 27 年 12 月に「清水港海岸江尻・日の出地区津波防護施設整備計画」を策定しており、令和 3 年度から日の出地区及び江尻地区に着手し、測量、用地測量、地質調査、設計を進めた。令和 4 年度は、各地区において調査設計を進めるとともに、塚間、日の出地区において胸壁工事を進めた。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和 3 年度	335,030 国 1/2	—	183,183	塚間地区陸間整備
		28,919	—	江尻地区測量・地質調査
		87,186	—	日の出地区調査、設計
令和 4 年度	1,351,510 国 1/2	—	547,087	塚間地区胸壁整備
		144,135	—	江尻・貝島・塚間地区設計
		282,814	350,000	日の出地区胸壁整備
			—	日の出地区調査、設計

n 防災・安全交付金【津波・高潮危機管理対策緊急事業】

<目的>

老朽化が進んでいる折戸堤防について、健全な施設の状態に改修し、津波対策施設としての効果を最大限に確保する。また、平成9年度から整備している津波防災ステーション施設の老朽化や陳腐化に対応するため、施設の改良更新を行う。

<計画>

老朽化の進んでいる鋼管矢板について、被覆防食工による延命化の補強工事を実施し、破堤防止対策を実施する。また、陸閘や水門を確実に閉鎖できることや、維持管理コストを縮減できるシステムとなるように津波防災ステーションの改良更新を行う。

<実績>

令和3年度は、折戸堤防補強工事及び、津波防災ステーション改良システムの詳細設計を実施した。令和4年度は引き続き折戸堤防補強工事を進めた。また、津波防災ステーションネットワーク設備改修工事設計を行い、折戸地区、袖師船溜地区においては、海岸保全施設の測量・地質調査、基本設計等を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	90,665 国 1/2	-	41,285	折戸堤防補強工事
		39,380	-	津波防災ステーション改良システム詳細設計
令和4年度	482,161 国 1/2	-	304,106	折戸堤防補強工事
		163,773	-	折戸・袖師船溜地区測量・地質調査・基本設計等

o 海岸メンテナンス事業

<目的>

海岸保全施設において、予防保全型の維持管理の導入、施設に必要な防護機能の確保、維持管理費の縮減や平準化を図り、効率的・効果的な維持管理を図る。

<計画>

海岸保全施設の長寿命化計画策定及び長寿命化計画に基づく維持管理を行う。

<実績>

令和4年度においては、今後、海岸保全施設の長寿命化計画の策定を進めていく。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和4年度	105,000 国 1/2	100,000	-	海岸保全施設長寿命化計画策定

p 4年港湾災害復旧事業

<目的>

令和4年9月に襲来した台風15号により、二級河川庵原川及び巴川の流域から土砂が発生し、河口の泊地が埋塞したため、従前機能の確保を図るため、災害復旧事業により、原形復旧工事を実施する。

<計画>

- ① 袖師第1南地区泊地 (-7.5m)
復旧内容：延長 L= 60m、A=3,801m²、グラブ浚渫 V=8,701m³
- ② 巴川泊地 (-4.5m)
復旧内容：延長 L=110m、A=3,997m²、グラブ浚渫 V=7,225m³

<実績>

災害復旧事業により、2箇所において施設機能を復旧する浚渫工事を進めた。

(単位：千円)

年度	査定決定額	事業費	内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和4年度	34,822	44,043 国 2/3	-	44,043	袖師第1南地区泊地 (-7.5m)
	29,675	37,043 国 2/3	-	37,043	巴川泊地 (-4.5m)

※事業費は内容変更を見込んだ金額

q 港湾災害関連事業

<目的>

令和4年9月に襲来した台風15号により、港内に大量の流木が流入し海岸保全施設である堤防等の機能を阻害しているため、海岸保全施設の機能回復を図る。

<計画>

台風等により清水港で管理する海岸に漂着した流木等の処理を実施する。

<実績>

令和4年9月下旬から迅速に流木等の回収を行い、11月上旬には現地からの撤去を行い3月中に処分まで完了する予定である。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和4年度	59,844 国 1/2	-	59,776	日の出地区 460m ³ 江尻地区 75m ³ 三保地区 142m ³ 清水港航路 40m ³ 興津地区 147m ³

r 海岸漂着物等対策事業等

<目的>

漂流・漂着・海底ごみ対策の推進により、海洋環境の保全を図るとともに、将来に亘って優れた環境を維持・保全することにより、観光等にとって欠かせない地域の美しく豊かな海岸の価値を一層高める。

<計画>

台風等により清水港で管理する海岸に漂着した流木等の処理を実施する。

<実績>

令和3年度及び令和4年度は港湾海岸漂着物等対策事業により漂着流木の処理を実施した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	1,300 国 8/10	-	1,300	三保・興津海岸他流木等処理
令和4年度	2,343 国 8/10	-	2,343	興津川河口近辺港湾区域流木等処理

s 社会資本整備総合交付金【港湾事業】

<目的>

港湾計画改訂に必要な調査等を行う。

<計画>

港内の水質、底質調査、公共空間デザイン検討、新規道路の測量設計を行う。

<実績>

令和3年度は、江尻、日の出地区のデザイン基礎検討及び新興津地区道路測量設計を実施した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	13,365 国 1/4	13,344	-	公共空間デザイン基礎検討 新興津地区道路測量設計

(イ) 港湾関係起債事業

a 荷役機械整備事業（港湾機能施設整備事業）

<目的>

コンテナ貨物の増加や船舶の大型化に対応し、国際競争力を維持・向上させるため、新興津地区に-15mの大水深岸壁を有する高規格な新興津国際海上コンテナターミナルの整備にあわせて、6基のコンテナクレーンを整備する。

また、コンテナクレーンの機能向上に伴う改良や、整備後10年以上経過している既存のコンテナクレーンの長寿命化のための改良などを行う。

さらに、富士見地区の穀物用荷役機械についても、国が岸壁を-14mへ増深する工事を進めていることから、長寿命化のための改良を行う。また、老朽化しているウッドチップ用荷役機械について長寿命化又は更新を行う。

<計画>

新興津地区の第1バースで3基、第2バースで3基の内1基は船舶の大型化に対応した、計6基のコンテナクレーンの新設整備が計画されており、現在、全基が完成している。なお、コンテナクレーンの6基のなかでは、供用期間が長期なものもあるため、制御装置の更新、塗替え塗装等を実施し、長寿命化を図る。

富士見地区の穀物用荷役機械のニューマッチクアンローダー、機械式連続アンローダーにおいては、維持管理計画を策定し、その結果を踏まえ、長寿命化に向けた工事を実施する。チップアンローダーについては1号機の更新を図る。

<実績>

令和3、4年度は、富士見地区のニューマッチクアンローダー及び機械式連続アンローダーの長寿命化工事を実施した。また、チップアンローダー新1号機の設計及び、設置場所となる、富士見3、4、5号岸壁の構造検討を進めた。

令和4年度からは、富士見地区の高圧電気設備長寿命化工事、チップアンローダー新1号機製作・据付工事、チップ系高圧受変電設備改修工事を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	96,160 県	-	94,160	富士見：ニューマッチクアンローダー長寿命化工事 富士見：機械式アンローダー長寿命化工事 富士見：チップアンローダー1号機更新設計業務
令和4年度	572,840 県	28,556	544,284	富士見：ニューマッチクアンローダー長寿命化工事 富士見：機械式アンローダー長寿命化工事 富士見：チップアンローダー1号機更新設計業務 富士見：高圧電気設備長寿命化工事 富士見：チップアンローダー新1号機製作・据付工事 富士見：チップ系高圧受変電設備改修工事

b 新興津都市再開発等用地整備事業（臨海部土地造成事業）

<目的>

当該再開発用地は、国際海上コンテナターミナルの関連用地として計画されており、コンテナターミナルに関連する空コンテナのストックヤード、倉庫用地及びトラックヤードなど、コンテナターミナルの背後に位置し、効率的なコンテナターミナルの運用に資する重要な施設用地を整備する。

<計画>

第2バースの供用に合わせ、新興津埠頭第2バースの東側に港湾関連用地を拡張する。

<実績>

平成28年度から、埠頭埋立の防波護岸の設計を実施し、平成27年度から防波護岸ケーソンの製作、据付工事に着手した。また、平成29年度より、港湾関連用地沿いの道路新設工事に着手し、平成30年度に完成した。

令和3年度は消波ブロックの移設工事を実施し、令和4年度は護岸上部工事を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	80,685 県	－	80,485	消波ブロック移設
令和4年度	60,315 県	－	60,315	護岸上部工事

b 富士見都市再開発等用地整備事業

<目的>

富士見埠頭では木材チップをはじめ穀物やセメント、砂糖類の輸入貨物を扱っており、サイロや荷役機械等の設備が完備されている。現在、大型船に対応すべく、岸壁の増深工事を直轄事業で実施しているほか、荷役機械(チップアンローダ1号機)の更新を進めており、バルク貨物の更なる輸入拠点化を目指している。外内貿バルク貨物の集約に伴い取扱貨物の多様化に対応するため、倉庫用地等が必要となることから、新たな港湾関連用地を整備する。

<計画>

村松運河を埋立て、港湾関連用地 2.2ha を整備する。

<実績>

令和4年度は村松運河埋立申請等に必要となる、用地測量業務を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和4年度	20,000 県	20,000	－	用地測量

c ふ頭用地整備事業

<目的>

新興津地区は、近年、大型コンテナ船の寄港の増加に伴うコンテナ船の着岸時間の長時間化や、労働力人口の減少、高齢化の進展による将来の港湾労働者不足の深刻化が懸念されている。こうした状況を踏まえ、コンテナターミナルの生産性を持続的に向上させることを目的として、RTG(タイヤ式門型ガントリークレーン)22基を遠隔操作化することで、荷役能力の向上や労働環境の改善を図る。また、小型船溜りの整備にあわせて、漁業活動に必要な漁港関連用地の土地造成を行う。さらに、近年のパルプ輸入量増加や船舶の大型化に対応するため、直轄工事による岸壁延伸工事が行われることに伴い、背後地の土地造成を行う。

興津地区は、コンテナヤード舗装において長寿命化工事を実施することで荷役の安全性の向上を図るとともに、興津12号上屋建築に伴い新たな道路施設を整備する。

袖師地区は、トランステナー走行路版及びコンテナヤード舗装において長寿命化工事を実施することで荷役の安全性の向上を図るとともに、老朽化した電気施設の改修を行う。

江尻地区は、日の出地区で取り扱っていた国内旅客機能を移転する必要が生じたため、江尻地区ふ頭用地について土地造成を行い、清水港における交通拠点としての早期整備を目指す。また、魚舎撤去跡地において、舗装による粉塵対策を実施することで環境を改善するとともに更なる漁業振興を図る。

<計画>

新興津地区については、遠隔操作化埋設管路及び遮断機用埋設管路の設置を行う。また、漁業関連用地及び直轄工事の岸壁延伸に伴う土地造成を行う。

興津地区については、コンテナヤード舗装改良、道路施設整備を行う。

袖師地区については、トランステナー走行路版改良、コンテナヤード舗装改良、受変電設備高圧機器改修工事を行う。

江尻地区については、土地造成、漁業施設付帯施設整備を行う。また、魚舎撤去跡地において、舗装工を行う。

<実績>

新興津地区において、令和3年度は、給電ピット設計の実施、埋設配管設置工事を実施した。また、漁港関連用地においては、土地造成設計及び道路設計を進めた。令和4年度は、給電ピット設置工事、暗渠工事、仮排水路検討及び直轄工事の岸壁延伸に伴う公有埋立許可申請書作成業務を進めた。

興津地区において、令和4年度は、荷捌地及び野積場の舗装改良工事及び興津12号上屋整備に伴う道路側溝付替工事を進めた。

袖師地区において、令和3年度は、トランステナー走行路版改良及びコンテナヤード舗装改良工事を実施した。令和4年度は、コンテナヤード、野積場舗装改良工事、受変電設備高圧機器改修工事を進めた。

江尻地区において、令和3年度は、土地造成に伴う移転補償施設の設計を実施した。また、魚舎撤去跡地において、舗装工事を実施した。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	203,454 県	14,452	189,002	新興津地区：給電ピット・造成・埠頭内道路設計、埋設配管設置工事 袖師地区：トランステナー走行路版改良、コンテナヤード舗装改良工事 江尻埠頭：移転補償施設設計、舗装工事
令和4年度	622,902 県	553,330	69,571	新興津地区：給電ピット工事、暗渠工事、仮排水路検討、公有埋立許可申請書作成 興津地区：荷捌地・野積場舗装改良工事、道路側溝付替工事 袖師地区：コンテナヤード・野積場舗装改良工事、受変電設備高圧機器改修工事

d 上屋整備事業

<目的>

耐震性が不足している、興津上屋5棟の耐震補強を図る。また、江尻地区においては魚舎跡地の保全対策を図る

<計画>

当班においては、興津2号上屋の代替の興津12号上屋建築に伴う、排水路付替、既設工作物撤去に必要となる有害物質の調査を行う。また江尻地区においては、防塵対策を行う。

<実績>

令和3年度は、興津12号上屋建築に伴う既設排水路付替設計を実施した。

令和4年度は、興津12号上屋建築前に撤去する既設構造物塗装に含まれる有害物質の調査を実施した。

(単位：千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	5,000 県	5,000	-	排水路付替設計
令和4年度	1,624 県	1,624	-	有害物質（PCB等）調査

e フェリーターミナル整備事業

<目的>

フェリーを運航する一般社団法人ふじさん駿河湾フェリーは、令和3年2月、輸送人員18.5万人(令和6年度)を目標とする『駿河湾フェリー経営改善戦略』を策定し、江尻地区への移転を契機とした更なる旅客獲得策の展開を目指している。加えて、江尻地区は、河岸の市を代表施設とする「みなとオアシス」に位置付けられ、食文化や、来訪者へのおもてなしなど賑わいの核エリアであるとともに、隣接するJR清水駅周辺では中心市街地活性化に向けた取組が進められ、乗降客の利便性向上、防災機能強化のほか、地区全体のにぎわい創出に資することが求められており、これらを考慮した、フェリーターミナル関連の整備を図る。

<計画>

フェリーターミナルの配置検討及びフェリー用浮棧橋の整備

<実績>

令和3年度は、フェリーターミナルの配置検討を実施した。

令和4年度は、フェリー用浮棧橋設計業務を進めた。

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	15,000 県	15,000	-	フェリーターミナル配置検討
令和4年度	10,000 県	10,000	-	フェリー用浮棧橋等設計業務

(ウ) 港湾管理費

<目的>

基本施設及び機能施設について点検、補修、維持修繕を行い、適正な港湾施設の管理を図る。

<計画>

外郭施設、水域施設、係留施設、臨港交通施設等の基本施設及び荷役機械、上屋、施設用地等の機能施設について、点検、補修、維持修繕工事を行う。

- 港湾基本施設 : 外郭施設(防波堤、護岸等)、水域施設(泊地、航路)
係留施設(岸壁等)、臨港交通施設(臨港道路、橋梁等)
- 港湾機能施設 : 荷役機械(コンテナクレーン、アンローダー等)、
上屋、施設用地(荷捌地、野積場等)

<実績>

a 基本施設管理費・港湾海岸陸間水門管理

海岸保全施設である陸間・水門の保守点検、臨港道路の維持管理等を実施した。

(単位:千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	52,738 県	49,702	3,036	水門陸間・防災ステーション保守 点検、道路清掃・除草等
令和4年度	53,938 県	49,472	4,466	

b 基本施設修繕費

岸壁・護岸等の修繕、岸壁の防舷材の取替え、泊地の水深確保のための浚渫、臨港道路の舗装補修、照明灯の修繕等を実施した。

(単位:千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	121,250 県	51,007	70,243	岸壁・護岸修繕、防舷材補修、道 路舗装、浚渫、照明灯修繕等
令和4年度	121,259 県	30,000	91,250	

c 機能施設管理費

荷役機械、上屋等の適切な管理を図るため、点検業務等を実施した。

(単位:千円)

年度	事業費	内 訳		備 考
		委託料	工事費	
令和3年度	113,939 県	69,627	1,947	荷役機械、上屋等の定期・法定点 検業務(R2,R3) 三保地区工作物撤去(R3,R4)
令和4年度	97,726 県	42,631	3,666	

d 機能施設修繕費

荷役機械、上屋、荷捌地、野積場等の適正な維持管理を図るため、補修工事を実施した。
港湾の基本施設及び機能施設の適正な維持管理には相当の費用と手間が必要となるため、
今後も効率的かつ効果的な業務執行を図る。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	80,158	県	-	38,033	荷役機械の点検、修繕、港湾用地の舗装補修等
令和4年度	70,000	県	31,662	5,637	

内訳の委託料、工事費以外に需用費、役務費、原材料費で執行

e 大規模改良(清水港)事業

老朽化等により低下した施設機能を向上するため、改良を行う。

令和3年度は、新興津コンテナクレーン3号機横行レール修繕及び同機横行カーテンケーブル更新、袖師コンテナクレーン3号機巻上、横行ワイヤー取替、袖師袖師コンテナクレーン5号機横行ワイヤー取替を実施した。

令和4年度は、新興津コンテナクレーン1・2・3・6号機巻上・横行・カタナリーワイヤーロープ取替、新興津コンテナクレーン4号機巻上・カタナリーワイヤーロープ取替、袖師コンテナクレーン3・5号機巻上・横行ワイヤーロープ取替を実施した。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	50,000	県	-	50,000	新興津コンテナクレーン3号機横行レール修繕、新興津コンテナクレーン3号機横行カーテンケーブル更新、袖師コンテナクレーン3号機巻上、横行ワイヤー取替、袖師コンテナクレーン5号機横行ワイヤー取替
令和4年度	79,000	県	-	79,000	新興津コンテナクレーン1・2・3・6号機巻上・横行・カタナリーワイヤーロープ取替 新興津コンテナクレーン4号機巻上・カタナリーワイヤーロープ取替 袖師コンテナクレーン3・5号機巻上・横行ワイヤーロープ取替

f 港湾施設保全推進事業費

港湾法により、水域施設、外郭施設、係留施設等の「技術基準対象施設」については、供用期間にわたり要求性能を満足することが求められているため、「維持管理計画」等に基づく、定期点検等を実施し適切な維持管理を行う。

(単位：千円)

年 度	事 業 費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	15,477	県	15,477	-	詳細点検及び一般点検
令和4年度	67,628	県	67,628		詳細点検及び一般点検

g 低環境負荷型業務艇

監督船「ひので」の老朽化に伴い、低環境負荷に配慮した新規に監督船を建造する。
令和4年度は基本設計業務を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和4年度	15,477	県	20,000	－	低環境負荷型業務艇基本設計

(エ) 県単独事業

<目的>

国補助事業や交付金の対象とならない小規模な事業について、県単独予算により実施する。

<計画>

老朽化した港湾施設の改良や海岸施設の維持修繕等を行う。また、業務に必要な調査を実施する。

<実績>

a 港湾施設改良

令和3年度は補助事業で進めている日の出9号道路改良整備に付随して、舗装や縁石の高質化等の工事を実施した。令和4年度は清水港湾事務所により実施している、日の出岸壁改良工事に合わせ船舶給水管敷設工事を進めた。また、貝島地区においては、既存護岸を岸壁へ利用転換することを計画しているため、護岸の安定照査を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	10,624	県	－	10,613	日の出9号道路舗装高質化
令和4年度	12,974	県	4,825	7,760	日の出岸壁給水管敷設 貝島地区廃棄物埋立護岸安定性照査

b 港湾海岸維持修繕費

陸間、護岸、防災ステーション等の海岸保全施設の修繕工事等を実施した。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	2,000	県	328	1,496	陸間、護岸等修繕
令和4年度	6,000	県	－	6,000	津波防災 ST 非常用電源装置修繕 日の出緑地修繕

c 港湾現況等調査費

令和3年度は新興津アクセス道路設計における関係機関協議資料作成、日の出岸壁給水施設改良設計、航空写真撮影業務等を実施した。令和4年度は、引き続き新興津アクセス道路設計における関係機関協議資料作成、三保地区区域変更業務、埋塞災害に伴う測量業務を実施した。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	14,018	県	14,018	－	新興津アクセス道路設計（関係機関協議資料作成）、日の出岸壁給水施設改良設計、航空写真撮影
令和4年度	21,788	県	21,788	－	新興津アクセス道路設計（関係機関協議資料作成）三保地区区域変更業務、埋塞災害に伴う測量業務

d 県単独港湾海岸環境整備事業

令和3年度は、清水港海岸新興津地区に漂着する流木等を迅速かつ経済的に撤去するための斜路設計を実施した後、令和4年度に斜路設置工事を実施した。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	2,933	県	2,750	－	斜路設計
令和4年度	14,567	県	2,500	11,725	斜路設置工事

e 港湾施設長寿命化対策推進事業（公適債）

令和3年度は、施設の長寿命化対策を図るため、港湾施設の調査、舗装補修を実施した。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和3年度	20,000	県	4,224	15,776	富士見2号道路外空洞化調査 富士見2号道路舗装補修

f 県土強靱化対策事業（港湾）

令和4年度は、波多打川、庵原川、巴川河口部において浚渫工事を進めた。

(単位：千円)

年度	事業費		内 訳		備 考
			委託料	工事費	
令和4年度	24,000	県	－	24,000	河川河口部浚渫工事

イ その他の業務

- (ア) 占用・使用等の出願手続きに関する技術審査及び指導
- (イ) 特殊車両通行許可申請手続きに関する技術審査

<評価・改善>

(ア) 補助事業

新興津地区においては、第2バースの整備と併せ、地元住民から熱望されている緑地整備事業により、多目的スポーツ広場を平成26年7月に全面供用を開始した。また、人工海浜については、国と連携しながら埋立を進めてきた。小型船だまりについては、漁協から早急な整備を求められている中で、国の重点事業制度を活用し、防波堤、物揚場の整備を進めている。

海岸事業については、清水港内10地区の計画防護延長に対し、令和4年度末における津波防護施設の整備率は73.3%となった。また、平成28年度より、一部未整備であった貝島・塚間地区の胸壁工事に着手している。

さらに、津波防潮堤ラインが未定であった江尻・日の出地区においては、住民や港内企業、有識者、行政による津波対策検討委員会を平成26年に発足させ、計6回の委員会を開催し検討を進め、平成27年12月に「清水港海岸 江尻・日の出地区 津波防護施設整備計画」を策定した。これにより防護ライン計画が概ね定まり、令和3年度より事業着手している。

また、施設の老朽化が進行する中、港湾施設は平成21年度から、海岸施設は平成30年度から長寿命化について計画の策定を進めており、アセットマネジメントに基づく施設の延命化を推進していく。

(イ) 港湾関係起債事業

清水港における重要課題であるコンテナ荷役機能の強化・拡充については、平成15年7月の新興津国際海上コンテナターミナルの一部暫定供用以降、順次拡大整備を図り、平成19年8月に第1バース計画のコンテナターミナル14.7haを概成させた。

また、第2バース岸壁部は、平成20年度から国土交通省の直轄事業により建設が進められ、県が設置したコンテナクレーン2基と合わせ平成25年5月に供用開始となった。その後、平成26年4月に背後地コンテナターミナル1～3レーン、平成29年9月に残りの4～7レーン、平成30年3月に空コンテナヤード2レーンを整備し、令和元年度から全面供用を開始した。

これにより、令和4年の清水港コンテナ貨物取扱量実績である55万1千TEUのうち、新興津地区では約40万3千TEUのコンテナ貨物を取り扱った。これは清水港全体の約73パーセントまでに達し、コンテナ貨物取扱業務の効率化、迅速化に大きく寄与している。

また、既存港湾施設については、適切な維持・管理を行うことにより港湾業務の円滑な運営を支えており、令和4年の清水港の港湾取扱貨物量は約1,701万トンで対前年比は100.3%と、増加しており、国際拠点港湾としての物流拠点の機能発揮により、国際競争力強化と地域経済の発展に貢献している。

(ウ) 港湾管理費・県単独事業

令和2年度に富士見地区のチップアンローダー1号機が電気系統の故障で停止状態となったため、令和3年度においては、関係者と仕様等の調整を行い、新1号機の設計を行い、令和4年度に工事発注を進めた。その他は、修繕費等の活用により、物流荷役機能等を停滞させてしまうような、大きな問題は起きていないが、利用者からの修繕要望箇所が多く、また、老朽化

が進んでいる施設が増加していることから、引き続き定期的な点検や修繕の迅速な対応を心がけ、抜本的な施設の改善について予算要求を行う必要がある。

特に富士見地区チップアンローダーのように20年以上経過している荷役機械については故障が発生する可能性が高くなるため、荷役関係業者と定期的に情報交換を行っていく。なお、実績として、ニューマッチクアンローダー及び機械式連続アンローダーの長寿命化工事を進めている。

また、令和3年9月に、荷役機械施設が故障した際に迅速な調査・修繕に対応できる技術を持つ清水港振興協力会と、「災害又は事故時における機械設備等の応急対策業務に関する協定」の締結を行った。

(4) 管理事務

<目的>

管理事務は、港湾法及び静岡県港湾管理条例に基づく港湾施設の使用等に関する許可事務、静岡県の管理する港湾の臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例に基づく建築物等の規制に関する事務、SOLAS条約（海上人命安全条約）に基づく保安対策事務並びに国有財産及び県有財産の管理事務が主なものである。

これらの事務の執行に当たっては、法令の趣旨に従い、港湾施設の公平かつ公正な秩序ある利活用が図られ、良好な維持管理が安全の確保とともに適切に行われるよう努めている。

<管理施設、実績等>

ア 港湾施設等の管理事務

(ア) 港湾施設、臨港地区内の公共空地の占用許可事務並びに国有財産及び県有財産の適正管理に努めた。 (令和5年2月28日現在)

総面積 (㎡)	用途	面積 (㎡)	摘要
1,453,495.37	上屋敷	56,926.30	
	駐車場敷	29,809.00	
	道路敷	297,948.18	
	野積場敷	205,448.00	
	荷さばき敷	248,432.40	
	漁業施設用地	11,195.43	
	貸付地	178,813.41	
	その他の港湾施設用地	424,922.65	

(イ) 港湾施設については、毎週管内巡視を実施し、施設の安全かつ良好な維持管理に努めるとともに、臨港道路、埠頭等の清掃については、公益社団法人清水清港会に委託し、環境の美化にも努めた。 (令和5年2月28日現在)

区分	回数 (回)	人員 (人)	結 果 (件)					要清掃等
			道路		岸壁	防波堤	水深	
			損傷	放置車両	損傷	損傷	要調査	
陸上巡視	57	160	140	14	14	-	-	
防波堤巡視	3	6	-	-	-	10	-	
水深巡視	8	24	-	-	-	-	18	-
異常気象時	42	125	0	-	-	-	-	-
事故立会	6	7	5	-	-	-	-	1

注：陸上巡視は、週1回コース及び月1回コースの合計

埋め立て場所	目的	埋め立て面積	埋め立て人	年月日	内容
三保貝島地先	廃棄物処理事業	260,011.28㎡	静岡県	S55.4.4	免許
				S55.8.8	設計概要変更許可
				S56.3.25	〃
				S60.7.12	〃
				S61.11.17	〃
				S62.9.11	〃
				H2.5.18	工事竣工期間延長許可
				H10.4.24	〃
				H11.10.27	添付図書変更許可
				H13.12.13	設計概要変更許可
				H20.4.28	工事竣工期間延長許可
				H23.10.3	添付図書変更許可
H28.1.4	〃				
興津清見寺町地先	新興津国際コンテナターミナル	39,275.57㎡	国土交通省 中部地方整備局	H11.9.27	承認
				H15.4.14	1工区竣工通知
興津清見寺町地先	新興津国際コンテナターミナル	387,330.57㎡	静岡県	H11.9.27	免許
				H13.12.13	設計概要変更許可及び区域分割許可
				H14.9.6	〃
				H14.10.4	1-1工区竣工認可
				H14.12.25	1-2工区竣工認可
				H15.3.10	区域分割許可
				H15.3.20	1-3工区、2-1工区、2-2-1工区、3-1工区竣工認可
				H16.12.8	工事竣工期間延長許可
				H17.8.30	2-2-2工区竣工認可
				H19.6.8	設計概要変更及び工事竣工期間延長許可
				H20.2.29	用途変更、区域分割及び設計概要変更許可
				H20.3.21	3-2-1工区竣工認可
				H21.2.24	設計概要変更許可
				H22.7.27	設計概要変更、工事竣工期間延長及び区域分割許可
				H23.3.28	3-2-2-1工区、3-2-2-2工区竣工認可
				H23.10.27	添付図書変更許可
				H25.3.5	3-2-3-1工区竣工認可
H26.6.20	工事竣工期間延長許可				
H29.3.14	3-2-3-2工区竣工認可				
H29.8.31	3-2-3-2工区港湾施設認定				
興津清見寺町地先	船だまり	136,486.01㎡	静岡県	H24.3.28	免許
				H27.11.30	設計概要変更許可
				H28.3.30	〃
				H29.11.1	〃
				R3.2.4	埋立区域縮小及び設計概要変更
R4.6.23	竣工期間延長許可				
興津清見寺町地先	梅約り公園	34,828.36㎡	静岡県	R1.8.7	免許
日の出町地先	埋戻用地	4,696.69㎡	国土交通省 中部地方整備局	R1.10.31	承認
袖師地先	埋戻用地	33,235.49㎡	静岡県	R3.3.9	免許
				R4.7.14	設計概要変更許可

ウ 保安対策事業

<目的>

米国同時多発テロ事件の発生（平成13年9月11日）を受けて改正されたSOLAS条約（海上人命安全条約）の発効に基づき、国内においても「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律（国際船舶・港湾保安法）」が平成16年4月14日に公布され、同年7月1日までに国際航海船舶及びこれらの船舶が使用する港湾施設において、保安対策の強化が義務付けられたことから、清水港においても必要な対策を実施し、保安対策の強化を図る。

<実績>

(ア) SOLAS対象施設

清水港では、国際航海船舶が使用する以下の港湾施設をSOLAS対象施設としている。

[対象となる基準]

- ・国際航海船舶である旅客船が年間1回以上利用する施設
- ・国際航海船舶である旅客船以外の船舶（貨物船等）が年間12回以上利用する施設

[対象となる施設]

- ①新興津埠頭新興津1～2号岸壁（コンテナ） ②興津第1埠頭興津1～3号岸壁（水産品）
- ③興津第2埠頭興津6～14号岸壁（水産品等） ④袖師第1埠頭袖師5～8号岸壁（コンテナ）
- ⑤袖師第1埠頭袖師9～14号岸壁（木材等） ⑥袖師第2埠頭袖師16号岸壁（金属くず）
- ⑦袖師第2埠頭袖師17～18号岸壁（危険物） ⑧日の出埠頭日の出1～5号岸壁（紙パルプ）
- ⑨富士見埠頭富士見3～7号岸壁（セメント） ⑩国際水域施設

注) ③⑧貨客（クルーズ船）両用、⑧（5号岸壁）フェリー使用

(イ) 保安訓練の実施

埠頭保安規程に規定する保安訓練として、①基本訓練、②総合訓練、③その他訓練（教育訓練）の各種訓練があるが、これらの訓練を実施し、安全の確保に努めている。

①基本訓練

- ・令和3年5月11日 埠頭保安監視システムの操作方法の習熟及び出入管理情報システムによる出入管理方法の確認訓練並びに令和3年度清水港テロ対策合同訓練の参加及び視察
- ・令和3年6月22日 （②総合訓練と兼ねる。）
- ・令和4年6月6日 外港客船入港時の埠頭保安監視システムの確認及び入国に関する関係団体との情報共有訓練及び出入国導線方法の確認
- ・令和4年9月16日 （②総合訓練と兼ねる。）
- ・令和4年12月22日 不審者によるフェンス乗り越え事案に対応する現場対応・連絡訓練

②総合訓練

- ・令和3年6月22日 国際海上運送保安指標の引き上げ訓練及びこれに伴う情報伝達訓練
- ・令和4年9月16日 国際海上運送保安指標の引き上げ訓練及びこれに伴う情報伝達訓練

③その他訓練（教育訓練）

- ・令和3年4月1日 保安担当職員（管理課）が転入職員に対し、港湾保安の概要について教育研修を実施
- ・令和4年4月1日 保安担当職員（管理課）が転入職員に対し、港湾保安の概要について教育研修を実施

（ウ）清水港保安委員会及び清水港保安対策協議会の実施

行政機関と民間事業者が協働し、港湾保安の向上と関係機関の連携強化等を目的として、必要に応じて開催している。直近の開催は次のとおりである。

- ・令和元年11月28日 不審事案発生時における清水港保安委員会緊急連絡体制の確認
- ・令和2年1月31日 新型コロナウイルス対策における緊急連絡会議の開催

<評価・改善>

国の承認を受けた埠頭保安規程に基づいて、フェンスやゲート等の保安設備を整備するとともに、警備員による出入管理の徹底を図るなど、SOLA S条約に基づく港湾の保安対策を実施している。

現在のところ、テロリストらに侵入された事例はないが、令和2年6月に一部のゲートから人が侵入した事案が発生したため、類似のゲートに有刺鉄線を増設するなどして、再発防止策を講じたところである。

令和2～4年度はコロナ禍であったため、清水港保安委員会及び清水港保安対策協議会は開催せず、また一部の訓練も実施できなかったが、国土交通省からのコロナ関連情報を委員会・協議会メンバーにメールで配付することにより情報の共有を図り、コロナの感染拡大防止にも努めている。

エ 指定管理者

<概要>

清水港日の出地区の清水港湾交流センター等の施設管理・運営について、日の出地区及び清水港全体の賑わい創出を図るため、指定管理者制度を平成18年度から導入し、令和2年度に再指定を行っており、令和7年度までの契約となっている。

<指定管理者>

団体名 日の出ドリームパーク
 グループ構成 清水港振興株式会社（代表団体）、株式会社ドリームプラザ、富士山清水港クルーズ株式会社（R2.7.1名称変更）
 指定期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

<業務内容>

施設の利用承認、料金の徴収及び維持管理業務、施設の利用促進業務、施設を活用した自主事業の実施

<管理施設>

日の出駐車場 面積 17,219㎡（うち2・R階7,819.87㎡）
 駐車台数 560台（乗用車556台・バス4台）
 日の出緑地 敷地面積 24,189㎡
 遊歩道 延長 276m
 客船ターミナル 床面積 600㎡
 船員船客待合所 床面積 84㎡
 港湾関連団体用業務室 床面積 853㎡（2階250㎡、3階603㎡）
 多目的ホール 床面積 2,431㎡
 会議室 床面積 56㎡

<利用料金収入実績> ※令和4年度は中間収支報告(令和4年4月～令和5年2月) (単位：件、千円)

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
日の出駐車場	240,907	53,892	158,343	58,293	47,714	30,817	86,386	44,034	88,984	52,681
日の出緑地	340	6,281	281	6,678	96	1,711	162	3,339	161	4,376
待合所	49	6,025	47	6,165	36	5,390	49	6,736	46	6,117
港湾関連団体室	84	8,778	84	9,262	84	9,334	84	9,334	77	8,557
多目的ホール会議室	51	9,705	44	8,271	15	1,304	26	42,163	24	5,568
計	241,431	84,681	158,799	88,669	47,945	48,556	86,707	105,607	89,292	77,299

道路・橋梁・河川状況調

1 道路

(令和4年4月1日現在)

区分 種別	路線数	延長	道路内訳				改良済 延長	管内率 (原平均)	未改良 延長	管内率 (原平均)	通行不能 延長 (4t車)	摘要
			舗装	管内率 (原平均)	砂利	管内率 (原平均)						
臨港道路	73	m 27,328.86	m 27,100.36	% 99.2 (98.0)	m 228.5	% 0.8 (2.0)	m 27,100.36	% 99.2 (87.8)	m 228.5	% 0.8 (12.2)	-	
計	73	m 27,328.86	m 27,100.36	% 99.2 (98.0)	m 228.5	% 0.8 (2.0)	m 27,100.36	% 99.2 (87.8)	m 228.5	% 0.8 (12.2)	-	

(注) 未改良部分は、現在、改良の必要を認めない場所である。

2 橋梁

(令和4年4月1日現在)

区分 種別	橋梁数	延長内訳				荷重制限 橋数	摘要	
		15m未満	30m未満	100m未満	100m以上			
永久橋	コンクリート橋	2	1	-	-	1	-	
	鋼橋	2	-	1	-	1	-	
計	4	1	1	-	2	-		

3 河川

(令和4年4月1日現在)

種別	河川数	延長	要改修延長	50mm/h対応	
				改修済延長	改修率(%)
一級河川	-	m	m	m	%
	-	-	-	-	(48.5)
二級河川	1	1,850	0	1,850	100 (58.0)
計	1	1,850	0	1,850	100 (53.9)

港湾施設等占使用状況調

(令和3年度)

単位:円

種別	区分	担当課	新規(変更含む)		継続		計	
			許可件数	占使用料	許可件数	占使用料	許可件数	占使用料
上屋	港	港	(12) 12	358,422,156			(12) 12	358,422,156
貯木場	港	港		0			(0) 0	0
岸壁	港	港	(6,404) 4,882	386,318,360			(6,404) 4,882	386,318,360
泊地	港	港	(303) 291	486,760			(303) 291	486,760
物揚場	港	港	(407) 243	942,781			(407) 243	942,781
けい船浮標	港	港	(3) 2	10,320			(3) 2	10,320
野積場	港	港	(205) 205	208,136,510			(205) 205	208,136,510
荷さばき地	港	港	(250) 250	360,425,924			(250) 250	360,425,924
荷役機械	港	港	(48) 48	887,876,546			(48) 48	887,876,546
港湾施設用地	管	管	(139) 100	1,856,396	(901) 731	163,001,542	(1,040) 831	164,857,938
廃油処理施設	港	港	(12) 12	3,744,000			(12) 12	3,744,000
駐車場	管	管	(8) 8	423,440	(66) 66	42,046,640	(74) 74	42,470,080
冷凍コンセント	港	港	(12) 12	1,917,816			(12) 12	1,917,816
ヨット係留施設	港	港	(204) 204	27,055,767			(204) 204	27,055,767
プレジャーボート係留施設	港	港	(960) 960	51,530,155			(960) 960	51,530,155
入港料	港	港	(3,182) 3,127	43,114,288			(3,182) 3,127	43,114,288
公共空地	管	管	(7) 2	43,900	(43) 26	1,485,500	(50) 28	1,529,400
水域	管	管	(18) 9	1,616,700	(130) 94	54,843,800	(148) 103	56,460,500
土地貸付料	管	管	(1) 1	500,566	(111) 111	166,323,544	(112) 112	166,824,110
名義書換料	管	管			(1) 1	850,643	(1) 1	850,643
土地更新料	管	管			(7) 7	71,024,195	(7) 7	71,024,195
土地権利金	管	管	(1) 1	43,685,872			(1) 1	43,685,872
合計	管	管	(174) 121	(0) 48,126,874	(1,259) 1,036	(0) 499,575,864	(1,433) 1,157	(0) 547,702,738
	港	港	(12,002) 10,248	2,329,981,383	(66) 66	0	(12,068) 10,314	2,329,981,383
	計	計	(12,176) 10,369	(0) 2,378,108,257	(1,325) 1,102	(0) 499,575,864	(13,501) 11,471	(0) 2,877,684,121

(注) 1 担当課欄の「管」は管理課、「港」は港営課を指す。
 2 「許可件数」欄は、上段()内に全体件数を、下段には有料件数を記載した。

港湾施設等占使用状況調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

単位:円

種別	区分	担当課	新規(変更含む)		継続		計	
			許可件数	占使用料	許可件数	占使用料	許可件数	占使用料
上屋	港	港	(11) 11	328,553,643			(11) 11	328,553,643
貯木場	港	港	(6,214) 4,519	360,844,374			(6,214) 4,519	360,844,374
岸壁	港	港	(216) 189	344,000			(216) 189	344,000
泊地	港	港	(381) 207	805,163			(381) 207	805,163
物揚場	港	港	(3) 2	13,760			(3) 2	13,760
けい船浮標	港	港	(180) 180	189,441,332			(180) 180	189,441,332
野積場	港	港	(230) 230	330,606,788			(230) 230	330,606,788
荷さばき地	港	港	(43) 43	796,202,881			(43) 43	796,202,881
荷役機械	港	港	(125) 78	1,239,681	(847) 691	164,090,393	(972) 769	165,330,074
港湾施設用地	管	管	(11) 11	3,432,000			(11) 11	3,432,000
廃油処理施設	港	港	(9) 9	605,680	(75) 75	39,609,840	(84) 84	40,215,520
駐車場	管	管	(14) 14	1,599,000			(14) 14	1,599,000
冷凍コンセント	港	港	(176) 176	25,503,864			(176) 176	25,503,864
ヨット係留施設	港	港	(944) 944	50,328,635			(944) 944	50,328,635
プレジャーボート係留施設	港	港	(2,990) 2,914	39,342,277			(2,990) 2,914	39,342,277
入港料	港	港	(2) 0	0	(38) 24	1,524,600	(40) 24	1,524,600
公共空地	管	管	(15) 9	1,436,400	(125) 91	55,167,200	(140) 100	56,603,600
水域	管	管			(112) 112	152,268,609	(112) 112	152,268,609
土地貸付料	管	管					(0) 0	0
名義書換料	管	管					(0) 0	0
土地更新料	管	管					(0) 0	0
土地補利金	管	管					(0) 0	0
合計	計	管	(151) 96	(0) 3,281,761	(1,197) 993	(0) 412,660,642	(1,348) 1,089	(0) 415,942,403
		港	(11,413) 9,440	(0) 2,127,017,717	(0) 0	(0) 0	(11,413) 9,440	(0) 2,127,017,717
		計	(11,564) 9,536	(0) 2,130,299,478	(1,197) 993	(0) 412,660,642	(12,761) 10,529	(0) 2,542,960,120

(注) 1 担当課欄の「管」は管理課、「港」は港営課を指す。
 2 「許可件数」欄は、上段()内に全体件数を、下段には有料件数を記載した。

用地取得及び補償費調

(令和3年度)

区分 事業名	用地取得					物件補償費			
	取得費 (A)	契約済				補償費 (C)	契約済		
		箇所	面積 m ²	金額(B)	進捗 (B/A)		件数	金額(D)	進捗 (D/C)
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金(重点) 【緑地等施設整備事業(下物)】	冊 -	-	m ² -	冊 -	% -	冊 1,172	1	冊 1,172	% 100.0
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金【緑地等 施設整備事業(統合補助)】	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国庫補助事業 広域連携(山梨静岡)【改良(統 合補助)】	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国庫補助事業 港等改修(国際拠点)事業【特定】	-	-	-	-	-	543	1	543	100.0
国庫補助事業 港等改修(国際拠点)事業【通常】	-	-	-	-	-	2,412	1	2,412	100.0
国庫補助事業 防災・安全交付金【高潮対策事業】	-	-	-	-	-	9,729	3	9,729	100.0
小計	冊 -	-	m ² -	冊 -	% -	冊 13,856	6	冊 13,856	% 100.0
県単独事業 県単独港湾施設改良	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県単独事業 大規模改良(清水港)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	冊 -	-	m ² -	冊 -	% -	冊 -	-	冊 -	% -
合計	冊 -	-	m ² -	冊 -	% -	冊 13,856	6	冊 13,856	% 100.0

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

区分 事業名	用地取得					物件補償費			
	取得費 (A)	契約済				補償費 (C)	契約済		
		箇所	面積	金額(B)	進捗 (B/A)		件数	金額(D)	進捗 (D/C)
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金(重点) 【緑地等施設整備事業(下物)】	— 冊	—	— m ²	— 冊	— %	— 冊	—	— 冊	— %
国庫補助事業 社会資本整備総合交付金【緑地等 施設整備事業(統合補助)】	11,419	2	500.42	11,419	100.0	—	—	—	—
国庫補助事業 広域連携(山梨精留)【改良(統 合補助)】	—	—	—	—	—	6,923	2	6,923	100.0
国庫補助事業 港湾改修(国際拠点)事業【特定】	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫補助事業 港湾改修(国際拠点)事業【通常】	—	—	—	—	—	2,376	1	2,376	100.0
国庫補助事業 防災・安全交付金【高潮対策事業】	—	—	—	—	—	779	1	779	100.0
小計	11,419 冊	2	500.42 m ²	11,419 冊	100.0 %	10,078 冊	4	10,078 冊	100.0 %
県単独事業 県単独港湾施設改良	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県単独事業 大規模改良(清水港)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小計	— 冊	—	— m ²	— 冊	— %	— 冊	—	— 冊	— %
合計	11,419 冊	2	500.42 m ²	11,419 冊	100.0 %	10,078 冊	4	10,078 冊	100.0 %

登記事務処理状況調

(令和5年2月28日現在)

区 分	要登記 筆 数	登記済筆数					登 記 保留分 ③	進 捗 率 (②+③)/①		未登記 筆 数	
		①		②		管内 %		県平均 %	①-②-③		
		内用地 買収以外	委託分	事務所 処理分	計				内用地 買収以外		
2 年度	当該年度分	3	0	0	3	3	0	100	97.0	0	0
	過年度分	0	0	0	0	0	0	0	8.4	0	0
	計	3	0	0	3	3	/		68.1	0	0
3 年度	当該年度分	0	0	0	0	0	0	0	95.2	0	0
	過年度分	0	0	0	0	0	0	0	6.4	0	0
	計	0	0	0	0	0	/		61.3	0	0
4 年度 ※	当該年度分	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	過年度分	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	計	0	0	0	0	0	/		-	0	0

※注) 4年度に買収した7筆は、委託ではなく契約相手である静岡市によりすべて登記されたものであるため、本表集計の対象外となる。

交通基盤部7

年度別未登記用地調

(令和5年2月28日現在)

区 分		年 度			
		2	3	4	計
未登記筆数		0	0	0	0
処 理 状 況	登記関係書類取集中	0	0	0	0
	登記関係書類取集中	0	0	0	0
	登記関係書類取集中	0	0	0	0
	境界杭の復元処理調整中	0	0	0	0
	国土調査等により登記が滞り中	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
処理困難		0	0	0	0

(5) 港営事務

ア 港湾施設（公共上屋、貯木場、野積場、荷さばき地、荷役機械等）の使用許可

< 目 的 >

港湾施設を有効かつ円滑に運営するため必要な管理事務を行い、適正かつ遅滞なく使用許可及び使用料の徴収事務を行っている。

< 実 績 >

(ア) 公共上屋使用実績

(令和5年2月28日現在)

単位：㎡

区 分	興 津 第1埠頭	興 津 第2埠頭	日 の 出 埠 頭	富 士 見 埠 頭	合 計
棟 数	3棟	4棟	2棟	1棟	10棟
有効面積	12,797.0	20,595.1	19,286.2	4,248.0	56,926.3
令和4年度 延使用面積	140,767.0	226,546.1	212,148.2	46,728.0	626,189.3

(注) 延使用面積は、月単位の使用面積の期間合計

(イ) 貯木場使用実績

(令和5年2月28日現在)

単位：㎡

区 分	第1水面貯木場	第2水面貯木場	水面整理場	合 計
有効面積	276,764	78,844	172,042	527,650
令和4年度 延使用面積	0	0	0	0

(注) 平成18年7月以降、貯木施設の使用実績なし

(ウ) 野積場使用実績

(令和5年2月28日現在)

単位：㎡

区 分	新 興 津 埠 頭	興 津 第1埠頭	興 津 第2埠頭	袖 師 第1埠頭	富 士 見 埠 頭	折 戸	合 計
有効面積	16,049	14,701	40,814	125,500	503	7,881	205,448
令和4年度 延使用面積	5,015,678	4,770,188	7,719,606	35,734,660	71,810	1,686,744	54,998,686

(注) 延使用面積は、日単位の使用面積の期間合計

(エ) 荷さばき地使用実績

(令和5年2月28日現在)

単位：㎡

区分	新興津頭	興津第1埠頭	興津第2埠頭	袖師第1埠頭	江尻埠頭	清水船だまり	富士見頭	合計
有効面積	139,395	1,309	3,049	89,435	7,980	2,100	5,164	248,432
令和4年度延使用面積	34,072,342	590,066	1,368,614	19,137,847	3,197,784	0	785,234	59,151,887

(注) 延使用面積は、日単位の使用面積の期間合計

(オ) 荷役機械稼働実績

(令和5年2月28日現在)

機械名	コンテナクレーン (9基)		フックアンローダー (2基)	ニューマチックアンローダー(2基) 機械式連続アンローダー(1基)
	稼働時間(h)	取扱数量(個)	取扱数量(t)	取扱数量(t)
令和4年度稼働実績	8,331.0	292,354	274,808	357,391

イ プレジャーボート適正化対策

事業費 令和3年度 19,900千円、令和4年度 20,525千円

<概要>

平成12年9月に施行された改正港湾法により、港湾管理者が指定した水域に港湾管理者の許可を受けずに船舶を係留することが禁止された。これを踏まえて、静岡県プレジャーボートの係留保管の適正化等に関する条例第14条の規定に基づいて水域利用調整会議を設置し、平成14年度からプレジャーボートの使用許可制を開始し、現在では適正な係留が実現している。

現在、平成24年11月に整備した折戸新係留場(収容可能隻数200隻)及び従前より使用していた暫定係留施設8箇所、係留を許可している。

(ア) プレジャーボート係留施設使用許可対象隻数の推移

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
364隻	356隻	352隻	343隻	340隻

(注) 1 各年度4月1日現在の隻数

2 清水マリナーパークヨット係留場を除く。

(イ) 使用料の徴収(令和5年2月28日現在)

単位：円、%

年度	調定額	収入額	収入率	備考
2年度	51,649,469	51,350,709	99.4	現年調定分
3年度	51,530,155	51,494,287	99.9	現年調定分
4年度繰越	701,503	410,416	58.5	過年度分未収金
4年度	50,328,635	50,118,147	99.6	現年調定分

(注) 清水マリナーパークヨット係留場を除く。

< 評価・改善 >

- (1) クレーン等港湾施設の定期的な点検や、小規模な破損箇所に対する修繕作業を行うなど、港湾施設利用者に不便が生じることのないように適正な維持管理に努めた。
- (2) 港湾施設の使用許可については、厳正・公平かつ迅速な申請処理に努め、施設使用者の利便性に寄与している。
- (3) 港湾施設使用料の徴収事務では、使用料金を正確かつ迅速に積算・通知し、納期内納付の促進に努めた。
- (4) プレジャーボート係留施設の維持管理については、日常的に施設を巡視し、使用状況の確認や係留者への指導を行うなど、係留施設の適正な維持管理に努めた。また、係留許可事務については、迅速な許可事務の処理に努めた。
- (5) プレジャーボート係留施設使用料の滞納については、当該年度中に完済となるよう納付指導するとともに、過年度分については、催告等により滞納解消に努めた。

ウ 船席指定及び係留施設使用の許可

< 目 的 >

清水港に入港する船舶が、安全、確実及び迅速に入港できるよう公平性の確保等に配慮しながら、係留場所の指定、係留の許可を行い、使用料の徴収を行っている。

また、船舶が許可申請どおりに正しく係留しているか、係留施設が損傷していないかをチェックするため港内巡視を実施している。

< 実 績 >

(ア) 入港船舶実績 (総トン数 700 トン以上の課金対象船舶) (令和3年度)

年度	入 港 年 月	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令 和 3 年 度		隻	ト ン	隻	ト ン	隻	ト ン
	3.4	133	2,652,665	132	502,675	265	3,155,340
	5	133	2,637,484	132	470,139	265	3,107,623
	6	133	2,415,905	129	441,155	262	2,857,060
	7	137	2,801,704	128	448,477	265	3,250,181
	8	123	2,338,491	133	476,076	256	2,814,567
	9	114	2,385,971	132	422,722	246	2,808,693
	10	130	2,654,145	140	514,449	270	3,168,594
	11	126	2,501,940	142	626,865	268	3,128,805
	12	133	2,562,775	159	494,655	292	3,057,430
	4.1	117	2,352,412	146	528,400	263	2,880,812
	2	112	2,107,340	144	473,010	256	2,580,350
	3	139	2,811,029	140	526,532	279	3,337,561
合 計		1,530	30,221,861	1,657	5,925,155	3,187	36,147,016

(令和5年2月28日現在)

年度	入 港 年 月	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令 和 4 年 度		隻	ト ン	隻	ト ン	隻	ト ン
	4.4	139	2,477,876	121	481,093	260	2,958,969
	5	133	2,461,130	133	467,776	266	2,928,906
	6	122	2,562,220	134	486,486	256	3,048,706
	7	131	2,337,565	130	488,378	261	2,825,943
	8	137	2,478,895	135	461,991	272	2,940,886
	9	116	2,218,039	126	509,764	242	2,727,803
	10	143	2,495,935	148	506,255	291	3,002,190
	11	137	2,561,708	136	482,515	273	3,044,223
	12	132	2,597,233	164	509,293	296	3,106,526
	5.1	130	2,482,052	151	428,344	281	2,910,396
	2	123	2,401,934	153	463,713	276	2,865,647
	合 計		1,443	27,074,587	1,531	5,285,608	2,974

(イ) 公共係留施設（岸壁、浮標及び泊地）の実績

(令和3年度)

年度	場 所	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令和3年度	新興津	913	20,116,450	212	133,295	1,125	20,249,745
	興津	124	1,380,131	202	1,825,464	326	3,205,595
	袖師	392	3,709,725	1,718	6,434,575	2,110	10,144,300
	江尻	1	617	582	280,990	583	281,607
	清水	0	0	298	125,977	298	125,977
	日の出	15	414,037	91	611,664	106	1,025,701
	富士見	49	1,171,453	518	701,838	567	1,873,291
	塚間	0	0	58	28,941	58	28,941
	浮標	0	0	2	480	2	480
	泊地	0	0	291	95,124	291	95,124
	合 計	1,494	26,792,413	3,972	10,238,348	5,466	37,030,761

(令和5年2月28日現在)

年度	場 所	外 航 船 舶		内 航 船 舶		合 計	
		隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
令和4年度	新興津	852	17,659,591	233	141,603	1,085	17,801,194
	興津	126	1,558,316	207	1,690,432	333	3,248,748
	袖師	389	3,648,532	1,507	5,472,549	1,896	9,121,081
	江尻	1	664	534	267,838	535	268,502
	清水	0	0	295	125,010	295	125,010
	日の出	14	312,810	68	459,078	82	771,888
	富士見	40	949,990	560	634,750	600	1,584,740
	塚間	0	0	53	26,447	53	26,447
	浮標	0	0	2	372	2	371.88
	泊地	0	0	197	72,651	197	72,651
	合 計	1,422	24,129,903	3,656	8,890,930	5,078	33,020,633

(ウ) 公共係留施設（物揚場）の実績

(令和3年度)

年 度	袖 師	江 尻	日の出	巴 川	貝 島 南	合 計
令和3年	72隻	8隻	129隻	36隻	1隻	246隻

(令和5年2月28日現在)

年 度	袖 師	江 尻	日の出	巴 川	貝 島 南	合 計
令和4年度	66隻	8隻	121隻	33隻	1隻	229隻

(エ) 清水港における危険物取扱許可実績

(令和3年度)

年度	品名	件数	取扱場所
令和3年度	石油類	件 306	袖師17,18号岸壁、袖師泊地
	高圧ガス	103	袖師18号岸壁
	メタノール類	94	袖師17,18号岸壁
	火薬・化学薬品類	26	袖師17,18号岸壁、袖師泊地 他
	合計	529	-

(令和5年2月28日現在)

年度	品名	件数	取扱場所
令和4年度	石油類	件 225	袖師17,18号岸壁、袖師泊地
	高圧ガス	78	袖師18号岸壁
	メタノール類	84	袖師17,18号岸壁
	火薬・化学薬品類	19	袖師17,18号岸壁、袖師泊地 他
	合計	406	-

(オ) 港内巡視実績

(令和5年2月28日現在)

実施年度	巡視区分 (実施時期)	巡視回数	巡視延人員	指導確認件数				合計
				係留施設等破損不良等の発見	施設等無断使用等の是正指導	清掃指導及び不審物の撤去	工事等許可事項の確認	
令和3年度	水上巡視(毎週月曜日又は火曜日午前)	44	79	5	8	0	0	13
令和4年度	水上巡視(毎週月曜日又は火曜日午前)	41	92	5	6	0	0	11

エ 港内船舶の状況の把握

事業費（県）

令和4年度：80,520千円

令和3年度：79,574千円

（内訳：委託料 令和4年度 80,520千円 3年度 79,574千円）

< 目的 >

清水港に入港接岸する船舶の安全を確保するため、株式会社東洋信号通信社に業務委託し、港内船舶の動静の把握及び国際VHF無線（ポトラジオ）を使用した船舶との交信を24時間体制で行っている。

< 実績 >

（ア）委託概要

内 容	船舶動静の把握	VHF無線による船舶との交信
所在地	静岡市清水区興津清見寺町 1375-121（興津第一埠頭 1号岸壁先端）	
設置者	株式会社東洋信号通信社（本社：横浜市中区山手町 188）	
導入設備	レーダ、暗視カメラ、25倍双眼鏡	遠隔操作卓、送受信装置（清水、御前崎）
業務委託内容	①入出港船舶の確認 ②港内への係留等船舶の動静確認	①入出港予定船舶との業務関連交信 ②パイロット等の各種手配連絡
運用開始日	平成8年7月1日 （業務自体は昭和28年度から実施）	平成8年9月9日 （業務自体は、清水は昭和59年度から、御前崎は平成8年度から実施）

（イ）国際VHF無線電話利用実績

（令和3年度）

年 度	通 信 回 数	港 湾 別 利 用 船 舶 数			国 籍 別 利 用 船 舶 数		利 用 船 舶 数 合 計
		清 水 港	田子の浦港	御前崎港	日 本 船	外 国 船	
令 和 3 年 度	回 29,527	隻 5,706	隻 243	隻 856	隻 5,107	隻 1,698	隻 6,805

（令和5年2月28日現在）

年 度	通 信 回 数	港 湾 別 利 用 船 舶 数			国 籍 別 利 用 船 舶 数		利 用 船 舶 数 合 計
		清 水 港	田子の浦港	御前崎港	日 本 船	外 国 船	
令 和 4 年 度	回 26,265	隻 5,205	隻 247	隻 774	隻 4,634	隻 1,592	隻 6,226

オ 港湾利用手続きの利便性の向上

我が国の国際競争力の維持及び向上の観点から港湾物流の効率化を図るという国の政策に基づき、港湾管理者及び清水港長（清水海上保安部長）に対する各種申請や届出等の行政手続を国の「[※]府省共通ポータル」を活用して電子情報処理化を推進することにより、港湾利用手続きの利便性の向上を図っている。

※府省共通ポータル

既に稼働していた「ナックス」（NAOCS：輸出入・港湾関連情報処理システム）及び「港湾EDI」（Electronic Data Interchange：電子情報交換）を統合した新システムで、平成20年10月より導入された。各種申請、届出及び許可関係手続を、電子情報処理組織を介してウェブやEメールで行うことができる。

なお、このシステムは、平成25年10月には契約や料金関係等ナックス利用者がシステムを利用していく上

での各種手続きを電子化した「ナックスサポートシステム」が稼働し、その後も、平成29年10月には第6次ナックスが稼働開始するなど、改良が続けられている。

係留施設使用許可申請者等の電子情報処理化の実績 (令和3年度)

年 度	係留施設使用許可申請書			入出港届 (総トン数700トン以上の課金対象船舶)		
	申請件数	電子申請件数	利用率	届出件数	電子届出件数	利用率
令和3年度	7,116件	5,548件	77.9%	3,187件	3,032件	95.1%

(令和5年2月28日現在)

年 度	係留施設使用許可申請書			入出港届 (総トン数700トン以上の課金対象船舶)		
	申請件数	電子申請件数	利用率	届出件数	電子届出件数	利用率
令和4年度	6,814件	5,394件	79.1%	2,974件	2,814件	94.6%

カ 流出油等処理の対応

<目的>

岸壁、船舶等から流出した油、河川から流入した油によって海水の汚濁や火災等の災害を防止するため、同油を除去する。

なお、原因者が判明している場合、その除去費用(処理資機材)は、原則として現物を返却する等の方法で原因者に請求する。

<実績>

(令和5年2月28日現在)

年 度	発 生 年月日	場 所	原 因 者	程 度 ※	対 応 方 法				処 理 資 機 材 等 負 担 者
					吸着砂 (袋)	吸着材 (枚)	オイル フェン ス (m)	延人員 (人)	
令 和 3 年 度	3.10.12	折戸新係留場	施設利用者	E		50		3	原因者
	4. 3.10	袖師第2埠頭	施設利用者	E		80		3	原因者
	4. 3.29	新興津埠頭	施設利用者	E	防除作業事業者による作業			2	原因者
		計 (3 件)			0	130	0	8	-
令 和 4 年 度	4. 5.29	興津第1埠頭	釣り人	E		30		2	原因者
	4. 7.29	江尻埠頭	施設利用者	E		400		2	原因者
	4. 8.24	江尻埠頭	施設利用者	E		220		4	原因者
	4. 9.29	巴川河口	不明	E	管理局調査船による拡散処理			4	県
		計 (4 件)			0	650	0	12	-

(参考)① ※「程度」とは油汚染の程度のこと、「油汚染評価マニュアル(海上編)～油汚染の共通認識～」(海上保安庁監修、海上災害防止センター・海上防災事業者協会発行。平成15年8月)に基づき、清水海上保安部が判定する、水面上に流出した油層・油膜の濃度であり、最もひどい「A以上」(油膜厚10.0mm:油層面が流出油と同色に見える状態)から軽度の「E以下」(油膜厚0.00005mm:光線の条件が最も良い時にかろうじてキラキラ光る油膜が見える状態)までの7段階に分類される。

② 対応方法として、海洋汚染の原因となるため、油処理剤及び油ゲル化剤は一切使用していない。

< 評価・改善 >

- (1) 週一度の水上巡視を行う等、公共岸壁の適正な維持管理に努め、港湾施設利用者の利便性を確保した。
- (2) 係留許可事務に当たっては、申請者、必要によっては海上保安部との間で適切かつ迅速な事務処理を行い、遅滞無く処理することができた。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
公有水面の埋立に関する事務	公有水面埋立法 公有水面埋立法施行令 公有水面埋立法施行規則
港湾隣接地域の指定に関する事務	港湾法（第 37 条の 2）
臨港地区の指定に関する事務	都市計画法（第 23 条）
分区の指定に関する事務	港湾法（第 39 条）
海岸保全区域の指定に関する事務	海岸法（第 3 条）
港湾統計調査に関する事務	統計法（第 3 条） 港湾調査規則
港湾区域及び港湾施設の維持管理に関する事務	港湾法（第 12 条） 港湾管理条例 港湾管理規則
官民境界の確定に関する事務	国有財産法（第 31 条の 3） 国有財産法施行令 国有財産法施行規則 国土交通大臣所管国有財産境界確定事務処理要領
道路の占用及び使用に関する処理事務	港湾法（第 12 条、第 37 条） 港湾管理条例
道路規制に関する事務	港湾管理条例
車輛制限に関する事務	道路法 車輛制限令 道路構造令
港湾区域内の工事等の許可に関する事務	港湾法（第 37 条） 港湾管理条例 港湾管理規則

事業名	根拠法令
各港湾施設の使用承認に関する事務	港湾管理条例 港湾管理規則
各港湾施設の占用許可及び使用許可に関する事務	港湾管理条例 港湾管理規則
プレジャーボートの適正化対策に関する事務	港湾法（第37条の3） 港湾管理条例 港湾管理規則 プレジャーボート係留保管適正化条例 プレジャーボート係留保管適正化条例施行規則
国有財産に関する事務	国有財産法（第9条）
普通財産の貸付に関する事務	財産規則 港湾関連施設用地貸借要綱
普通財産の処分に関する事務	財産規則
入出港船舶の届出に関する事務	港湾法（第12条、第33条、第44条の2） 入港料条例 港湾管理条例 港湾管理規則
港湾施設内危険物取扱許可に関する事務	港湾法（第12条） 港則法（第21条～第23条） 港湾管理条例
港湾用無線に関する事務	港湾法（第12条）
港湾整備実施計画及び調査に関する事務	港湾法（第12条）
港湾改修（特重）事業	港湾法（第42条、第43条）
港湾改修（補修）事業	港湾法（第42条、第43条）

事業名	根拠法令
港湾改修（局部改良）事業	港湾法（第42条、第43条）
港湾環境整備事業	港湾法（第42条、第43条）
災害復旧事業	公共土木施設災害復旧事業国庫負担法（第3条）
海岸改修事業	海岸法（第27条）
港湾機能施設整備事業	港湾整備促進法（第2条）
交通安全施設等整備事業	交通安全対策基本法（第10条）
保安対策事業	国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律 国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律施行規則 国際港湾施設の保安対策に関するガイドライン（改定）
土地・建物等の買収及び補償事務	静岡県が施行する公共事業に伴う損失補償基準 静岡県が施行する公共事業に伴う損失補償基準細則 公共事業の施行に伴う公共補償基準要綱 静岡県土木事業用地事務取扱要領 印紙税法（第4条）
土地買収に伴う登記事務	不動産登記法（第34条～第43条、第74条～第96条、第105条～第118条、第131条～第145条） 不動産登記法施行令 不動産登記法施行細則 登記事務処理要領 用地事務アドバイザー事務実施要領
土地収用法の施行に関する事務	土地収用法（第68条～第107条） 土地収用法施行令 土地収用法施行規則
租税特別措置法関係事務	租税特別措置法（第33条の4、第65条の2） 租税特別措置法施行令 租税特別措置法施行規則

職 員 配 置 調

(令和5年4月1日現在)

区 分		総務課	企 画 整備課	管理課	港営課	計
所在地						
担当区域						
配 置 職 員	職員(事)	6	3	2	6	17
	職員(技)	1	12	1		14
	再任用職員(事)	2		3	1	6
	再任用職員(技)					
	会計年度任用職員	(1)	(1)		(2)	(4)
	臨時的任用職員					
計		9 (1)	15 (1)	6	7 (2)	37 (4)

- (注) 1 局長は総務課の職員(技術)、次長兼総務課長は総務課の職員(事務)、技監兼企画整備課長は企画整備課の職員(技術)に記載した。
- 2 会計年度任用職員は()内に外書きにより記載した。

余 白

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 予 算 額	
		納 賦 額 B	繰 上 後 C
款 03 交付料及び手数料			
項 01 使用料	12,100	12,100	0
= 07 交通系税使用料	12,100	12,100	0
04 船岸泊上料	12,100	12,100	0
款 14 雑収入	96,738,399	96,738,399	0
項 08 雑入	96,738,399	96,738,399	0
= 02 雑入	96,738,399	96,738,399	0
62 港湾工事等負担金	96,420,000	96,420,000	0
78 保険料-負担金	312,399	312,399	0
非営利職員	312,399	312,399	0
79 雑収	6,300	6,300	0
計	96,750,499	96,750,499	0

執 行 状 况 調

(令和 3年度)
(令和 3年 6月 31日現在)

人 員 欠 損 額 D	収 入 不 収 入 額			収 入 合 計 $\frac{B+C}{A+D+F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A+D+F}$
	納 期 限 経 過 B	納 期 限 未 到 来 C	不 収 入 A		
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
款 02 費用材料及び手数料			
項 01 費用料	2,596,413,479	2,566,890,464	28,344,276
= 01 汚水港使用料			
01 港湾使用料	2,596,413,479	2,566,890,464	28,344,276
01 港湾使用料	(2,491,086,075)	(2,465,955,239)	(28,075,369)
上示使用料	2,495,309,291	2,468,955,239	28,175,313
上示使用料	358,432,156	358,422,156	0
岸壁引込船料	386,318,360	369,968,961	16,349,409
泊地使用料	486,760	486,760	0
物揚場引込船料	942,781	901,405	41,376
引込船管理使用料	10,320	10,320	0
貯積場使用料	208,136,510	208,136,510	0
荷きばき地使用料	360,425,924	358,672,815	1,753,109
荷役機板使用料	887,876,546	887,876,546	0
港湾施設用地使用料	161,867,938	161,867,501	2,990,434
原付処理施設使用料	3,744,000	3,744,000	0
駐本場施設使用料	42,341,440	42,341,440	0
冷凍コンテナ使用料	1,917,816	1,752,012	165,804
コントレ留施設使用料	(27,955,767)	(25,933,653)	(1,122,114)
プンジャーシート係留 施設使用料	27,395,303	25,933,653	1,122,114
(51,649,767)	(45,841,167)	(5,653,150)	
52,434,237	48,841,167	3,753,067	
02 入港料	43,114,288	43,108,725	5,563
03 港湾行工料	57,989,900	57,826,500	163,400
公共空地使用料	1,539,400	1,452,100	77,300
水質汚染料	56,460,500	56,374,400	86,100
款 04 財産収入			
項 01 財産運用収入	158,926,115	157,745,689	1,180,426
= 01 行本経財産貸付収入			
01 土地貸付料	158,926,115	157,745,689	1,180,426
01 土地貸付料	158,926,115	157,188,170	1,180,426

(令和3年度)
(令和3年6月31日現在)

人新欠損額 D	収 入 不 収 入 額			収 入 合 計 $\frac{B-C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	一 計 G		
137,700	1,041,039	0	1,041,039	99.9	98.8
137,700	1,041,039	0	1,041,039	99.9	98.8
137,700	1,041,039	0	1,041,039	99.9	98.8
(0)	(55,470)	(0)	(55,470)	(99.9)	(98.8)
137,700	1,041,039	0	1,041,039	99.9	98.8
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	95.7
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	95.6
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	95.5
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	98.1
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	91.3
(0)	(0)	(0)	(0)	(100.0)	(95.8)
0	339,536	0	339,536	98.7	94.6
(0)	(55,470)	(0)	(55,470)	(99.8)	(88.9)
137,700	701,503	0	701,503	98.6	87.6
0	0	0	0	100.0	99.9
0	0	0	0	100.0	99.7
0	0	0	0	100.0	94.9
0	0	0	0	100.0	98.8
0	0	0	0	100.0	99.2
0	0	0	0	100.0	99.3
0	0	0	0	100.0	99.2
0	0	0	0	100.0	99.2

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 賦 額 B	納 賦 後 C
02 土地貸付更新料	6,547,519	6,547,519	0
款 06 雑収入	88,087,472	88,913,372	40,400
項 02 雑入	88,087,472	88,913,372	40,400
- 01 雑入	88,087,472	88,913,372	40,400
02 保険料負担金	638,686	638,686	0
03 雑収	(88,274,686)	(88,274,686)	(0)
	88,448,786	88,274,686	40,400
計	2,844,427,366	2,813,549,525	29,565,192

(令和 3年度)

(令和 3年 6月 31日現在)

人新欠損額 D	収 入 不 齊 額			収 入 合 計 $\frac{B-C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	合 計 G		
0	0	0	0	100.0	100.0
0	133,700	0	133,700	99.8	99.8
0	133,700	0	133,700	99.8	99.8
0	133,700	0	133,700	99.8	99.8
0	0	0	0	100.0	100.0
(0)	(1,700)	(0)	(1,700)	(99.9)	(99.9)
0	133,700	0	133,700	99.8	99.8
137,700	1,174,739	0	1,174,739	98.9	98.9

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 予 算 額	
		納 賦 額 B	納 賦 後 C
款 03 使用料及び手数料			
	12,100	12,100	0
項 01 使用料	12,100	12,100	0
= 07 交通系税使用料	12,100	12,100	0
04 船岸泊上料	12,100	12,100	0
款 14 雑収入	395,856	395,856	0
項 01 雑入	395,856	395,856	0
= 02 雑入	395,856	395,856	0
81 供養料負担金	391,436	391,436	0
非官制職員	391,436	391,436	0
84 雑収	4,420	4,420	0
計	407,956	407,956	0

執行状況調

(令和3年度)

(令和3年2月28日現在)

人新欠振額 D	収 入 不 斉 額			収 入 合 計 $\frac{B-C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	合 計 A		
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
款 01 費用材料及び手数料			
項 01 費用料	2,409,984,105	2,324,910,558	36,817,075
＝ 01 汚水港使用料			
01 港湾使用料	2,409,984,105	2,324,910,558	36,817,075
01 港湾使用料	(2,311,172,589)	(2,228,323,881)	(29,522,859)
01 港湾使用料	2,312,513,328	2,228,323,881	29,933,275
上示使用料	328,553,643	328,553,643	0
岸壁引込船料	379,001,103	355,139,269	9,484,295
泊地使用料	364,340	357,760	0
物揚場引込船料	878,954	787,601	85,773
引込船管理使用料	13,760	13,760	0
荷積場使用料	189,441,333	179,934,233	6,168,567
荷きばき地使用料	330,606,788	300,679,177	2,013,177
荷役機板使用料	796,202,881	788,610,216	0
港湾施設用地使用料	165,330,874	160,715,411	4,614,533
原付処理施設使用料	3,432,000	3,432,000	0
駐本場施設使用料	40,215,520	39,858,240	277,280
冷凍コンテナ使用料	1,599,300	1,450,785	0
コンテナ係留施設使用料	(25,563,864)	(23,337,017)	(2,135,836)
コンテナ係留施設使用料	25,843,400	23,337,017	2,135,836
ブランチーシート係留施設使用料	(59,329,031)	(45,354,749)	(2,763,388)
ブランチーシート係留施設使用料	51,030,534	45,354,749	5,173,814
02 入港料	39,342,277	39,342,277	0
03 港湾行工料	58,123,200	57,214,400	883,300
公共空地使用料	1,534,500	1,462,400	62,200
水質汚染料	56,603,800	55,782,000	821,800
款 02 財産収入	152,344,225	148,858,395	3,485,830
項 01 財産運用収入	152,344,225	148,858,395	3,485,830
＝ 01 行水証財産貸付収入	152,344,225	148,858,395	3,485,830
01 土地貸付料	152,344,225	148,858,395	3,485,830

(令和 3年度)
(令和 3年 3月 31日現在)

人新欠振額 D	収 入 不 収 額			収 入 合 計 $\frac{B-C}{A-D-F}$	納 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 入 額 E	納 入 未 済 額 F	不 収 額 G		
0	921,895	53,334,777	54,256,472	99.9	98.6
0	921,895	53,334,777	54,256,472	99.9	98.6
0	921,895	53,334,777	54,256,472	99.9	98.6
(0)	(231,372)	(53,334,777)	(54,625,849)	(99.9)	(98.6)
0	921,895	53,334,777	54,256,472	99.9	98.6
0	0	0	0	100.0	100.0
0	43,892	11,333,645	14,377,538	99.9	97.3
0	0	6,880	6,880	100.0	100.0
0	6,880	0	6,880	99.3	89.6
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	3,338,542	3,338,542	100.0	96.6
0	0	27,914,434	27,914,434	100.0	95.3
0	0	7,582,665	7,582,665	100.0	100.0
0	100	0	100	99.9	97.2
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	99.3
0	0	148,215	148,215	100.0	100.0
(0)	(31,311)	(0)	(31,011)	(99.3)	(91.5)
0	370,547	0	370,547	98.5	90.3
(0)	(210,488)	(396)	(210,884)	(99.5)	(90.1)
0	501,575	396	501,971	99.0	88.8
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	98.4
0	0	0	0	100.0	95.9
0	0	0	0	100.0	98.5
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	97.7
0	0	0	0	100.0	97.7

清水港等港湾整備事業特別会計

区 分	調 定 額 A 円	収 入 総 額	
		納 賦 額 B 円	繰 上 後 C 円
款 01 雑収入	114,883,470	111,137,456	1,230,151
項 02 雑入	114,883,470	111,137,456	1,230,151
＝ 01 雑入	114,883,470	111,137,456	1,230,151
02 保険料負担金	429,791	429,791	0
03 雑収	(114,319,978)	(110,707,665)	(1,321,151)
	114,453,492	110,707,665	1,230,151
計	2,677,211,800	2,584,906,408	33,533,056

(令和 3年度)
(令和 3年 3月 31日現在)

人 員 欠 損 額 D	収 入 不 足 額			収 入 合 計 $\frac{B-C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	合 計 G		
0	274,500	2,241,363	2,515,863	99.7	98.6
0	274,500	2,241,363	2,515,863	99.7	98.6
0	274,500	2,241,363	2,515,863	99.7	98.6
0	0	0	0	100.0	100.0
(10) 0	(119,800)	(2,241,363)	(2,391,163)	(99.8)	(99.7)
0	274,500	2,241,363	2,515,863	99.7	98.6
0	1,196,195	55,576,140	56,772,335	99.9	98.5

過年度分収入未済額調

(令和5年2月28日現在)

年度	区分		ヨット係留施設使用料		プレジャーボート係留施設使用料		物揚場がい船料		雑 収		合 計	
	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額	件数	収入未済額
	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円
平成28年度 以前 (A欄)			4	41,450							0	0
平成29年度			2	160,770							0	0
平成30年度											0	0
令和元年度	2	339,536							2	112,600	4	452,136
令和2年度			1	52,900					1	12,100	2	65,000
令和3年度			1	35,967					1	3,700	2	39,667
計	0	0	8	291,087	0	0	0	0	4	128,400	14	759,023
摘 要① (滞納処分 の停止等 の理由)												
摘 要② (不納欠損 処分の件 数、額)												
摘 要③ (A欄のう ち、1件 10万円以上 の内訳)												

現 金 出 納 調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

区 分	受 入 額			払出額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚数	現金私込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
公文書開示 負担金	円 0	円 4,420	円 4,420	円 4,420	円 0	円 4,420 42枚	円 4,420 42枚
保証金	円 0	円 700,000	円 700,000	円 700,000	円 0	円 700,000 2枚	円 700,000 2枚
計	円 0	円 704,420	円 704,420	円 704,420	円 0	円 704,420 44枚	円 704,420 44枚

様式第7号-2

保 管 現 金 有 高 調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

現 金 保 管 者	区 分	金 額 (円)
清水港管理局長 齋藤 昌昭	災害要員の朝食代に係る 継続的資金前渡	2,627
清水港管理局長 齋藤 昌昭	水防参集時のタクシー料金に 係る継続的資金前渡	5,000
清水港管理局長 齋藤 昌昭	有料駐車場料金に係る 継続的資金前渡	700

預 金 調

(令和5年2月28日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高(円)	摘要
清水銀行本店	無利息型 普通預金	0088633	静岡県清水港管理局 資金前渡者 局長 齋藤 昌昭	35,000	継続的資金前渡
清水銀行本店	無利息型 普通預金	2181680	(自振口) 静岡県清水港管理局 資金前渡者 局長 齋藤 昌昭	0	光熱水費 及び電話料 口座引落し
残 高 合 計				35,000	

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関等において、調書調製日現在に保管している公金に関する預貯金について記載する。ただし、共通様式第22号「公有財産調」及び第24号「基金の管理状況調」に記載したものを除く。
- 2 調書調製日現在、残高0円のものも記載する。
- 3 「摘要」欄には、当該預金の用途を記載する。

郵券等受払調

(令和5年2月28日現在)
(単位:枚、円)

区分	種類	令和3年度						令和4年度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
郵券	2円券	43	86	40	80	28	56	55	110	0	0	4	8	51	102	文書送付用
	10円券	22	220	80	800	72	720	30	300	40	400	57	570	13	130	
	52円券	9	468	0	0	3	156	6	312	0	0	1	52	5	260	
	63円券	19	1,197	0	0	6	378	13	819	0	0	2	126	11	693	
	82円券	16	1,312	0	0	16	1,312	0	0	0	0	0	0	0	0	
	84円券	51	4,284	31	2,604	31	2,604	51	4,284	10	840	9	756	52	4,368	
	100円券	17	1,700	65	6,500	37	3,700	45	4,500	10	1,000	45	4,500	10	1,000	
計			9,267		9,984		8,926		10,325		2,240		6,012		6,553	
収入印紙	100円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	用地補償用
	400円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	500円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5,000円券	0	0	1	5,000	1	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計			0		5,000		5,000		0		0		0		0	
タグシーチケット	清水タグシー 事業協同組合	34		0		0		34		0		0		34		緊急対応用
計		34		0		0		34		0		0		34		

- (注)1 本表は、本庁所管室・出先機関等において、郵券、収入印紙、納税証紙、有料道路回数券等、タグシーチケット、その他これらに類するものを保管している場合に記載する。また、出先機関においては、本所、支所、支庁、分庁舎等ごとに調製する。
- 2 廃棄または用度室に返納した場合は、支出欄を3段書きとし、上段に使用分、中段に廃棄分、下段に返納分を記載する
- 3 「摘要」欄には、郵券等の用途を記載する。

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)						今年度(F4)						摘要			
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額		数量	金額	
六角ボルト	80	33,688					80	33,688						80	33,688	
CP-317用PLC電池	6	24,624					6	24,624						6	24,624	
DCモジュール	1	7,350					1	7,350						1	7,350	
FOM用ORカード	1	99,360					1	99,360						1	99,360	
I/Oモジュール(16チャンネル)	1	64,155					1	64,155						1	64,155	
I/O電源モジュール	1	66,960					1	66,960			1	66,960		0	0	
I/Oモジュール	1	82,500	2	330,000	1	82,500	2	330,000	2	220,000	1	165,000	3	385,000		
LED球	5	2,887					5	2,887						5	2,887	
LED灯ろう	1	378,000					1	378,000	1	396,000	1	396,000	1	378,000		
LED検光器	0	0	3	676,500			3	676,500						3	676,500	
アライフ	19	18,144					19	18,144						19	18,144	
アクチュエーター	4	2,266,400	1	550,000	2	928,000	3	1,888,400	2	1,650,000				5	3,538,400	
アクチュエーター取付版	3	206,600					3	206,600	4	3,960,000	1	129,600	6	4,037,000		
安定器	2	31,320	3	15,840			5	47,160						5	47,160	
インシュレーターユニット	7	98,280					7	98,280						7	98,280	
インターフェースカード	2	559,440					2	559,440						2	559,440	
インナーケース	7	76,356					7	76,356						7	76,356	
インバータコントローラ基板	2	1,188,000					2	1,188,000						2	1,188,000	
インプラントモジュール	2	172,800					2	172,800						2	172,800	
エアコン交換用フィルター	6	44,220					6	44,220						6	44,220	
エレベーターケーブル	1	744,120					1	744,120						1	744,120	

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)						今年度(F4)						差引現在高		摘要
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		数量	金額	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額			
エンドプレート	2	19,440						2	19,440				2	19,440	
オイルスッシュ	14	50,160					14	50,160					14	50,160	
オイルシール	0	0	1	47,300	1	47,300	0	0					0	0	
横行カーテンケーブル	2	1,312,416					2	1,312,416					2	1,312,416	
横行車輪ベアリング	0	0	2	1,980,000	2	1,980,000	0	0					0	0	
横行シャープ	20	2,371,680					20	2,371,680	6	924,000	7	784,350	19	2,511,330	
横行パフアー	2	77,760					2	77,760	8	880,000			10	957,760	
横行ワイヤーロープ	9	4,291,695	7	3,415,467	8	3,819,795	8	3,887,357	2	904,200	7	3,345,605	3	1,445,952	
屋外用小型カラーカメラ	5	1,107,000					5	1,107,000					5	1,107,000	
カーボンブラシ	187	331,462			11	65,340	176	266,112	182	1,597,200			358	1,863,312	
回転灯	8	116,640					8	116,640					8	116,640	
カイトローラー	15	794,835			1	52,989	14	741,846	12	6,083,000	2	105,978	24	6,718,868	
開閉用DCG異磁制御用差板	1	220,000					1	220,000					1	220,000	
開閉用ワイヤーロープ	8	2,307,520	4	1,452,000	6	1,730,640	6	2,028,880					6	2,028,880	
他転用モーター	1	486,000					1	486,000			1	486,000	0	0	
カテナリ用シーブ	36	3,502,440					36	3,502,440			2	190,246	34	3,312,194	
カテナリ用ワイヤーロープ	2	484,000					2	484,000					2	484,000	
カテナリワイヤーロープ	20	2,383,254	4	354,859	12	1,358,993	12	1,379,120					12	1,379,120	
巻掛型パッケージエアコン	0	0	2	1,369,500	2	1,369,500	0	0	2	1,211,100	2	1,211,100	0	0	
可変ピストンポンプ	3	246,240					3	246,240	1	132,000			4	378,240	
カムスイッチ	8	43,200					8	43,200					8	43,200	
カラー	4	13,200	4	35,200			8	48,400			4	24,200	4	24,200	

材 料 品 受 払 調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要			
	繰越		払出		繰越		払出		数量	金額				
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額						
換装フランジ	0	0	1	108,900			1	108,900	1	108,900				
ギヤードモーター	1	776,520					1	776,520	1	776,520				
起伏ワイヤーロープ	5	8,529,687					5	8,529,687	5	8,529,687				
ギヤオイル	0	0	2	26,400	2	26,400	0	0	0	0				
キャリア用クッション	0	0	22	871,200	10	396,000	12	475,200	8	316,800	4	158,400		
キャリアローラー	52	276,912	120	572,000			172	848,912	30	1,518,000	138	896,085		
給水油圧ホース	0	0	1	264,000			1	264,000	1	264,000	0	0		
近接スイッチ	16	393,768	15	269,500	14	350,196	17	313,072	2	56,160	15	256,912		
クサビ形ワイヤソケット	2	241,920					2	241,920			2	241,920		
駆動スロケット	2	276,740					2	276,740			2	276,740		
駆動モーター	1	891,000					1	891,000			1	891,000		
クラッパ型低圧電磁接触器	3	1,595,000					3	1,595,000			3	1,595,000		
クランプエレメント	30	287,208					30	287,208			30	287,208		
蛍光灯型電球	18	23,814					18	23,814			18	23,814		
蛍光灯球	75	24,340					75	24,340			75	24,340		
回転ジャッキ用治具	1	990,000					1	990,000			1	990,000		
横断モーター用フレキライニング	8	1,753,600					8	1,753,600			8	1,753,600		
ゲートドライブカード	1	133,920					1	133,920			1	133,920		
ケーブルキャリア用クッション	22	871,200			10	396,000	12	475,200			8	316,800	4	158,400
ケーブルキャリア用サイロローラー	24	414,720					24	414,720			24	414,720		
ケーブルキャリア用パuffer	24	826,200					24	826,200			24	826,200		
ケーブルキャリア用ローラー	64	2,771,720			16	668,800	48	2,102,920			16	668,800	32	1,434,120

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)						今年度(F4)						摘要				
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高			
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額		数量	金額		
ケーブル防水接続キット	2	619,500												2	619,500		
ケーブルリール用モーター	1	356,400												1	356,400		
減速機	1	3,102,000												1	3,102,000		
光電式自動点滅器	2	18,900												2	18,900		
高圧コンデンサ	1	192,240												1	192,240		
コード式ウォーターホース	5	459,000												5	459,000		
コンタクトエレメント	20	129,600												20	129,600		
コンバータコントロール基板	1	594,000												1	594,000		
コンベアクリーナ用フェルト	560	571,380												560	571,380		
コンディショナーアンプ	1	187,000												1	187,000		
コンテナクレーン(機械関係)	1	20,846,100												1	20,846,100		
コンテナクレーン(ワイヤー関係)	1	29,615,300												1	29,615,300		
コンテナクレーン(電気関係)	1	15,412,100												1	15,412,100		
サイドローラー	24	373,248												24	373,248		
サイリスタエキサイター	1	546,480												1	546,480		
サクションスレーナー	2	3,888												3	6,600		
サクションフィルタ-用エレメント	3	16,200												3	16,200		
磁気近接型スイッチ	6	37,800												6	37,800		
支持用ワイヤーロープ	6	1,903,888												6	1,903,888		
ジブクレーンブームスตัッパー	1	64,800												1	64,800		
蛇腹カパー	2	75,600												2	75,600		
シャフト	3	272,000												2	217,000	1	55,000

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)						今年度(F4)						差異現在高 金額	摘要		
	繰越		受入		払出		繰越		受入		払出					
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額				
車輪部組立品	1	440,000						1	440,000				1	440,000		
従動スプロケット	1	451,440						1	451,440				1	451,440		
垂鎖式リットスイッチ接点部	1	21,600						1	21,600				1	21,600		
ショックコード	47	2,147,820	15	759,000	9	461,720	53	2,445,100	20	891,000	10	510,328	63	2,825,772		
船腹カバー	2	75,600						2	75,600				2	75,600		
水銀ランプ	3	11,812						3	11,812				3	11,812		
水銀灯安定器	2	41,040						2	41,040				2	41,040		
スイベルジョイント	4	210,600						4	210,600				4	210,600		
スコッチ(押給止め)	30	226,800						30	226,800				30	226,800		
ステンレスチャンネルベース	1	22,000						1	22,000	3	66,000	3	66,000	1	22,000	
スナップアイドル	6	201,300						6	201,300	6	211,200		12	412,500		
スプレッド電圧キャパシタケーブル	1	1,595,700						1	1,595,700				1	1,595,700		
スプレッドケーブル	1	1,054,080						1	1,054,080				1	1,054,080		
スプレッド減速機用ブリーザー	2	83,160						2	83,160				2	83,160		
スラスト	2	1,019,400						2	1,019,400				2	1,019,400		
スリッパリングカーボンブラシ	416	1,740,960						416	1,740,960				416	1,740,960		
寸切ボルト	32	120,960						32	120,960				32	120,960		
制御盤用タイマー	9	37,584						9	37,584				9	37,584		
清掃用コンベア板	10	77,000						10	77,000				10	77,000		
走行ケーブルリールマグネットカップレタ	1	1,102,500						1	1,102,500				1	1,102,500		
走行ブレーキ組品	3	1,597,200						3	1,597,200				3	1,597,200		
ソケットピン	4	132,300						4	132,300			1	33,075	3	99,225	

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要				
	繰越		払出		繰越		払出		数量	金額					
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額							
耐震電球	116	16,186	30	12,210	52	17,233	94	31,487	30	21,175	17	6,897	107	45,765	
タイダウン埋設金物用蓋	24	1,088,640					24	1,088,640					24	1,088,640	
着床ピン、キャップ	7	73,500					7	73,500					7	73,500	
着床ピン用スプリング	9	69,300			2	15,400	7	53,900			3	23,100	4	30,800	
直流電磁接触器	4	388,800					4	388,800					4	388,800	
ツイストロックガイトブロック	6	349,920					6	349,920	12	1,188,000	4	233,280	14	1,304,640	
ツイストロックスイッチ	4	25,920					4	25,920			3	19,440	1	6,480	
ツイストロックピン	5	570,000			5	570,000	0	0					0	0	
ツイストロックピン付 4	6	349,920					6	349,920			4	233,280	2	116,640	
ツイストロックレバー	4	298,080			4	298,080	0	0					0	0	
照光押ボタンスイッチ	4	13,200			1	3,630	3	9,570					3	9,570	
ディスプレイ	20	423,360					20	423,360					20	423,360	
電球	97	15,078	100	14,300	5	849	192	28,529	280	127,050	13	5,929	469	149,650	
電球型蛍光灯	75	143,100					75	143,100					75	143,100	
電磁接触器	6	48,905			1	5,460	5	40,445					5	40,445	
電磁井コイル	6	107,260					6	107,260					6	107,260	
電磁井ソレノイドバルブ	3	97,200					3	97,200					3	97,200	
ドライバカード	2	388,800					2	388,800					2	388,800	
ドライブチェーン	1	291,600					1	291,600					1	291,600	
トラベルダケケーブル	1	864,000	1	990,000	1	990,000	1	864,000	1	990,000	1	990,000	1	864,000	
トリロール	0	0	1	550,000			1	550,000	2	1,056,000			3	1,606,000	
油圧モーター(トリコロバルブ付き)	10	432,000					10	432,000			3	129,600	7	302,400	

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要
	繰越		払出		繰越		払出		数量	金額	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額			
トルクモーター架台	8	561,600			8	561,600	3	210,600	5	351,000	
ナトリウム灯安定器	3	64,800			3	64,800			3	64,800	
ナトリウム球	69	1,701,368	3	94,060	57	532,080	10	396,000	47	136,080	
ニカド電池	4	105,526			4	105,526			4	105,526	
ニッケル水素電池	2	26,000			2	26,000			2	26,000	
入出力モジュール	2	133,920			2	133,920			2	133,920	
ハイパップアー	14	818,280			14	818,280	2	427,680	12	390,600	
非常用発電機・制御器	1	20,515,000			1	20,515,000			1	20,515,000	
ハイレター	2	318,600			2	318,600			2	318,600	
ハイロットランプ	1,512	365,554	300	148,500	1,000	72,600	1,712	441,454	1,712	441,454	
バグフィルター	303	639,751			303	639,751			303	639,751	
バケット用ワイヤーロープ	0	0	4	374,000	4	374,000			4	374,000	
バッテリー用精製水	4	15,084			4	15,084			4	15,084	
バツファー	15	518,400			15	518,400	2	605,000	17	1,123,400	
バックギン	10	432,000			10	432,000	5	36,520	11	316,920	
バルスジェネレーター	3	372,600			3	372,600			3	372,600	
バグバンド	81	32,670			81	32,670			81	32,670	
バルブ	2	124,300			1	74,800			1	49,500	
光ケーブル	1	1,254,000			1	1,254,000	1	1,166,000	2	2,420,000	
光通信モジュール			1	138,600	1	138,600			1	138,600	
ピン	2	244,200			2	244,200			2	244,200	
フィルタ	6	44,220			6	44,220			6	44,220	

材 料 品 受 払 調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要			
	繰越		払出		繰越		払出		数量	金額				
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額						
フェンスセンサーケーブル	0	0	2	882,200			2	882,200	2	882,200				
フリッパホッパー	16	22,464			2	2,808	14	19,656	1	1,404	13	18,252		
ヘアースローブ	77	4,037,080	30	1,221,000	28	1,395,360	79	3,862,720	14	739,200	13	667,271	80	3,934,649
ヘアリング	1	604,800	1	49,500	2	654,300	0	0				0	0	
ベースプレート	8	77,760					8	77,760				8	77,760	
バルトクリーナー	2	459,000					2	459,000				2	459,000	
ポリブパケ外用ワイヤーローブ	8	582,312			6	436,734	2	145,578				2	145,578	
ポンプ	0	0	2	1,166,000	2	1,166,000	0	0				0	0	
富士見ワイヤー	2	2,943,600					2	2,943,600				2	2,943,600	
巻上シープ	4	960,150					4	960,150	1	376,950		3	583,200	
巻上用マスコン	1	330,000					1	330,000				1	330,000	
巻上ワイヤー緩衝材	10	221,040	2	299,200			12	520,240				12	520,240	
巻上ワイヤーローブ	14	16,529,271	8	9,594,684	10	11,732,748	12	14,391,207				12	14,391,207	
マスタ-コントローラー	3	1,634,880					3	1,634,880				3	1,634,880	
マルチハロゲン灯	22	253,800					22	253,800				22	253,800	
マルチビューワ	0	0	1	126,500	1	126,500	0	0				0	0	
メテナンスツール	0	0	2	1,980,000			2	1,980,000				2	1,980,000	
モーターブレーキライニング	2	63,288					2	63,288	2	63288		0	0	
モートルジャッキ	0	0	2	4,950,000	2	4,950,000	0	0				0	0	
モートルシリンド-	0	0	1	495,000			1	495,000				1	495,000	
モニター(ラックフード)	1	103,680					1	103,680	1	103680		0	0	
モレバ-スイッチ	3	24,750					3	24,750				3	24,750	
油圧シリンド-	5	761,340					5	761,340	5	1,036,200		10	1,797,540	

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要				
	繰越		受入		払出		繰越		受入			払出			
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額		数量	金額		
油圧ポンプ	1	117,600	1	770,000			2	887,600			2	887,600			
油圧モーター(レールブレーキ)	2	69,120					2	69,120			2	69,120			
油圧モーター(トリコロール)	2	1,056,000	3	1,584,000	2	1,056,000	3	1,584,000			3	1,584,000			
油圧モーター(動力用)	0	0	2	2,464,000	1	1,232,000	1	1,232,000			1	1,232,000			
ラインフィルター	1	89,100			1	89,100	0	0			0	0			
リターンローラー	0	0	20	429,000			20	429,000			20	429,000			
リアトバルブ	2	124,300			1	74,800	1	49,500			1	49,500			
リットスイッチ	58	1,106,612			15	116,216	43	990,396	2	413,600	1	31,320	44	1,372,676	
両面凸型防振ゴム	0	0	8	21,120	4	10,560	4	10,560	16	44,000	16	44,000	4	10,560	
リレ-	10	7,700					10	7,700					10	7,700	
レールクランプシュー	1	125,280					1	125,280					1	125,280	
レールスッパ-	6	171,720					6	171,720					6	171,720	
レールスッパ-受金具	8	60,480					8	60,480					8	60,480	
ロッドピン	2	244,200					2	244,200					2	244,200	
ロータリアクチュエータ	6	5,436,000	3	2,970,000			9	8,406,000			1	330,000	8	8,076,000	
ローラーチェーン	2	59,850	11	759,000			13	818,850					13	818,850	
ハブ軸ASSY							0	0	1	999,900	1	999,900	0	0	
ブレーキユニット							0	0	1	360,800	1	360,800	0	0	
ケーブルリール							0	0	1	308,000	1	308,000	0	0	
ケーブルサポート							0	0	4	308,000	4	308,000	0	0	
ケーシ天板							0	0	1	308,000	1	308,000	0	0	
ケーブルアーム							0	0	1	66,000	1	66,000	0	0	
ゴム材料							0	0	2	262,900	2	262,900	0	0	

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要
	繰越		受入		払出		繰越		数量	金額	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額			
防犯材	0		1	478,170	1	478,170	0	0	0	0	
ナトリウムランプ	0		30	924,000	10	308,000	20	616,000	20	616,000	
近接センサー	0		17	396,000	3	75,900	14	320,100	14	320,100	
給水性	0		1	102,520	1	102,520	0	0	0	0	
補修弁	0		1	110,770	1	110,770	0	0	0	0	
接合材	0		1	11,660	1	11,660	0	0	0	0	
鉄蓋	0		1	101,090	1	101,090	0	0	0	0	
給水性ボックス	0		5	95,260	5	95,260	0	0	0	0	
メスコンタクト	0		43	94,600	43	94,600	0	0	0	0	
コンベア底板	0		40	1,534,720	2	69,080	38	1,465,640	38	1,465,640	
集塵機用ベルト	0		4	8,360			4	8,360	4	8,360	
機械式チェーン	0		10	265,100	1	3,850	9	261,250	9	261,250	
フリックパーアーム	0		17	3,093,530			17	3,093,530	17	3,093,530	
無停電源装置	0		1	327,800			1	327,800	1	327,800	
走行モーター	0		10	1,199,000			10	1,199,000	10	1,199,000	
防風版	0		1	24,200	1	24,200	0	0	0	0	
天吊形ハクケツエコソ	0		2	1,706,000	2	1,706,000	0	0	0	0	
ケーブルキャリア	0		10	418,000	1	41,800	9	376,200	9	376,200	
用アールトクリナー	0		100	209,000			100	209,000	100	209,000	
NIコン用プラグ	0		23	37,180	4	6512	19	30668	19	30668	
キャリアローラ	0		50	291,500	35	204,050	15	87,450	15	87,450	
テイズローラ	0		10	269,500			10	269,500	10	269,500	
高圧ゴムホース	0		1	9,900			1	9,900	1	9,900	

材料品受払調

(令和5年2月28日現在)

区分 品名	前年度(F3)				今年度(F4)				差引現在高		摘要			
	繰越		払出		繰越		受入		払出			金額		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額				
取付金具					0	0	3	118,470			3	118,470		
スライカ(オモリ受け台)					0	0	1	990,000	1	990,000	0	0	0	
スライカ(台座)					0	0	1	770,000	1	770,000	0	0	0	
コーナーフリックバ					0	0	8	783,200			8	783,200		
スライドプレート					0	0	16	2,999,700			16	2,999,700		
マスコン					0	0	1	418,000			1	418,000		
					0	0	0				0	0		
					0	0	0				0	0		
					0	0	0				0	0		
					0	0	0				0	0		
					0	0	0				0	0		
					0	0	0				0	0		
					0	0	0				0	0		
計	4,806	207,827,504	748	45,180,520	371	39,246,551	5,183	212,939,659	1,074	48,472,875	372	23,076,210	5,885	238,336,324

歳入歳出外現金調

交通大臣部 給水部管理局

(令和 3年度)
(令和 4年 3月31日現在)

区 分	概 算	受 算	概 算	残 算	摘 要
保証金	共 1,826,000	同 692,780	同 1,826,000	共 692,780	
計	1,826,000	692,780	1,826,000	692,780	

歳入歳出外現金調

交通大臣部 給水部管理局

(令和 4年度)
(令和 5年 3月 28日現在)

区 分	概 算	受 算	払 高	残 高	摘 要
保証金	共 692,780	同 1,064,300	同 1,092,780	共 667,300	
計	692,780	1,064,300	1,092,780	667,300	

歳出予算執行状況調

(令和 3年度)

(令和 3年 3月 31日現在)

一般会計

区 分	令 違 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
款 04 経営管理費	11	1	1	
項 01 経営管理費	352,236	352,236	0	
目 01 設備費	352,236	352,236	0	
04 雑費	157,396	157,396	0	
02 報研、給料及び賞金等 に係る社会保険料	157,396	157,396	0	
目 03 行政経費	194,840	194,840	0	
03 旅費	194,840	194,840	0	
02 普通旅費	194,840	194,840	0	
款 05 暮らし・環境費	9,713,944	9,713,944	0	
項 04 費座費	9,713,944	9,713,944	0	
目 01 環境改修費	9,713,944	9,713,944	0	
02 委託料	9,713,944	9,713,944	0	
款 06 スポーツ・文化観光費	7,260	7,260	0	
項 02 スポーツ費	7,260	7,260	0	
目 01 スポーツ費	7,260	7,260	0	
03 旅費	7,260	7,260	0	
02 普通旅費	7,260	7,260	0	
款 07 健康福祉費	31,610	31,610	0	
項 06 感染症対策費	31,610	31,610	0	
目 01 感染症対策費	31,610	31,610	0	
03 旅費	31,610	31,610	0	
02 普通旅費	31,610	31,610	0	
款 09 交通基盤費	2,575,375,953	2,575,375,953	0	
項 01 交通基盤管理費	255,650	255,650	0	
目 02 交通基盤企画費	255,650	255,650	0	
03 旅費	8,650	8,650	0	
02 普通旅費	8,650	8,650	0	
03 負担金、補助及び交付 金	247,000	247,000	0	

一般会計

(令和 3年度)
(令和 3年 3月 31日現在)

区 分	令 違 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
項 03建設経済費	198,000	188,000	0	
目 01建設経済費	198,000	188,000	0	
18長利金、補助及び交付金	198,000	188,000	0	
項 04道路費	159,690	159,690	0	
目 02道路橋りょう新設改良費	159,690	159,690	0	
10需用費	92,940	92,940	0	
01その他の需用費	92,940	92,940	0	
11雑務費	26,610	26,610	0	
12委託料	5,940	5,940	0	
26公課費	34,200	34,200	0	
項 05河川砂防費	222,658	222,658	0	
目 01河川砂防管理費	216,000	216,000	0	
10需用費	28,175	28,175	0	
01その他の需用費	28,175	28,175	0	
11雑務費	187,825	187,825	0	
目 02河川改良費	6,658	6,658	0	
10需用費	6,658	6,658	0	
02食糧費	6,658	6,658	0	
項 06港湾費	2,574,539,955	2,574,539,955	0	
目 01港湾管理費	183,930	183,930	0	
12委託料	183,930	183,930	0	
目 02港湾建設費	2,574,376,025	2,574,376,025	0	
01報酬	1,560,161	1,560,161	0	
03非常勤職員集約	1,560,161	1,560,161	0	
03職員手当等	346,212	346,212	0	
01その他の職員手当等	346,212	346,212	0	
04雑費	636,879	636,879	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	636,879	636,879	0	

一般会社

(令和 3年度)
(令和 3年 3月 31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
	円	円	円	
08 旅費	189,290	189,290	0	
01 その他の旅費	141,400	141,400	0	
02 普通旅費	57,890	57,890	0	
10 需用費	6,262,707	6,262,707	0	
01 その他の需用費	6,262,707	6,262,707	0	
11 役員費	4,992,633	4,992,633	0	
13 委託料	353,679,512	353,679,512	0	
15 使用料及び賃借料	5,746,763	5,746,763	0	
14 工事請負費	2,138,226,280	2,138,226,280	0	
16 消耗材料費	0	0	0	
18 負担金、補助及び交付金	2,962,934	2,962,934	0	
21 償還、補填及び貯蓄金	9,728,254	9,728,254	0	
26 公課費	34,400	34,400	0	
計	2,585,481,003	2,585,481,003	0	

(令和 3年度)
(令和 3年 3月 31日現在)

清水港等港湾整備等費特別会計

区 分	令 達 下 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
款 01 港湾事業費	1,557,882,429	1,557,882,429	0	
項 01 港湾管理費	1,161,716,779	1,161,716,779	0	
目 01 清水港施設管理費	1,161,716,779	1,161,716,779	0	
01 報酬	3,282,126	3,282,126	0	
03 非常勤職員報酬	3,282,126	3,282,126	0	
03 職員手当等	713,584	713,584	0	
01 その他の職員手当等	713,584	713,584	0	
01 共済費	1,304,820	1,304,820	0	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	1,304,820	1,304,820	0	
07 雑費	131,023	131,023	0	
02 買上金	131,023	131,023	0	
08 旅費	726,510	726,510	0	
01 その他の旅費	171,484	171,484	0	
02 普通旅費	555,026	555,026	0	
10 需用費	224,724,318	224,724,318	0	
01 その他の需用費	224,713,318	224,713,318	0	
02 食糧費	11,000	11,000	0	
11 雑務費	27,474,862	27,474,862	0	
12 委託料	577,965,682	577,965,682	0	
13 被用料及び賃借料	8,983,194	8,983,194	0	
14 工事賃借費	224,229,760	224,229,760	0	
15 消耗材料費	71,486,470	71,486,470	0	
17 備品購入費	1,597,970	1,597,970	0	
18 貸付金、補助及び貸付 金	19,165,000	19,165,000	0	
22 借入金、利息及び割引 料	1,500	1,500	0	
項 02 施設整備費	396,115,650	396,115,650	0	
目 01 清水港施設整備費	396,115,650	396,115,650	0	
10 需用費	396,000	396,000	0	

清水港等港湾整備事業特別会計

(令和 3年度)
(令和 3年 3月 31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
01 その他の需用費	200,000	500,000	0	
12 委託料	32,268,650	32,268,650	0	
14 工事請負費	363,617,000	363,617,000	0	
計	1,557,882,429	1,557,882,429	0	

歳出予算執行状況調

(令和1年度)
(令和5年2月28日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
款 04 経営管理費	4	4	4	
項 01 経営管理費	2,821,711	1,659,962	361,749	
目 01 総務費	2,821,711	1,659,962	361,749	
01 報酬	1,156,000	897,295	258,705	
03 常勤職員報酬	1,156,000	897,295	258,705	
03 職員手当等	162,924	162,924	0	
01 その他の職員手当等	162,924	162,924	0	
01 共済費	631,787	544,795	88,989	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	63,000	47,180	15,820	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	568,787	497,615	71,169	
03 旅費	71,000	54,945	16,055	
01 その他の旅費	71,000	54,945	16,055	
款 05 くらし・環境費	1,920,000	0	1,920,000	
項 01 環境費	1,920,000	0	1,920,000	
目 01 環境政策費	1,920,000	0	1,920,000	
12 委託料	1,920,000	0	1,920,000	
款 06 スポーツ・文化観光費	10,000,000	0	10,000,000	
項 04 観光交流費	10,000,000	0	10,000,000	
目 01 観光費	10,000,000	0	10,000,000	
12 委託料	10,000,000	0	10,000,000	
款 07 健康福祉費	11,860	11,860	0	
項 06 感染症対策費	11,860	11,860	0	
目 01 感染症対策費	11,860	11,860	0	
03 旅費	11,860	11,860	0	
02 普通旅費	11,860	11,860	0	
款 09 交通基盤費	7,253,251,886	2,218,520,833	5,034,732,053	
項 01 交通基盤管理費	178,210	9,210	178,000	
目 02 交通基盤維持費	178,210	9,210	178,000	

一般会計

(令和 1年度)
(令和 5(2023)年度現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
	円	円	円	
38 旅費	9,210	9,210	0	
02 普通旅費	9,210	9,210	0	
18 負担金、補助及び交付金	170,000	0	170,000	
項 02 建設経費	198,000	198,000	0	
目 01 建設経費	198,000	198,000	0	
18 負担金、補助及び交付金	198,000	198,000	0	
項 04 道路費	29,800	25,190	4,610	
目 02 道路補修工事新設改良費	29,800	25,190	4,610	
10 需用費	10,000	5,390	4,610	
01 その他の需用費	10,000	5,390	4,610	
12 委託料	19,800	19,800	0	
項 05 河川砂防費	280,000	195,787	84,213	
目 01 河川砂防管理費	250,000	180,787	69,213	
10 需用費	38,000	28,861	9,139	
01 その他の需用費	38,000	28,861	9,139	
11 雑費	212,000	151,926	60,074	
目 02 河川改良費	30,000	15,000	15,000	
10 需用費	30,000	15,000	15,000	
02 食糧費	30,000	15,000	15,000	
項 06 給養費	7,252,764,876	2,218,101,646	5,034,663,230	
目 01 港務管理費	52,280	51,800	480	
38 旅費	52,280	51,800	480	
02 普通旅費	52,280	51,800	480	
目 02 港務建設費	7,252,712,596	2,218,049,846	5,034,662,750	
31 報酬	1,573,000	1,301,483	271,518	
03 非常勤職員報酬	1,573,000	1,301,483	271,518	
33 職員手当等	326,000	325,848	152	
01 その他の職員手当等	326,000	325,848	152	

一般会計

(令和 1年度)
(令和 5年 2月 28日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
	円	円	円	
04 雑費	832,000	511,840	126,800	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	115,000	47,180	67,820	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	517,000	464,660	52,520	
03 旅費	232,000	192,508	39,492	
01 その他の旅費	150,000	110,708	39,292	
02 普通旅費	82,000	51,800	200	
10 需用費	6,822,010	4,936,792	1,085,218	
01 その他の需用費	6,822,010	4,936,792	1,085,218	
11 役務費	2,640,530	2,052,929	387,601	
12 委託料	903,259,192	143,079,300	760,179,892	
13 他川料及び賃借料	5,813,500	5,521,584	297,916	
14 工事賃金	5,989,117,291	2,039,960,200	3,929,157,091	
16 公有財産購入費	11,418,388	11,418,388	0	
18 負担金、補助及び交付 金	1,017,385	1,000,000	17,385	
21 報酬、補償及び賠償金	350,778,500	7,701,375	343,077,125	
26 公課費	47,800	47,800	0	
款 12 災害対策費	81,000,000	0	81,000,000	
項 05 土木施設災害復旧費	81,000,000	0	81,000,000	
目 01 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 02 近年災害土木復旧費	81,000,000	0	81,000,000	
目 03 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 04 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 05 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 06 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 07 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 08 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 09 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 10 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 11 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 12 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 13 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 14 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 15 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 16 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 17 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 18 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 19 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 20 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 21 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 22 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 23 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 24 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 25 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 26 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 27 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 28 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 29 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 30 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 31 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 32 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 33 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 34 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 35 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 36 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 37 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 38 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 39 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 40 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 41 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 42 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 43 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 44 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 45 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 46 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 47 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 48 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 49 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 50 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 51 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 52 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 53 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 54 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 55 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 56 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 57 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 58 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 59 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 60 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 61 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 62 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 63 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 64 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 65 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 66 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 67 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 68 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 69 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 70 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 71 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 72 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 73 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 74 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 75 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 76 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 77 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 78 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 79 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 80 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 81 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 82 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 83 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 84 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 85 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 86 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 87 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 88 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 89 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 90 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 91 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 92 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 93 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 94 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 95 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 96 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 97 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 98 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 99 近年災害土木復旧費	0	0	0	
目 100 近年災害土木復旧費	0	0	0	
計	7,348,405,457	2,220,201,355	5,128,203,562	

清水港等港湾整備等費特別会計

(令和 1年度)
(令和 5(2023)年度現在)

区 分	令 達 下 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
款 01 港湾事業費	2,584,150,077	1,145,782,012	1,438,418,065	
項 01 港湾管理費	1,354,157,570	835,181,307	418,976,263	
目 01 清水港港湾管理費	1,254,157,570	835,181,307	418,976,263	
01 報酬	3,543,000	2,829,239	713,761	
03 非常勤職員報酬	3,513,000	2,829,239	713,761	
03 職員手当等	714,000	671,620	42,380	
01 その他の職員手当等	714,000	671,620	42,380	
01 共済費	1,210,000	1,051,003	158,997	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	246,000	37,066	118,934	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	964,000	953,937	10,063	
07 報償費	15,000	14,414	586	
02 賞与金	15,000	14,414	586	
08 旅費	965,000	540,627	424,373	
01 その他の旅費	183,000	149,859	32,141	
02 普通旅費	782,000	390,768	392,232	
10 需用費	250,752,750	219,591,102	31,161,648	
01 その他の需用費	250,711,750	219,580,103	31,161,648	
02 食糧費	11,000	11,000	0	
11 雑務費	31,638,000	18,060,452	13,628,548	
12 委託料	646,276,350	414,788,481	231,487,869	
13 使用料及び賃借料	8,077,000	1,370,661	6,208,339	
14 工事費	214,894,970	113,719,500	100,975,470	
15 原材料費	69,184,650	41,377,875	27,806,775	
17 備品購入費	1,812,000	814,825	997,175	
18 委託金、補助金及び交付 金	25,233,850	19,651,508	5,572,342	
項 02 施設整備費	1,329,992,507	310,550,705	1,019,411,802	
目 01 清水港施設整備費	1,329,992,507	310,550,705	1,019,411,802	
10 需用費	573,000	255,505	317,495	

清水港等港湾整備専決特別会計

(令和 1年度)

(令和 5年 2月 28日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	又 已 未 済 額	備 考
	円	円	円	
01 その他の当来費	578,000	255,505	317,495	
11 雑務費	755,400	444,700	11,000	
12 委託料	98,026,107	39,226,000	58,800,107	
14 工事行負費	1,280,938,000	270,024,800	980,413,200	
計	2,584,150,077	1,115,732,015	1,438,418,085	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和3年度)

節名	会計	款	項	目	執行済額(円)		
					平成2年度	令和3年度	左のうち、元年度からの繰越額分
(12)委託料	一般会計	くらし・環境費	環境費	環境政策費	/	9,713,944	/
	〃	交通基盤費	道路費	道路等による環境改善費	/	5,940	/
	〃	〃	〃	港湾管理費	/	163,930	/
	〃	〃	〃	港湾建設費	/	353,679,512	/
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港湾管理費	/	577,965,632	/
	〃	〃	施設整備費	清水港湾施設整備費	/	32,268,650	/
計					973,797,608		
(14)工事請負費	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	/	2,188,226,280	/
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港湾管理費	/	224,229,760	/
	〃	〃	施設整備費	清水港湾施設整備費	/	363,647,000	/
					/		/
					/		/
計					2,776,103,040		
(16)公有財産購入費					/		/
					/		/
					/		/
計					0		
(17)備品購入費	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港湾管理費	/	1,597,970	/
					/		/
					/		/
					/		/
計					1,597,970		
(18)負担金補助金及び交付金	一般会計	交通基盤費	交通基盤管理費	交通基盤企画費	/	247,000	/
	〃	〃	建設経済費	建設経済費	/	198,000	/
	〃	〃	港湾費	港湾建設費	/	2,962,934	/
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港湾管理費	/	19,165,000	/
					/		/
計					22,572,934		
(21)補償、補填及び賠償金	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	/	9,728,254	/
					/		/
					/		/
計					9,728,254		

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

節 名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、3年度からの繰越額分
(12)委託料	一般会計	交通基盤費	道路費	道路橋りょう新設改良費	19,800	0
	"	"	港湾費	港湾建設費	143,079,300	133,263,000
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	414,788,481	44,016,000
	"	"	施設整備費	清水港施設整備費	39,226,000	34,826,000
計					597,113,581	212,105,000
(14)工事 請負費	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	2,039,960,200	1,192,915,200
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	113,719,500	33,000
	"	"	施設整備費	清水港施設整備費	270,624,800	89,654,000
計					2,424,304,500	1,282,602,200
(16)公有 財産購入費	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	11,418,388	0
計					11,418,388	0
(17)備品 購入費	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	814,825	0
計					814,825	0
(18)負担金 補助金 及び交付金	一般会計	交通基盤費	建設経済費	建設業指導管理事業費	198,000	0
	"	"	港湾費	港湾建設費	1,000,000	0
	特別会計	港湾事業費	港湾管理費	清水港港湾管理費	19,851,508	0
計					21,049,508	0
(21)補償、 補填及び 賠償金	一般会計	交通基盤費	港湾費	港湾建設費	7,701,375	0
計					7,701,375	0

委 託 料 に 関 す る 調

(令和3年度)

(令和4年5月31日現在)

管理番号	委託名称	受託者	当 計 額 計 金 額 円	契約金額			契約締結方法	契約期間	支 出 月 日	金 額 円	委託内容 の 内 容	備考
				当初額 円	支 出 増 加 額 円	計 円						
1	ポリ塩化ビニル 腐食性処理委託	中商時康・環境安全 事業(株)豊田PCB 処理事務所	601,000	601,000		601,000	既契	3.1.22 4.3.15	4.3.4	601,000	PCB漏洩処理委 託	既契 1号 (少額)
2	ポリ塩化ビニル 腐食性処理委託	中商時康・環境安全 事業(株)豊田PCB 処理事務所	1,911,200	1,911,200		1,911,200	既契	3.2.4 4.3.22	4.4.11	1,911,200	PCB搬入容器生 産委託	既契 2号 (不適)
3	PCB腐食性処理 委託(委託契約) について	サンフューター (株)	116,000	116,000		116,000	既契	3.12.13 4.3.17	4.1.14	116,000	PCB収束漏洩委 託	既契 1号 (少額)
4	PCB腐食性処理 委託(委託契約) について	サンフューター (株)	242,000	242,000		242,000	既契	4.1.20 4.3.22	4.3.18	242,000	PCB収束漏洩地 理委託	既契 1号 (少額)
5	PCB腐食性処理 委託(委託契約) について	総田隆村(株)	111,744	111,744		111,744	既契	4.1.21 4.3.31	4.3.18	111,744	PCB収束漏洩地 理委託	既契 1号 (少額)
	小計		9,113,944	9,113,944	0	9,113,944				9,113,944		
	環境改善費	環境改善費計	9,113,944	9,113,944	0	9,113,944				9,113,944		
6	公用車定期乗換 委託	大甲自動車工業株	11,220	11,220		11,220	既契	3.4.2 4.3.31	3.9.7 4.3.28	2,910 2,910	車庫定期乗換	既契 1号 (少額) 53回 乗合
	小計		11,220	11,220		11,220				5,940		
	電車乗りよす費 改善費	電車乗りよす費 改善費計	11,220	11,220	0	11,220				5,940		
7	神岡排水処理管 理施設設計テー タ入力関連委託 (その2)	株式会社キヤリ エール	991,150	991,150		991,150	既契	3.10.1 4.3.25	4.3.18	463,930	施設設計テー タ入力関連委 託	既契 1号 (少額) 53回 乗合
	小計		991,150	991,150		991,150				163,930		
	港湾管理費	港湾管理費計	991,150	991,150	0	991,150				163,930		
8	清水港排水処理 (三第1)熱中管理 委託	神岡市	1,016,043	1,016,043		1,016,043	既契	3.4.1 4.3.31	4.4.28	1,016,043	清水港熱中管 理委託	既契 1号 (少額)
9	清水港排水処理 (三第2)熱中管理 委託	神三港マリナ	218,215	178,404		178,404	既契	3.4.1 6.3.31	4.4.22	(0) 59,488	清水港熱中管 理委託	既契 1号 59回 乗合
10	清水港排水処理 (三第3)熱中管理 委託	神三港建設所	218,215	116,000		116,000	既契	3.4.1 3.3.31	4.4.25	116,000	清水港熱中管 理委託	既契 1号 (少額)
11	清水港排水処理 (排水・畜土見・日 の出・巴)熱中管理 委託	東洋ワッシャー サービス株式会社	2,229,593	2,611,240		2,611,240	既契	3.4.1 4.3.31	4.4.15	2,611,240	清水港熱中管 理委託	既契 2号 (不適)
12	清水港排水処理 ・水門(排障)熱中管 理委託	株式会社キュー サービス株式会社	480,014	396,000		396,000	既契	3.4.1 4.3.31	4.4.19	396,000	清水港熱中管 理委託	既契 1号 (少額)
13	清水港排水処理 (三第4)熱中管理 委託	日本軽金属清水 工場	218,215	142,560		142,560	既契	3.4.1 4.3.31	4.4.19	(0) 47,520	清水港熱中管 理委託	既契 1号 59回 乗合
14	清水港排水処理 (三第5)熱中管理 委託	三和運輸	589,182	514,200		514,200	既契	3.4.1 4.3.31	4.4.15	(0) 171,600	清水港熱中管 理委託	既契 1号 59回 乗合
15	公用車定期乗換 委託	大甲自動車工業株	11,220	11,220		11,220	既契	3.4.2 4.3.31	3.4.23 3.5.21 3.6.25 3.10.3 3.10.15 3.12.3 4.1.14 4.3.31	5,940 11,820 5,940 11,820 5,940 11,820 5,940 11,820	車庫定期乗換	既契 1号 (少額) 61回 乗合
	小計		5,521,621	5,515,212	0	5,515,212				11,820		
	港湾管理費	工事関係小計	4,922,000	4,922,000	25,250,000	490,210,000				342,561,330		

整理番号	委託名称	委託者	当年度計画金額 円	契約金額			契約締結 身数	契約 期間	支出 年月日	金額 円	委託内容 の内容	備考
				当初額 円	変更 増減額 円	計						
		港湾施設費計	495,349,521	495,551,213	25,850,000	495,345,213				393,519,512		
17	港内美化等委託	(公社)清水清浄会	19,511,300	13,700,000		13,700,000	随契	3.4.1 4.3.31	3.4.15 3.7.15 3.10.15 4.1.17 小計	4,515,000 4,515,000 4,515,000 4,515,000 13,700,000	港内美化、公衆 便所清掃、駐車 場管理、車両運 行	随契 2号 (不運)
18	清水清浄保安対策 費委託	株式会社セキュィティ サービス(株)静岡支店	191,215,130	185,031,500		185,031,500	一般	3.4.1 4.3.31	3.5.25 3.6.25 3.7.25 3.8.25 3.9.24 3.10.22 3.11.24 3.12.22 4.1.25 4.2.24 4.3.24 4.4.25 小計	15,099,190 15,091,215 15,019,087 15,261,325 15,330,461 15,162,532 15,321,215 15,915,322 15,114,139 15,525,429 14,205,332 15,431,532 191,201,942	保安委託	一般 競争入札
19	公衆便所(ほっとす る)清掃委託	東海ワッチサービ ス株式会社	409,594	390,324		390,324	随契	3.4.1 4.3.31	3.5.31 3.6.13 3.7.15 3.8.19 3.9.17 3.10.13 3.11.19 3.12.17 4.1.21 4.2.13 4.3.13 4.4.13 小計	32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 390,324	公衆便所清掃	随契 1号 (少額)
20	海上清掃ゴミ処理 委託	株式会社協栄ワナバ	4,130,000	4,158,000		4,158,000	一般	3.4.1 4.3.31	3.5.13 3.6.14 3.7.13 3.8.16 3.9.14 3.10.13 3.11.15 3.12.14 4.1.20 4.2.17 4.3.16 4.4.15 小計	345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 345,500 4,158,000	海上ゴミ処理委託	一般 競争入札
21	航行補助灯維持 費委託	株田電気社	229,630	190,030		190,030	随契	3.4.1 4.3.31	4.4.13	190,030	航行補助灯維持 (予備・点検)	随契 1号 (少額)
22	清水清浄センター 保安対策管理 費委託	清水清浄協同組合	12,223,251	11,325,932		11,325,932	随契	3.4.1 4.3.31	3.5.21 3.6.13 3.7.20 3.8.20 3.9.17 3.10.30 3.11.19 3.12.30 4.1.20 4.2.17 4.3.13 4.4.20 小計	943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 943,300 944,132 11,325,932	港内及UPB保安 対策管理	随契 2号 (不運)
23	港内海上清掃委託	(公社)清水清浄会	15,530,231	15,265,300	3,480,301	13,745,101	随契	3.4.1 4.3.31	3.4.15 3.7.13 3.10.13 4.1.14 小計	3,215,000 3,215,000 3,215,000 1,299,101 13,745,101	港内海上清掃	随契 2号 (不運)
24	浜側津路地内人口 小川水質等監視 委託	水質監視社	12,500	12,500		12,500	随契	3.5.17 3.11.30	3.12.15	12,500	浜側津路地内水 質監視	随契 1号 (少額)
25	清水清浄センター 保安対策管理 費委託	(一財)静岡県保安 協会清水事業所	4,191,000	4,035,951		4,035,951	一般	3.4.1 4.3.31	3.5.12 3.10.25 小計	2,015,013 1,960,323 4,035,951	保安対策管理	一般 競争入札

管理番号	委託名称	受託者	当年度計金額 円	契約金額			契約締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金額 円	委託内容 の内容	備考
				当年度 円	次年度 増減額 円	計						
26	環境等美化清掃(宮中町富野・旭理)委託	株式会社ワカナバ	232,200	151,080		151,080	随契	3.4.1 4.3.31	3.5.31 3.6.18 3.7.16 3.8.18 3.9.16 3.10.16 3.11.17 3.12.16 4.1.19 4.2.16 4.3.16 4.4.16	54,515 61,425 63,030 63,140 61,930 65,235 62,310 61,105 62,040 60,330 60,330 62,205	環境等美化清掃(宮中町富野・旭理)委託	随契 1号 (少額)
27	清水池防除排水管理委託	株式会社清水池防除排水管理	19,543,505	19,514,000		19,514,000	随契	3.4.1 4.3.31	3.5.24 3.6.24 3.7.26 3.8.24 3.9.24 3.10.25 3.11.24 3.12.24 4.1.24 4.2.24 4.3.24 4.4.21	6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166 6,631,166	清水池防除排水管理	随契 2号 (不適)
28	沼津港地内夜間清掃等委託	(公社)沼津市シルバー人材センター	605,250	605,000		605,000	随契	3.4.1 4.3.31	3.5.25 3.6.22 3.7.21 3.8.23 3.9.17 3.10.30 3.11.19 3.12.21 4.1.19 4.2.21 4.3.22 4.4.20	50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418 50,418	沼津港地内夜間清掃	随契 1号 (少額)
29	沼津港地内除雪清掃等委託	(公社)沼津市シルバー人材センター	1,321,064	1,321,100		1,321,100	随契	2.4.10 3.3.31	3.5.25 3.6.22 3.7.21 3.8.23 3.9.17 3.10.30 3.11.19 3.12.21 4.1.19 4.2.22 4.3.22 4.4.20	115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593 115,593	沼津港地内除雪清掃	随契 2号 (沼津港地内夜間清掃)
30	上屋公衆便所浄化槽清掃管理委託	(有)清水環境保全センター	2,252,404	2,252,404		2,252,404	一般	3.4.1 4.3.31	3.5.18 3.6.11 3.7.12 3.8.12 3.9.14 3.10.13 3.11.15 3.12.13 4.1.20 4.2.18 4.3.17 4.4.18	120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 121,924	上屋浄化槽清掃管理	一般 納入札
31	昇降上屋エレベーター保守管理委託	株式会社システム中野天谷	4,241,520	4,241,520		4,241,520	随契	3.4.1 4.3.31	3.5.22 3.6.22 3.7.21 3.8.26 3.9.22 3.10.30 3.11.26 4.1.4 4.1.25 4.2.22 4.3.30 4.4.27	395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560	上屋エレベーター保守	随契 2号 (不適)
32	静岡県清水港管理事務所設計センター入力関連委託	株式会社キャリアール	991,150	991,150		991,150	随契	3.4.6 3.9.30	3.6.9 3.6.22 3.7.21 3.8.20 3.9.21 3.10.18	110,940 152,730 110,940 110,940 110,940 154,660	設計センター入力関連	随契 1号 (少額)
33	清水港管理事務所防犯カメラ保守委託	株式会社田嶋電気工事	254,000	254,000		254,000	随契	3.9.15 3.11.19	3.11.29	254,000	防犯カメラ保守	随契 1号 (少額)
34	水産養殖場 虎水・計 漁業宮中町旭理委託	株式会社ワカナバ	545,600	545,600		545,600	随契	3.7.21 3.11.30	3.9.21	545,600	水産養殖場 虎水・計 漁業宮中町旭理	随契 1号 (少額)
35	清水港オイルフェンス防犯カメラ保守委託	伊藤商事	198,000	198,000		198,000	随契	3.9.17 3.12.24	3.11.22	198,000	オイルフェンス防犯カメラ	随契 1号 (少額)

管理番号	委託名称	受託者	当年度計画金額 円	契約金額			契約締結 身否	契約期間	支出 年月日	金額 円	委託内容 の内容	備考	
				当年度 円	未 収 増 減 円	計							
36	清水港PB茶室施設管理システム保守業務委託	特許国 情報処理センター	484,000	484,000		484,000	既契約	3.4.1 4.3.31	4.4.19	484,000	PB茶室施設管理システム保守業務	既契約1号(少額)	
37	清水港電線入ロケー 備前委託	株式会社セキュリティーサービス特許国 支店	1,473,566	1,473,400		1,473,400	既契約	3.4.1 4.3.31	4.4.18	1,473,400	ケー1備前委託	既契約2号(不適)	
38	清水港江尻津堤防利根川事務所委託	(一社)清水油産無錫会	50,000	50,000		50,000	既契約	3.4.1 4.3.31	3.11.11 4.4.26	20,193 23,436	津堤防利根川事務所	既契約1号(少額)	
39	新橋津路地内公衆便所沖北掃き委託	清水環境保全センター	376,040	123,260		123,260	既契約	3.4.5 4.3.31	3.5.21	13,920	13,920 13,920 96,530 13,920 37,120 13,920 37,120 23,330 37,120 13,920 37,120 13,920	新橋津路地内公衆便所沖北掃き委託	既契約1号(少額)
									3.5.16	13,920			
									3.1.16	96,530			
									3.3.13	13,920			
									3.9.15	37,120			
									3.10.16	13,920			
									3.11.16	37,120			
									3.12.16	23,330			
									4.1.21	37,120			
									4.3.13	13,920			
4.3.13	37,120												
4.4.13	13,920												
小計	586,972												
40	日の出2,4,5及び8号遊覧ケー 備前委託	度津ワッチサービス特許国 支店	106,273	68,640		68,640	既契約	3.4.1 4.3.31	4.4.15	68,640	ケー1備前委託	既契約1号(少額)	
41	日本川電線工事修繕力量検針委託	(一社)中経電線保安協会 清水事務所	52,200	52,200		52,200	既契約	3.4.1 4.3.31	4.4.1	52,200	電力量検針委託	既契約1号(少額)	
42	富士川電線電線敷設工事委託	(一社)中経電線保安協会 清水事務所	2,750,000	2,750,000		2,750,000	一般	3.2.26 4.3.11	4.4.1	2,750,000	電線敷設工事委託	一般競争入札	
43	海上清掃ゴミ集積処分委託	特約会 益狭ワカナバ	440,000	440,000		440,000	既契約	3.4.2 4.3.31	3.5.13	24,300	24,300 25,330 31,130 49,330 26,340 31,170 25,030 23,630 21,120 13,370 15,930 20,460	港内海上清掃ゴミ集積処分	既契約1号(少額)
									3.6.14	25,330			
									3.1.13	31,130			
									3.3.16	49,330			
									3.9.14	26,340			
									3.10.13	31,170			
									3.11.16	25,030			
									3.12.14	23,630			
									4.1.20	21,120			
									4.2.11	13,370			
4.3.16	15,930												
4.4.15	20,460												
小計	314,490												
44	清水港新橋津路堤防高圧電線防護委託	特約ビルサービス特許国 支店	24,624,000	23,760,000		23,760,000	一般	3.4.1 4.3.31	3.5.26	1,980,000	1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000 1,980,000	津高圧電線防護委託	一般競争入札
									3.6.23	1,980,000			
									3.1.21	1,980,000			
									3.3.21	1,980,000			
									3.9.21	1,980,000			
									3.11.5	1,980,000			
									3.11.26	1,980,000			
									3.12.24	1,980,000			
									4.1.24	1,980,000			
									4.2.24	1,980,000			
4.3.25	1,980,000												
4.4.22	1,980,000												
小計	23,760,000												
45	新橋津路地内公衆便所電線保安管理委託	(一社)中経電線保安協会 清水事務所	113,200	113,200		113,200	既契約	3.4.1 4.3.31	3.4.30	113,200	電線保安管理	既契約1号(少額)	
46	ブレイジャーボート茶室施設清掃委託	(公社)清水港会	3,696,000	2,904,000		2,904,000	一般	3.4.1 4.3.31	3.5.24	242,000	242,000 242,000 242,000 242,000 242,000 242,000 242,000 242,000 242,000 242,000	PB茶室施設清掃	一般競争入札
									3.6.16	242,000			
									3.1.20	242,000			
									3.3.20	242,000			
									3.9.11	242,000			
									3.10.30	242,000			
									3.11.13	242,000			
									3.12.30	242,000			
									4.1.20	242,000			
									4.2.11	242,000			
4.3.13	242,000												
4.4.20	242,000												
小計	2,904,000												
47	ブレイジャーボート新橋津路茶室施設清掃委託	清水環境保全センター	50,903	50,903		50,903	既契約	3.4.2 4.3.31	4.4.13	50,903	新橋津路茶室施設清掃	既契約1号(少額)	
48	県道上巻等防風防雪施設保守業務委託	旭産務特	3,393,500	2,746,700		2,746,700	一般	3.2.2 4.3.10	4.1.23 4.4.1	1,133,000 1,553,700	防風防雪保守業務	一般競争入札	
小計	2,746,700												
49	清水港国際カレースターミナル目録ダウンロード管理委託	ナフコシステム特許国 支店	426,200	426,200		426,200	既契約	3.4.1 4.3.31	3.10.16	213,400	213,400 213,400	公団 既所清掃委託	既契約1号(少額)
									4.4.19	213,400			
小計	426,200												
50	新橋津路公団既所清掃委託	清水環境保全センター	226,676	167,076		167,076	既契約	3.4.1 4.3.31	4.4.13	140,676	公団 既所清掃委託	既契約1号(少額)	
51	新橋津路堤防高圧電線保安管理委託	電線保安協会特	99,000	99,000		99,000	既契約	3.11.22 4.2.23	4.3.1	99,000	電線保安管理業務	既契約1号(少額)	
52	新橋津路堤防高圧電線保守業務委託	(一社)中経電線保安協会 清水事務所	1,336,000	1,336,000		1,336,000	一般	3.12.1 4.3.31	4.4.11	1,336,000	津高圧電線保守業務	一般競争入札	

整理番号	委託者名	受託者	当切設計金額 円	契約金額			契約締結 身金	契約 期間	発 出 年月日	金額 円	委託集荷 の内容	備考
				当初額 円	変更 増減額 円	計						
53	神岡排水池管理 専修校計データ 入力関連委託 (その他)	株式会社キヤリアール	991,150	991,150		991,150	随契	3.10.1 4.3.25	3.11.25 3.12.25 4.1.25 4.2.25 4.3.25 4.4.19 小計	1,010 110,940 166,370 158,730 158,730 110,940	専修校計データ 入力関連委託	随契 1号 (少額) 7科目 集合
54	排水池PPA導入に 関する委託	西日本電機株式会社 (株)神岡支店	968,000	968,000		968,000	随契	3.4.20 4.3.13	4.4.14	968,000	PPA導入	随契 1号 (少額)
55	排水池チャットボット 運営委託	株式会社 デイ・デイマ ー ケイ テイ ン グ ア ー ク ト ホ ウ ス タ マ ー ソ ユ ー ジ ン グ サ ー ビ ス	990,000	990,000		990,000	随契	3.4.1 4.3.31	4.4.13	990,000	チャットボット運営 委託	随契 1号 (少額)
56	日の出排水スクート ボード型セキシオン 敷設	株式会社 長狭ワカナバ	36,900	36,900		36,900	随契	3.1.23 3.2.20	3.9.9	36,900	スクートボード型 セキシオン敷設	随契 1号 (少額)
57	水産物処理施設の 調査委託	株式会社 長狭ワカナバ	555,500	555,500		555,500	随契	3.1.30 3.11.30	3.9.24	555,500	調査委託	随契 1号 (少額)
58	調査委託(収束・運 搬)及び処分委託	株式会社 長狭ワカナバ	92,400	92,400		92,400	随契	3.10.12 3.11.30	3.11.9	92,400	調査委託(収束・運 搬)及び処分委託	随契 1号 (少額)
59	調査委託(収束・運 搬)処分委託	株式会社 長狭ワカナバ	371,200	371,200		371,200	随契	4.1.14 4.3.22	4.3.15	371,200	調査委託(収束・運 搬)処分委託	随契 1号 (少額)
60	調査委託(収束・運 搬)処分委託	株式会社 長狭ワカナバ	93,500	93,500		93,500	随契	4.1.22 4.3.31	4.3.11	93,500	調査委託(収束・運 搬)処分委託	随契 1号 (少額)
61	調査委託(収束・運 搬)処分委託	江産興行	33,000	33,000		33,000	随契	4.2.22 4.3.15	4.3.25	33,000	調査委託(収束・運 搬)処分委託	随契 1号 (少額)
		小計	335,411,161	373,959,585	3,480,201	377,440,486				332,133,445		
	排水池等管理費	工事関係小計	265,332,130	233,211,100	11,291,000	239,344,500				195,132,134		
		排水池等管理費 計	650,193,341	612,236,125	14,171,201	617,238,086				517,965,622		
	排水池施設整備費	工事関係小計	56,336,000	53,163,000	1,221,000	54,984,000				32,268,650		
		排水池施設整備費 計	56,336,000	53,163,000	1,221,000	54,984,000				32,268,650		
		事務委託 計	402,121,103	390,323,211	3,480,201	395,304,013				391,519,424		
		工事委託 計	220,595,130	125,022,100	33,962,000	128,008,500				515,113,134		
	合 計		1,233,517,233	1,115,345,311	42,442,801	1,118,002,513				973,797,606		

委 託 料 に 関 す る 調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理 番号	委 託 業務名	委託者	当 次 計 金 額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額 円	委託業務 の 内 容	備 考
				当 次 額 円	累 増 減 額 円	計						
1	微量PCB含有値分 析調査等委託	(一財)中環環境保 安協会清水営業所	503,200	503,200		503,200	随受	5.1.30 5.3.31			微量PCB含有値 分析調査等	随受 1号 (少額)
		小計	503,200	503,200	0	503,200				0		
	環境検査費	環境検査費計	503,200	503,200	0	503,200				0		
2	公道車定期乗車 委託	大甲自動車工業特 設	12,600	12,600		12,600	随受	4.4.13 5.3.31	4.5.31 4.11.30	13,200 6,600	公道定期乗車	随受 1号 (少額) 0と科目 集合
		小計	12,600	12,600		12,600			小計	19,200		
	道路審判より研費 費	道路審判より研費 費計	12,600	12,600	0	12,600				19,200		
3	清水港南地区 (三保1)維持管理 委託	静岡市	1,003,264	1,003,264		1,003,264	随受	4.4.1 5.3.31			清水港南維持管 理委託	随受 2号 (不適)
4	清水港南地区 (三保2)維持管理 委託	特三保マリーナ	213,215	173,404		173,404	随受	3.4.1 5.3.31		(59,463)	清水港南維持管 理委託	随受 1号 1000 1000
5	清水港南地区 (三保3)維持管理 委託	特三保漁協所	235,931	176,000		176,000	随受	4.4.1 5.3.31			清水港南維持管 理委託	随受 1号 (少額)
6	清水港南地区 (特戸・富士見・日 出・巴)維持管理 委託	東海ワッチサービ ス株式会社	3,216,268	2,611,340		2,611,340	随受	4.4.1 5.3.31			清水港南維持管 理委託	随受 2号 (不適)
7	清水港南地区 (水門(特留)維持管 理委託)	特キセキユレィ サービス特 静岡支 店	504,039	396,000		396,000	随受	4.4.1 5.3.31			清水港南維持管 理委託	随受 1号 (少額)
8	清水港南地区 (三保4)維持管理 委託	日本船会員特清水 工場	213,215	142,560		142,560	随受	3.4.1 5.3.31		(47,620)	清水港南維持管 理委託	随受 1号 1000 1000
9	清水港南地区 (三保5)維持管理 委託	三保漁協特	539,132	514,300		514,300	随受	3.4.1 5.3.31		(17,600)	清水港南維持管 理委託	随受 1号 1000 1000
10	公道車定期乗車 委託	大甲自動車工業特 設	12,600	12,600		12,600	随受	4.4.13 5.3.31	4.2.5 4.2.25 4.2.29 5.2.10 5.2.13 5.2.15	6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600	公道定期乗車	随受 1号 (少額) 2と科目 集合
		小計							小計	39,600		
11	マイクロフィルム 複製委託	特工業複製センター	563,370	557,370		557,370	随受	5.1.10 5.3.15			マイクロフィルム 複製委託	随受 1号 (少額)
12	水産資源の産 品等(混合飼料 等)処理委託	特総合漁業ワナバ	953,700	953,700		953,700	随受	4.12.1 5.2.23	4.11.30	953,700	会田15号による産 品等(混合飼料等) 処理委託	随受 1号 (少額)
13	水産資源 産 品 産品等(水 産)処理委託	特総合漁業ワナバ	330,000	330,000		330,000	随受	4.12.27 5.2.23	5.2.9	330,000	会田15号による産 品 産品等(水産) 処理委託	随受 1号 (少額)
		小計	3,524,234	1,491,532	0	1,491,532				1,813,300		
	港湾建設費	工事関係小計	123,134,000	603,454,000	61,551,000	131,539,000				141,306,000		
		港湾建設費計	131,703,234	615,945,532	61,551,000	139,030,532				143,019,300		

管理番号	委託業務名	委託者	当年度計金額 円	契約金額			契約締結 身元	契約 期間	支 出 年月日	金額 円	委託業務 の内容	備考	
				当年度 円	前年度 増減額 円	計							
14	港内美化等委託 委託	(公社)清水清港余	19,999,200	19,999,200		19,999,200	随受	4.4.1 5.3.31	4.4.14 4.7.15 4.10.17 4.14.9 5.1.15 小計	4,149,200 4,149,200 4,149,200 4,149,200 4,149,200 18,999,200	港内美化、公衆 便所清掃、駐車 場管理、車両運 行	随受 2号 (不道)	
15	清水清港安防第 一委託	株主セキュリティー サービス株式会社	202,592,990	193,359,232		193,359,232	一般	4.4.1 5.3.31	4.5.25 4.6.24 4.7.20 4.8.25 4.9.22 4.10.24 4.11.25 4.12.23 5.1.25 5.2.22 小計	15,352,319 15,211,031 15,319,282 15,492,116 15,122,212 15,069,914 15,391,241 15,171,699 15,314,551 15,031,943 183,044,168	防犯業務	一般 競争入札	
16	公衆便所(ほっとす るが)開閉委託	東海フレッサーサービス 株式会社	418,242	390,324		390,324	随受	4.4.1 5.3.31	4.9.15 4.10.19 4.11.18 4.12.16 5.1.20 5.2.17 小計	32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 32,521 325,210	公衆便所開閉	随受 1号 (少額)	
17	海上清掃ゴミ処理 委託	株式会社益保マクナバ	4,290,000	4,224,000		4,224,000	一般	4.4.1 5.3.31	4.5.20 4.6.17 4.7.20 4.8.18 4.9.20 4.10.17 4.11.18 4.12.19 5.1.19 5.2.17 小計	352,000 352,000 352,000 352,000 352,000 352,000 352,000 352,000 352,000 352,000 3,520,000	海上ゴミ処理委託	一般 競争入札	
18	航行補助灯定期 点検委託	津田電気特	229,680	190,030		190,030	随受	4.4.1 5.3.31				航行補助灯定期 (予備・点検)	随受 1号 (少額)
19	清水清港フレッ ジャーボート検査 施設管理委託	清水清港協同組合	12,344,290	11,325,932		11,325,932	随受	4.4.1 5.3.31	4.5.20 4.6.20 4.7.20 4.8.19 4.9.20 4.10.20 4.11.25 4.12.20 5.1.20 5.2.20 小計	943,200 943,200 943,200 943,200 943,200 943,200 943,200 943,200 943,200 943,200 9,432,000	港内及びPB検査 施設管理	随受 2号 (不道)	
20	港内海上清掃 委託	(公社)清水清港余	17,095,228	16,280,000	3,789,187	20,069,187	随受	4.4.1 5.3.31	3.4.15 3.7.15 3.10.17 4.1.15 小計	4,070,000 4,070,000 4,070,000 1,859,187 20,069,187	港内海上清掃	随受 2号 (不道)	
21	折尾津築地内入 小川水質等点検 委託	大宇建設特	12,600	12,600		12,600	随受	4.5.13 4.11.30	4.12.12	12,600	折尾津築地内水 質点検	随受 1号 (少額)	
22	清水清港自家用 電気工作物保安 管理委託	(一財)中津電気保安 協会清水事務所	4,064,333	4,064,333		4,064,333	一般	4.4.1 5.3.31	4.4.28 4.10.28 小計	2,109,230 1,955,103 4,064,333	自家用電気工作 物保安管理	一般 競争入札	

管理番号	委託業務名	委託者	当年度計金額 円	契約金額			契約締結 月日	契約 期間	支 出 年 月 日	金額 円	委託業務 の内容	備考
				当年度 円	前年度 増減額 円	計						
23	環境浄化浄水(高 津村浄水・処理)委 託委託	阿倍合益株式会社	950,020	191,016		191,016	既決	4.4.1 5.3.31	4.5.13 4.6.15 4.7.15 4.8.12 4.9.16 4.10.14 4.11.15 4.12.16 5.1.13 5.2.17 小計	56,262 55,373 55,972 56,253 57,253 57,622 57,133 57,623 58,453 54,212 567,040	環境浄化浄水(高 津村浄水・処理)委 託	既決 1号 (少額)
24	浄水施設設備管理 委託委託	阿倍合益株式会社	30,555,130	30,520,000		30,520,000	既決	4.4.1 5.3.31	4.5.24 4.6.24 4.7.25 4.8.24 4.9.22 4.10.24 4.11.24 4.12.23 5.1.24 5.2.24 小計	5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 5,710,000 57,100,000	浄水施設設備管 理	既決 2号 (不道)
25	阿倍浄水地内夜所 清掃委託委託	(公社)阿倍市シル バー人材センター	513,010	512,700		512,700	既決	4.4.1 5.3.31	4.5.25 4.6.17 4.7.20 4.8.13 4.9.16 4.10.17 4.11.13 4.12.16 5.1.20 5.2.20 小計	51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 51,059 510,590	阿倍浄水地内夜 所清掃	既決 1号 (少額)
26	阿倍浄水地内除雪 委託委託	(公社)阿倍市シル バー人材センター	1,492,219	1,489,400		1,489,400	既決	4.4.2 5.3.31	4.5.25 4.6.17 4.7.20 4.8.13 4.9.16 4.10.17 4.11.13 4.12.16 5.1.20 5.2.20 小計	124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 124,112 1,341,120	阿倍浄水地内除 雪	既決 3号 (阿倍市 委託)
27	上庄公民館浄水化 槽清掃管理委託	(有)浄水環境保全セ ンター	2,791,074	2,252,404		2,252,404	一般	4.4.1 5.3.31	4.5.20 4.6.20 4.7.15 4.8.19 4.9.20 4.10.21 4.11.13 4.12.16 5.1.20 5.2.20 小計	120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 120,730 2,009,700	上庄浄水化槽清 掃管理	一般 納入札
28	浄水施設浄水2号上庄 庄新設浄水工事に 伴う工事保守委託 委託委託	阿倍建設(株)	3,513,520	3,509,000		3,509,000	一般	4.4.1 5.3.31	4.5.21 4.6.23 4.7.21 4.8.15 4.9.22 4.10.23 4.11.22 4.12.23 5.1.30 5.2.23 小計	392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 392,416 2,924,160	浄水2号上庄庄 新設浄水工事に 伴う工事保守	既決 0号 (不道)
29	阿倍浄水エレベータ 保守管理委託	阿倍ビルシステム 株式会社	4,241,520	4,241,520		4,241,520	既決	4.4.1 5.3.31	4.5.31 4.6.27 4.8.5 4.8.31 4.9.23 4.10.31 4.11.29 4.12.26 5.1.31 5.2.27 小計	395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 395,560 4,056,400	阿倍浄水エレベ ータ保守	既決 2号 (不道)
30	阿倍浄水浄水管理 委託委託	阿倍ビルシステム	991,150	991,150		991,150	既決	4.4.7 4.9.30	4.6.3 4.6.22 4.7.27 4.8.25 4.9.27 4.10.21 小計	170,940 152,730 170,940 152,730 170,940 152,730 166,270 991,150	阿倍浄水浄水管 理	既決 1号 (少額)
31	浄水施設保守委託	(株)阿倍建設	212,250	264,000		264,000	既決	4.9.26 4.11.21	4.12.12 小計	364,000	阿倍浄水施設 保守	既決 1号 (少額)
32	阿倍浄水浄水・高 津村浄水・処理 委託委託	阿倍合益株式会社	561,000	561,000		561,000	既決	4.4.20 4.7.29	4.6.20 小計	561,000	阿倍浄水浄水・ 高津村浄水・ 処理	既決 1号 (少額)
33	浄水施設オイルフェ ンス保守委託	伊藤商事(株)	251,000	192,000		192,000	既決	4.9.16 5.2.22	5.1.19 小計	192,000	阿倍浄水施設 オイルフェンス 保守	既決 1号 (少額)

管理番号	委託名称	受託者	当年度計金額 円	契約金額			契約締結 身数	契約 期間	夫 出 年月日	金額 円	委託業務 の内容	備考	
				当年度 円	延 更 増減額 円	計							
34	清水池PIS保安監視管理システム保守業務委託	神岡建設起理センター	484,000	484,000		484,000	随受	4.4.1 5.3.31			PIS保安監視管理システム保守業務	随受1号(少額)	
35	清水池電線入レゲート開閉業務委託	株専セキュリティサービス神岡支店	1,478,550	1,478,400		1,478,400	随受	4.4.1 5.3.31			ゲート開閉業務	随受2号(不運)	
36	清水池江尻津堤使用料収集業務委託	(一社)清水池無償会	50,000	50,000		50,000	随受	4.4.1 5.3.31	4.11.7	12,425	津堤使用料徴収業務	随受1号(少額)	
37	沼津津路地内公衆视听浄化槽業務委託	清水環境保全センター	375,040	123,350		123,350	随受	4.4.5 5.3.31	4.5.25 4.6.11 4.7.15 4.8.18 4.9.20 4.10.17 4.11.17 4.12.15 4.1.19 4.2.20	37,120 18,920 37,120 18,920 37,120 18,920 37,120 18,920 37,120 28,380 37,120 18,920	沼津津路地公衆视听浄化槽業務	随受1号(少額)	
38	日の出2,4,5及び8号道路ゲート開閉業務委託	鹿専ワッチサービス清水水夫社	19,219	58,540		58,540	随受	4.4.5 5.3.31			ゲート開閉業務	随受1号(少額)	
39	日産用電気工作物電力監視業務委託	(一社)中経電気保安協会 清水事務所	99,000	99,000		99,000	随受	4.4.1 4.3.31			電力監視業務	随受1号(少額)	
40	富士見発電所電気設備点検業務委託	(一社)中経電気保安協会 清水事務所	4,141,000	3,300,000		3,300,000	一般	4.11.2 5.3.15			電気設備点検業務	一般競争入札	
41	池上浄水場ゴミ焼却処分委託	協修会協賛ワッパ	440,000	440,000		440,000	随受	4.4.4 5.3.31	4.5.20 4.6.11 4.7.20 4.8.18 4.9.20 4.10.17 4.11.18 4.12.19 5.1.19 5.2.17	23,710 30,030 34,370 31,240 31,130 24,750 23,210 19,250 18,590 22,110	池上浄水場ゴミ焼却処分	随受1号(少額)	
42	清水池沼津津路地内高圧電圧監視保安管理業務委託	神岡ビルサービス	25,250,000	24,215,000		24,215,000	一般	4.4.1 5.3.31	4.5.31 4.7.21 4.7.21 4.8.19 4.9.21 4.10.21 4.11.21 4.12.21 5.1.23 5.2.24	2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000 2,068,000	沼津高圧電圧監視保安管理業務	一般競争入札	
43	沼津津路地公園の電気設備保安管理業務委託	(一社)中経電気保安協会清水事務所	139,920	130,520		130,520	随受	4.4.1 5.3.31	4.4.28		30,520	電気設備保安管理	随受1号(少額)
44	プレジャーボート保安監視業務委託	(公社)清水浄水会	3,595,000	1,920,000		1,920,000	一般	4.4.1 5.3.31	4.5.20 4.6.20 4.7.20 4.8.16 4.9.16 4.10.20 4.11.16 4.12.19 5.1.19 5.2.20	165,000 165,000 165,000 165,000 165,000 165,000 165,000 165,000 165,000 165,000	PIS保安監視業務	一般競争入札	
45	プレジャーボート格納庫保安監視業務委託	清水環境保全センター	50,908	50,908		50,908	随受	4.4.4 5.3.31				格納庫保安監視業務	随受1号(少額)
46	発電PCB含有量分析調査業務委託	(一社)中経電気保安協会清水事務所	26,900	26,900		26,900	随受	4.12.14 5.2.28	5.2.2		26,900	発電PCB含有量分析調査業務	随受1号(少額)
47	浄水場浄水用設備保守業務委託	旭産業社	3,509,000	2,745,700		2,745,700	一般	4.3.3 5.3.10	5.2.10		1,183,000	浄水場設備保守業務	一般競争入札
48	清水国際カールスタウンミナリ日暮下り保守管理業務委託	ナブコシステム神岡支店	425,200	425,200		425,200	随受	4.4.1 5.3.31	4.10.17		213,400	公園視察業務	随受1号(少額)
49	格納庫保安監視業務委託	清水環境保全センター	225,150	157,075		157,075	随受	4.4.1 5.3.31				公園視察業務	随受1号(少額)
50	沼津津路地内高圧電圧監視業務委託	株専電エンジニアリング神岡支店	5,032,000	5,005,000	418,000	5,423,000	一般	4.2.10 5.3.17				沼津高圧電圧監視業務	一般競争入札

管理番号	委託名称	受託者	当年度 設計金額 円	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	夫 出 年月日	金額 円	委託内容 の内容	備考
				当初額 円	変更 増減額 円	計						
51	神岡保清水管理 事務所設計テラ ス入内工事委託 (その2)	株式会社エー ル	991,150	991,150		991,150	既決	4.10.1 5.3.31	4.11.25 4.12.16 5.1.23 5.2.22 小計	170,940 170,940 166,210 146,520 655,210	事務所設計テラ ス入内工事	既決 1号 (少額)
52	清水池のRPA導入に 係る委託	西日本電機電器 (株)神岡支店	335,500	335,500		335,500	既決	4.4.13 5.3.31			RPA導入	既決 1号 (少額)
53	清水池チャットボット 運営委託	株式会社ディ タイム クディングアクト PreCX	968,000	968,000		968,000	既決	4.4.1 5.3.31			チャットボット運 営	既決 1号 (少額)
54	清水国際カ ルース セミナー開催費 保守委託	徳和設備(株)	550,000	528,000		528,000	既決	4.10.1 5.3.31			空調設備の保守 委託	既決 1号 (少額)
55	日常用電気工作 物の保守管理 委託(日の出 張委託)	(一財)中経電 気保 安協会清水管 理所	59,240	59,240		59,240	既決	5.2.1 5.3.31	5.2.17 小計	59,240	電気設備等の 保守管理	既決 1号 (少額)
56	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	371,200	371,200		371,200	既決	4.3.17 4.9.30	4.9.28	371,200	水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
57	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	561,000	561,000		561,000	既決	4.11.1 4.11.30	4.11.24	561,000	水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
58	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	11,000	11,000		11,000	既決	4.1.13 4.3.10	4.2.12	11,000	水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
59	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	371,200	371,200		371,200	既決	4.1.14 4.3.31			水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
60	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	53,900	53,900		53,900	既決	5.2.16 5.3.31			水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
61	清水池 浄水場 の 保守 委託	株式会社 ト ム	395,500	402,900		402,900	既決	4.5.17 4.12.15	4.12.21	402,900	清水池 浄水場 の 保守 委託	既決 1号 (少額)
62	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	953,700	953,700		953,700	既決	5.2.14 5.3.31	小計		水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
63	水産資源の 調査 委託(混合 委託)	株式会社ワ タナベ	95,700	95,700		95,700	既決	5.2.16 5.3.31			水産資源の 調査委託	既決 1号 (少額)
64	三保内 沼澤 内 の 保守 委託	株式会社 カ シ	165,000	165,000		165,000	既決	4.5.30 4.1.21		165,000	沼澤内 の 保守 委託	既決 1号 (少額)
65	三保内 沼澤 内 の 保守 委託	株式会社 カ シ	600,500	600,500		600,500	既決			600,500	沼澤内 の 保守 委託	既決 1号 (少額)
		小計	412,540,241	394,532,945	4,207,181	398,740,122				328,520,244		
	清水池 管理 費	工事 費 小 計	276,291,762	245,295,700	14,115,000	234,405,400				86,268,231		
		清水池 管理 費 計	889,533,009	839,929,545	13,980,181	732,889,522				414,133,481		
	清水池 管理 費	工事 費 小 計	13,326,000	68,221,000	4,058,000	72,305,000				39,226,000		
		清水池 管理 費 計	13,326,000	68,221,000	4,058,000	72,305,000				39,226,000		
		事務 費 計	421,145,231	402,705,233	4,207,181	406,912,410				330,413,244		
		工事 費 計	1,075,401,762	922,511,700	20,322,000	1,132,325,400				265,700,231		
	合 計		1,495,153,543	1,225,232,383	24,589,181	1,245,162,370				597,113,581		

負担金支出調

(令和3年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額(円)	支出年月日
1	清水マリンパークヨット係留場 自家用電気工作物保安業務負担金	日の出ドリーム パーク代表 清水港振興(株)	協定書	清水マリンパークヨット係留場自家用電気工作物保安業務負担金	31,020	R 3/ 4/30
					31,020	R 3/ 7/21
					31,020	R 3/10/21
					31,020	R 4/ 1/21
					小計	
					124,080	
2	日の出6号上屋 維持管理業務負担金	日の出ドリーム パーク代表 清水港振興(株)	協定書	日の出6号上屋の維持管理	238,089	R 3/ 4/30
					238,089	R 3/ 7/21
					238,089	R 3/10/21
					238,078	R 4/ 1/21
					小計	
952,345						
3	日の出センター 庁舎管理負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	港湾会館清水日の出センターの敷地、建物及び付属施設の管理	3,033,739	R 3/ 5/24
					3,033,739	R 3/ 7/26
					3,033,739	R 3/10/25
					3,033,747	R 4/ 1/21
					小計	
12,134,964						
4	庁舎電気代負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	港湾会館清水日の出センターの敷地、建物及び付属施設の管理	183,032	R 3/ 5/27
					190,572	R 3/ 6/21
					216,216	R 3/ 7/21
					321,330	R 3/ 8/20
					347,254	R 3/ 9/21
					296,070	R 3/10/20
					237,084	R 3/11/22
					217,947	R 3/12/20
					274,551	R 4/ 1/24
					298,949	R 4/ 2/21
					286,656	R 4/ 3/22
325,934	R 4/ 4/22					
小計						
3,195,595						
5	庁舎下水道代負担金	清水港振興グループ代表 清水港振興(株)	規約	港湾会館清水日の出センターの敷地、建物及び付属施設の管理	19,901	R 3/ 5/27
					20,904	R 3/ 7/21
					39,796	R 3/ 9/21
					52,468	R 3/11/22
					22,311	R 4/ 1/24
					17,201	R 4/ 3/22
小計						
172,581						
6	清水地区安全運転管理協会費	清水地区安全運転管理協会	会則	安全運転管理体制充実強化を図ること等による交通安全の実現	22,000	R 3/ 4/23

負担金支出調

(令和3年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
7	蛍光灯処理科金負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	6,595	R 3/ 4/28
8	静岡県中部未来懇話会費	一般社団法人 静岡県中部未来懇話会	規約	静岡県中部地区の発展に係る事業	10,000	R 3/ 5/28
9	湧水ポンプ配管設備弁修理負担金の支出	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	42,061	R 3/ 6/2
10	第54回港湾施設保安職員講習受講料	特定非営利法人 港湾保安対策機構	通知	職員の研修	43,000	R 3/ 6/28
11	安全運転管理者法定講習受講料	(財)静岡県安全運転管理協会	道路交通法	道路交通法第108条の2第1項第1号に規定する講習会	4,500	R 3/ 7/14
12	清水港・みなど色彩計画推進協議会負担金	清水港・みなど色彩計画推進協議会	設置要綱	清水港・みなど色彩計画の推進	1,556,000	R 3/ 7/14
13	清水マリビル1F通用口ドア改修工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	24,996	R 3/ 7/16
14	内外情勢調査会負担金	内外情勢調査会 静岡支部	規定	内外情勢に関する情報の収集、調査	198,000	R 3/ 7/29
15	全日本建設技術協会実地研修参加費用	西鉄旅行株式会社 東京団体支店	通知	職員の研修	35,300	R 3/ 8/6
16	令和3年度広報実践セミナー受講負担金	静岡県広報協会	通知	職員の研修	2,000	R 3/8/12

負担金支出調

(令和3年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
17	無線従事者養成講習会負担金	静岡県防災行政無線運営協議会	通知	職員の研修	12,000	R 3/8/6
18	自動制御直流電源装置交換工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	127,386	R 3/ 8/13
19	作業員詰所空調機更新工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	55,281	R 3/ 9/10
20	高置水槽配水管工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	70,663	R 3/ 10/8
21	空調設備吸収式真空不良工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	421,300	R 3/ 10/12
22	空調設備吸収式真空漏れ調査負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	627,000	R 3/ 10/25
23	空調設備吸収式真空漏れ修繕負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	1,287,000	R 3/ 10/25
24	中部横断自動車道沿線物流センター他視察見学会参加費	東武トップツアーズ株式会社 静岡支店	通知	職員の研修	3,000	R 3/11/ 15
25	高置水槽サクシオン管交換工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	178,820	R 3/ 12/16
26	エレベーター内換気扇修繕負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	29,467	R 3/12/24

負担金支出調

(令和3年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
27	国旗・県旗・市旗の取付金具負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	3,481	R 4/1/6
28	冷温水発生機(空調設備)温水出口温度設定変更工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	128,500	R 4/ 2/10
29	清水港津波防災ステーション電気代負担金の支出	静岡市	規約	庁舎管理	842,655	R 4/ 3/22
30	港湾会館清水日の出センター点検業務負担金	静岡市	規約	庁舎管理	209,104	R 4/ 4/27
31	特殊建築物の定期点検(設備)	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	55,280	R 4/ 4/27
計		31 件			22,572,934	

負担金支出調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額(円)	支出年月日
1	清水マリンパークヨット係留場 自家用電気工作 物保安業務負担 金	日の出ドリーム パーク代表 清水港振興(株)	協定書	清水マリンパークヨッ ト係留場自家用電気工 作物保安業務負担金	31,020	R 4/ 4/26
					31,020	R 4/ 7/27
					31,020	R 4/10/27
					31,020	R 5/ 1/31
					小計	
					124,080	
2	日の出6号上屋 維持管理業務負 担金	日の出ドリーム パーク代表 清水港振興(株)	協定書	日の出6号上屋の維持 管理	238,089	R 4/ 4/26
					238,089	R 4/ 7/27
					238,089	R 4/10/27
					238,078	R 5/ 1/31
					小計	
					952,345	
3	日の出センター 庁舎管理負担金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	港湾会館清水日の出セ ンターの敷地、建物及 び付属施設の管理	3,033,739	R 4/ 5/20
					3,033,739	R 4/ 8/ 5
					3,033,739	R 4/10/25
					3,033,747	R 5/ 2/ 3
					小計	
					12,134,964	
4	庁舎電気代負担 金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	港湾会館清水日の出セ ンターの敷地、建物及 び付属施設の管理	280,960	R 4/ 5/25
					250,290	R 4/ 6/22
					292,241	R 4/ 7/29
					427,899	R 4/ 8/22
					486,334	R 4/ 9/21
					455,523	R 4/10/21
					355,454	R 4/11/22
					313,830	R 4/12/23
					416,918	R 5/ 1/27
					362,148	R 5/ 2/22
小計						
					3,621,597	
5	庁舎下水道代負 担金	清水港振興グ ループ代表 清水港振興(株)	規約	港湾会館清水日の出セ ンターの敷地、建物及 び付属施設の管理	17,579	R 4/ 5/25
					22,567	R 4/ 7/26
					46,158	R 4/ 9/21
					58,147	R 4/11/24
					17,329	R 5/ 1/27
					小計	
					161,780	
6	清水地区安全運 転管理協会費	清水地区安全運 転管理協会	会則	安全運転管理体制充実 強化を図ること等によ る交通安全の実現	22,000	R 4/ 4/28

負担金支出調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額(円)	支出年月日
7	次亜塩素酸ナトリウム購入負担金の支出	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	1,250	R 4/ 5/19
8	静岡県中部未来懇話会費	一般社団法人 静岡県中部未来懇話会	規約	静岡県中部地区の発展に係る事業	10,000	R 4/ 5/19
9	令和4年度広報基礎セミナーの支払い	静岡県広報協会	通知	職員の研修	1,000	R 4/ 6/ 9
10	第57回港湾施設保安職員講習受講料の支出について	特定非営利法人 港湾保安対策機構	通知	職員の研修	44,000	R 4/ 6/22
11	清水港・みなど色彩計画推進協議会負担金	清水港・みなど色彩計画推進協議会	設置要綱	清水港・みなど色彩計画の推進	1,056,000	R 4/ 6/23
12	無線従事者養成講習会負担金	静岡県防災行政無線運営協議会	通知	職員の研修	8,000	R 4/ 7/ 5
13	第34回「港湾行政実務研修」聴講料	公益社団法人日本港湾協会	通知	職員の研修	7,300	R 4/ 7/ 8
14	安全運転管理者法定講習受講料	(財)静岡県安全運転管理協会	道路交通法	道路交通法第108条の2第1項第1号に規定する講習会	4,500	R 4/ 7/20
15	内外情勢調査会負担金	内外情勢調査会 静岡支部	規定	内外情勢に関する情報の収集、調査	198,000	R 4/ 8/ 2
16	トイレ洋式化改修工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	1,175,829	R 4/ 8/ 3

負担金支出調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額(円)	支出年月日
17	令和4年度広報実践セミナー受講負担金	静岡県広報協会	通知	職員の研修	2,000	R 4/ 8/ 9
18	自動ドアセンサー故障交換工事負担金の支出	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	24,035	R 4/ 8/10
19	空調設備吸収式異常燃焼修理工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	201,300	R 4/ 8/10
20	飲料水用滅菌機更新工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	130,077	R 4/ 9/ 2
20	清水政経塾最終例会会費	清水平成政経塾	通知	職員の研修	10,000	R 4/ 9/ 5
21	第58回港湾施設保安職員講習受講料	特定非営利活動法人 港湾保安対策機構	通知	職員の研修	44,000	R 4/ 9/13
22	第83回九大港湾管理者港湾運営協議会負担金	第83回九大港湾管理者港湾運営協議会	通知	職員の研修	6,000	R 4/10/19
23	玄関自動ドア修理工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	122,098	R 4/10/21
24	3F局長室ファンコイル改修工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	144,100	R 4/10/21
25	清水マリンパークヨット係留場自家用電気工作物保安業務(引込用開閉機器操作費用)負担金	日の出ドリームパーク代表 清水港振興(株)	規約	庁舎管理	1,800	R 4/11/15

負担金支出調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額 (円)	支出年月日
26	一般廃棄物処理負担金(委託業務外:乾電池他)	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	1,269	R 4/11/17
27	甲種防火管理新規講習受講料	静岡市防災協会	通知	職員の研修	5,100	R 4/12/23
28	都市ガスガバナ修繕負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	32,688	R 5/ 1/23
29	一般廃棄物(契約外:配線コード・金属他)処理負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	630	R 5/ 1/23
30	玄関自動ドア修理工事(外側西)負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	151,421	R 5/ 1/27
31	一般廃棄物(契約外:蛍光管)処理負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	16,421	R 5/ 2/17
32	4階女子トイレ改修工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	374,000	R 5/ 2/17
33	エレベータ1階ドアロック装置更新工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	31,707	R 5/ 2/20
34	3階・4階給湯室水栓取替工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	79,200	R 5/ 2/24
35	階段クロス貼替工事負担金	清水港振興グループ 代表 清水港振興株式会社	規約	庁舎管理	149,017	R 5/ 2/24
計		35 件			21,049,508	

事業別箇所数調

(令和3年度)
(令和4年3月31日現在)

区分	事業名	道路名等	箇所数	事業費	左の内繰越	
					箇所数	事業費
国 庫 補 助 事 業	道路・橋梁 河川・海岸 砂防 港防 漁湾 街路 公園 下園 建水 災築 そ害 の他	清水港	45	5,182,020	19	2,510,377
	計		45	5,182,020	19	2,510,377
県 単 独 事 業	道路・橋梁 河川・海岸 砂防 港防 漁湾 街路 公園 下園 建水 災築 そ害 の他	清水港 清水港	1 40	216 1,795,384	10	199,192
	計		41	1,795,600	10	199,192
合計			86	6,977,620	29	2,709,569

- (注) 1 本表は、出先機関において調製すること。
 2 本表は、前年度からの繰越を含むこと。
 3 「左のうち繰越」欄には、当該年度から翌年度への繰越額を記載すること。
 4 全体と各事業区分ごとに作成すること。

事業別箇所数調

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

区分	事業名	道路名等	箇所数	事業費 千円	左の内繰越	
					箇所数	事業費 千円
国 庫 補 助 事 業	道路・橋梁 河川・海岸 砂防 港防 漁湾 街港 街路 公園 下水 建築 災害 そ の 他	清水港	50	7,526,226		
			3	140,930		
			計	53	7,667,156	
	県 単 独 事 業	道路・橋梁 河川・海岸 砂防 港防 漁湾 街港 街路 公園 下水 建築 災害 そ の 他	清水港	1	216	
48				2,697,030		
1				605		
計		50	2,697,851			
合計			103	10,365,007		

- (注) 1 本表は、出先機関において調製すること。
 2 本表は、前年度からの繰越を含むこと。
 3 「左のうち繰越」欄には、当該年度から翌年度への繰越額を記載すること。
 4 全体と各事業区分ごとに作成すること。

工 事 発 注 状 況 調

(令和5年2月28日現在)

四 半 期	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A
第 1	8	4	△4	12	13	1	10	9	△1
第 2	26	20	△6	19	18	△1	22	22	0
第 3	11	19	8	13	14	1	20	16	△4
第 4	2	6	4	1	1	0	3	6	3
合 計	47	49	2	45	46	1	55	53	△2
備 考									

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関において調製する。なお、本庁所管課については、過去2か年を記入する。
- 2 計画件数は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づいて、各四半期の期首時点に公表している件数を記入する。なお、第1四半期については4月以降の最初に公表した件数、第4四半期については第3四半期の期首に公表した件数を記入する。また、第2四半期以降の計画件数には、前四半期で公表し発注時期の修正により再公表となった件数を含む。
- 3 実績件数は、各四半期に発注した予定価格(消費税及び地方消費税相当額を含む)250万円以上の工事をすべて記入する。
ただし、現年災害復旧工事など計画件数に含まない工事については、記入を要しない。
- 4 前年度の計画件数(A)と実績件数(B)の差が、四半期ごとに10件以上ある場合は、その理由を備考欄に記入する。

入札状況調

種 別	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
					(令和5年2月28日現在)	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
1 業務委託契約(工事関係)						
全 体(合計)	60	374,974,600	65	755,926,431	55	724,061,131
一般競争入札	18	204,216,100	24	504,941,800	29	581,923,650
うち総合評価	3	46,123,000	9	262,977,000	4	157,190,000
指名競争入札	35	136,020,500	34	219,491,631	20	85,795,481
随意契約(小計)	7	34,738,000	7	31,493,000	6	56,342,000
(内訳)						
1号(少額)	4	3,828,000	5	4,213,000	1	968,000
2号(不適)	2	26,400,000	2	27,280,000	3	47,311,000
5号(緊急)	1	4,510,000			1	4,268,000
6号(不利)					1	3,795,000
7号(有利)						
8号(不調)						
上記以外						
プロポーザル方式(再掲)	2	26,400,000	1	11,605,000	2	44,814,000
2 工事請負契約						
全 体(合計)	53	2,788,386,700	58	2,354,980,760	66	5,357,704,000
制限付き一般競争入札	33	2,577,768,600	36	2,077,416,000	49	5,158,428,000
うち総合評価	12	1,563,320,000	8	849,057,000	19	2,888,193,000
(内訳)						
標準型(高度含む)						
簡易型Ⅰ	6	1,165,010,000	2	441,386,000	1	203,335,000
簡易型Ⅱ	6	398,310,000	6	407,671,000	16	2,534,906,000
簡易型Ⅲ					2	149,952,000
指名競争入札	4	88,220,000	15	247,489,000	6	132,572,000
随意契約(小計)	10	122,398,100	7	30,075,760	11	66,704,000
(内訳)						
1号(少額)	7	10,121,100	5	9,394,000	4	5,929,000
2号(不適)						
5号(緊急)			2	20,681,760	7	60,775,000
6号(不利)						
7号(有利)						
8号(不調)	3	112,277,000				
上記以外						

公 有 財 産 調

(令和3年度)

区 分	令和3年3月31日 現 在			増			減			令和4年3月31日 現 在			摘 要
	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	
行政財産	千円			千円			千円			千円			
		1,721,580						68,509			1,653,071		
土地	m ²	1,694.26	95,798							m ²	1,694.26	95,798	
立木竹	本	33	1,548							本	33	1,548	
建物	3,096.41 5,556.42		1,624,234	—			—		68,509	3,096.41 5,556.42		1,555,725	
工作物	個	61	0							個	61	0	
普通財産	円			円			円			円			
		0									0		
著作権	件	1	0							件	1	0	
公有財産に準ずるもの	千円			千円			千円			千円			
		481									481		
電話加入権	件	15	481	件			件			件	15	481	

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

区 分	令和4年3月31日 現 在			増			減			令和5年2月28日 現 在			摘 要
	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	数 量 は	又 積 面 積	台 価 帳 格	
行政財産	千円			千円			千円			千円			
		1,653,071									1,653,071		
土地	m ²	1,694.26	95,798							m ²	1,694.26	95,798	
立木竹	本	33	1,548							本	33	1,548	
建物	3,096.41 5,556.42		1,555,725	—			—			3,096.41 5,556.42		1,555,725	
工作物	個	61	0							個	61	0	
普通財産	円			円			円			円			
		0									0		
著作権	件	1	0							件	1	0	
公有財産に準ずるもの	千円			千円			千円			千円			
		481									481		
電話加入権	件	15	481	件			件			件	15	481	

借地借家等調

(令和5年2月28日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	借料		契約期間	所有者又は契約者	用途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	港湾用地	静岡市清水区折戸1000	宅地	野積場及び臨港道路	㎡ 3,623.09		無料	R2.4.1～R7.3.31	財務省	折戸野積場及び臨港道路
2	土地	港湾用地	静岡市清水区折戸1000	宅地	緑地等	21,347.51		無料	R3.6.8～R8.6.7	財務省	折戸潮彩公園等
3	土地	港湾用地	静岡市清水区折戸1000	宅地	通路	130.96		無料	H30.4.1～R5.3.31	財務省	折戸船揚場に通ずる通路
4	土地	港湾用地	静岡市清水区折戸1000	宅地	通路	23.41		無料	H30.4.1～R5.3.31	財務省	折戸船揚場に通ずる通路
5	土地	港湾用地	静岡市清水区三保字北方2992-3	雑種地	ケーソン製作場用地	164.92		無料	R2.4.1～R7.3.31	国土交通省	三保胸壁及び三保胸壁1号陸間
6	工作物	港湾用地		-	護岸	1個		無料	R2.4.1～R7.3.31	国土交通省	三保堤防
7	土地	港湾用地	静岡市清水区興津本町字勝間827、828	堤、雑種地	緑地	1,960.37		無料	H28.4.1～H31.3.31	静岡市	新興津緑地
8	土地	雑種地	静岡市清水区三保字乾尻4028-1	雑種地	雑種地	5,700.00		1,171,800	R3.4.1～R3.9.30	中部電力㈱	コンクリートブロック製作ヤード(交付金事業分)
9	土地	雑種地	静岡市清水区三保字乾尻4028-1	雑種地	雑種地	7,800.00		3,206,400	R3.4.1～R4.3.31	中部電力㈱	コンクリートブロック仮置ヤード(交付金事業分)
10	土地	雑種地	静岡市清水区三保字乾尻4028-1	雑種地	雑種地	5,400.00		542,700	R4.1.1～R4.3.31	中部電力㈱	コンクリートブロック製作ヤード(交付金事業分)
11	土地	雑種地	静岡市清水区三保字乾尻4028-1	雑種地	雑種地	12,000.00		2,412,000	R4.4.1～R4.9.30	中部電力㈱	コンクリートブロック製作ヤード(交付金事業分)
12	土地	雑種地	静岡市清水区三保字乾尻4028-1	雑種地	雑種地	12,000.00		2,376,000	R4.10.1～R5.3.31	中部電力㈱	コンクリートブロック製作ヤード(交付金事業分)
合計						70,150.26 1個		9,708,900			

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

区分	事業名又は 契約名	内容	契約額	(契約額の年度別内訳)											
				30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度			
債務負担 行為		(契約日)													
		(契約日)													
長期継続 契約	電子複写機 賃貸借契約	局内4階で使用する コピー機使用料 (契約日) 平成29年4月1日	1,834,156円	311,156円	346,391円	435,938円	540,000円								
	電子複写機 賃貸借契約	局内4階で使用する コピー機使用料 (契約日) 令和4年4月1日	629,040円					629,040円							
	電子複写機 賃貸借契約	局内3階で使用する コピー機使用料 (契約日) 令和2年4月1日	2,299,500円			458,700円	458,700円	458,700円	458,700円	458,700円	458,700円				
	電子複写機 賃貸借契約	局内3階で使用する コピー機使用料 (契約日) 平成27年4月1日	2,054,808円	410,962円	410,962円										
	電子計算機 賃貸借契約	船舶情報センターで使 用する港湾管理システ ム用パソコン使用料 (契約日) 平成30年11月1日	538,056円	50,780円	121,824円	121,824円	121,824円	121,824円	121,824円						
	電子計算機 賃貸借契約	局内パース室で使用す るEDI用パソコン使用料 (契約日) 平成26年4月1日	168,480円	33,696円											
	電子計算機 賃貸借契約	局内パース室で使用す るEDI用パソコン使用料 (契約日) 令和元年10月1日	558,360円		62,040円	124,080円	124,080円	124,080円	124,080円	124,080円					

行政財産貸付・使用許可調

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積 m ²	貸付料又は使用料		貸付又は許 は期間	貸付又は 許可の 受 け 氏 名	貸付・使 用許可 目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	建物	事務所建	静岡市清水区日の出町9-25	庁舎	庁舎	65.17	免除	円	R3.4.1 R6.3.31	公益社団法人 清水清港会	事務室
2	建物	事務所建	静岡市清水区日の出町9-25	庁舎	庁舎	575.48	免除	円	R2.11.1 R5.3.31	一般財団法人マリンオーブ ン イノベーション機構	事務室、 研究施設 等

備品・図書調

(令和 3年度)

所: 6 0000106522 交通系機部 法人本部庶務

区分	令和 3年 3月31日 現在	増		減		令和 1年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01 01 机等	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
01 02 台等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 03 椅子等	1,128	(0) 0	0	(0) 0	0	1,128
01 04 収納保管用等	17	(0) 0	0	(0) 0	0	17
01 05 印刷装置等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 07 事務処理器具等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 10 印字機	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
01 11 照像器具等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 15 電卓等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 99 その他の計測器具等	599	(0) 0	0	(0) 0	0	599
02 01 情報処理装置等	23	(2) 2	0	(0) 0	0	25
02 02 情報伝送装置等	19	(0) 12	1,597,970	(0) 1	0	30
02 03 再生装置等	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
03 03 視覚再生装置等	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
04 01 診察・診断用装置等	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04 99 その他の医療用装置等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05 01 検疫（物性）試験計測機器等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05 03 電気試験計 測器等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和3年度)

所: 6-0000106522 交通実験部 防火安全管理

区分	令和3年 3月31日 現在	借		減		令和4年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
05-07 測長尺器具	2	(0)	0	(0)	0	2
05-09 天体気象身測機器等	2	(0)	0	(0)	0	2
06-04 市販電子検量器	3	(0)	0	(0)	0	3
06-99 その他の計測器具	99	(0)	0	(0)	0	99
07-01 定規用検量器	1	(0)	0	(0)	0	1
08-01 三角尺	8	(0)	0	(0)	0	8
08-02 鉛筆等	2	(0)	0	(0)	0	2
50-01 図書	13	(0)	0	(0)	0	13
99-01 その他のコード	1	(0)	0	(0)	0	1
計	.. 952	(1)	1,597,970	(1)	0	.. 955

備品・図書調

(令和 4年度)

所: 6 0000106522 交通系機部 法人本部庶務

区分	令和 4年 3月31日 現在	増		減		令和 5年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01 01 机等	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
01 02 台等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 03 椅子等	1,128	(0) 0	0	(0) 0	0	1,128
01 04 収納保管用等	17	(0) 0	0	(0) 0	0	17
01 05 印刷装置等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 07 事務処理器具等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 10 印字機	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
01 11 照像器具等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 15 電卓等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01 99 その他の印刷器具等	600	(0) 0	253,000	(0) 0	0	600
02 01 情報処理装置等	26	(0) 0	1,414,600	(0) 0	0	26
02 02 情報伝送装置等	30	(0) 0	0	(0) 0	0	30
02 03 再生装置等	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
03 03 視覚再生装置等	9	(0) 0	151,825	(0) 0	0	10
04 01 診察・診療用装置等	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04 99 その他の医療用装置等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05 01 検疫(物性)試験計測機器等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05 03 電気試験計 測器等	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和 4年度)

所.6 0000106522 交通系機部 法人本部用

区分	令和 4年 3月31日 現在	借		減		令和 5年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
05 07 測量機器	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
05 09 天体気象観測機器	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
06 04 市気電子機器	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
06 99 その他の計測機器	09	(0) 0	0	(0) 0	0	09
07 01 点検用機器	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
08 01 印刷機	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
08 02 複写機	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
50 01 図書	13	(0) 0	0	(0) 0	0	13
99 01 その他のメモ	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
計	.. 984	(0) 0	1, 311, 425	(0) 0	0	.. 970

主 要 備 品 調

(令和5年2月28日現在)

整理 番号	区 分		品 名 ・ 規 格	利用状況	購入年月	購入金額	摘要
	大・中	小					
1	8-2	船舶	清掃船 ともえ丸	港内清掃 毎日	令和2年3月	円 131,143,320	
2	6-99	その他の諸機器	伸縮式屋根付き通路 伸縮ユニット H240W218L122cm(25)	外航船 入港時	令和2年2月	83,083,000	
3	8-2	船舶	調査監督船 ひので	港内巡視 随時	昭和57年3月	25,000,000	
4	1-11	照明装置	ホール照明機器一式	随時	平成11年7月	11,970,000	
5	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス B型2400M	油の 流出時	昭和51年10月	9,400,000	
6	6-99	その他の諸機器	伸縮式屋根付き通路 先端ユニット H240W218L122cm(25)	外航船 入港時	令和2年2月	6,787,000	
7	3-3	マイクロ フィルムリーダー	リコー RIMIC 700Z	随時	平成2年8月	4,014,940	
8	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス巻取機 MS-6	油の 流出時	平成11年3月	3,937,500	
9	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス巻取機 MS-6	油の 流出時	平成8年12月	3,503,000	
10	6-99	その他の諸機器	電動牽引車 伸縮式屋根付き通路専用 電動牽引車 NTT75-RS	外航船 入港時	令和2年2月	3,135,000	
11	2-2	携帯用送受信機	清水港港湾管理用 無線設備一式	随時	平成20年2月	2,891,200	
12	6-99	その他の諸機器	先端ユニット	外航船 入港時	令和3年3月	2,481,820	
13	6-99	その他の諸機器	先端ユニット	外航船 入港時	令和3年3月	2,481,820	
14	1-4	移動書庫	移動書庫 オカムラR 824PM	毎日	昭和61年3月	2,360,000	
15	5-9	気象観測機器	気象観測機器 気象情報板	毎日	昭和61年3月	2,200,000	
16	2-3	音響再生機器	音響機器一式 多目的ホール用	随時	平成11年7月	1,522,500	
17	1-99	その他の庁用器具	電動リフト高所作業台 AWP-30S	随時	平成30年10月	1,461,240	
18	6-99	その他の諸機器	オイルフェンス巻取機 300M	油の 流出時	昭和55年2月	1,400,000	
19	5-7	距離・長さ 測量機器	距離・長さ測量機器 ニコン光波セオドライト	現場 測量時	昭和60年3月	1,180,000	
20	5-9	気象観測機器	風向風速計 PR250B	毎日	昭和61年3月	1,110,000	

公務中の事故等に関する調

- 1 現金、財産及び占有動産の亡失・損傷事故
なし
- 2 公務災害（通勤災害を含む。）
4件（いずれも朝の通勤途上での被害事故）

3 公務中における交通事故

(1) 発生状況

区 分	件 数	事 故 の 内 訳		
		加害事故 (過失割合 50%超)	被害事故 (過失割合 50%以下)	その他 (過失割合が不 明なもの等)
元年度	0	—	—	—
2年度	0	—	—	—
3年度	0	—	—	—
4年度	4	—	3	1

(2) 監査対象期間中の事故

4年度の4件の内訳は、車通勤者が後方からの車両に追突されたものが2件（1件はバイパス渋滞中での追突事故、もう1件は車通勤者が交差点で停止中の追突事故）、自転車利用者が相手方車両の後方不注意により接触したものが1件、自転車利用者が信号のない交差点で自転車高校生との接触を避けようとしてバランスを崩したものの1件である。事故の発生状況を局内に周知し、注意喚起した。

- 4 その他
なし

工事中の事故に関する調

1 工事中の事故発生状況（年度単位で記載する）

（令和5年2月28日 現在）

区分	第三者事故					工事等の関係者事故				もらい事故	
	件数	死亡	重傷	軽傷	損害のみ	件数	死亡	重症	重症以外	件数	死傷
令和2年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人
令和3年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人
令和4年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人

2 工事中の事故の内容（前年度予備監査（工事技術）の翌日から本年度予備監査（工事技術）の当日までの期間内に発生したものを記載する）

該当なし

前回の監査結果等改善状況調

1 定期監査

前回監査 令和4年6月29日

前回監査対象期間 令和3年3月1日～令和4年1月31日

区 分	改 善 状 況
1 指 摘 該当なし	
2 注 意 該当なし	
3 意 見 該当なし	
4 指 導 該当なし	

職 員 調

(令和5年4月1日現在)

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務 年数	摘 要
1	局 長 (技)	齋藤 昌昭	総 括	□□□□	年 月 □. □	
2	次長兼総務課長 (事)	井上 隆興	総括補佐 課総括	□□□□	□. □	
3	総務班長 (事)	鈴木 茂樹	班総括	□□□□	□. □	
4	主 査 (事)	吉田 直子	総 務 経 理	□□□□	□. □	
5	主 任 (事)	高橋 華子	工事契約 経 理	□□□□	□. □	
6	主 任 (事)	渡邊 秀樹	工事契約 経 理	□□□□	□. □	
7	主 事 (事)	矢部 康佑	工事契約 経 理	□□□□	□. □	
8	主 事 (事)	小柳津 千晶	総 務 経 理	□□□□	□. □	
9	主 事 (事)	児玉 誠弥	総 務 会 計	□□□□	□. □	
10	技監兼企面整備課長 (技)	深津 幸宏	課総括	□□□□	□. □	
11	課長代理 (技)	杉本 崇	課総括補佐	□□□□	□. □	
12	企画班長 (事)	渡邊 多恵	班総括 企画・振興	□□□□	□. □	
13	主 査 (技)	渡邊 弘毅	企画・振興	□□□□	□. □	
14	主 任 (事)	織田 信央	企画・振興	□□□□	□. □	
15	主 任 (事)	野毛 さおり	企画・振興	□□□□	□. □	
16	技 師	齋藤 晴菜	企画・振興	□□□□	□. □	

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務 年数	摘 要
1 7	整備班長 (技)	荒田 訓史	班総括 工 事	□□□□	□. □	
1 8	整備副班長 (技)	勝呂 恵多	班総括補佐 工 事	□□□□	□. □	
1 9	主 査 (技)	齊藤 達矢	工 事	□□□□	□. □	
2 0	主 査 (技)	中村 直也	工 事	□□□□	□. □	
2 1	主 査 (技)	寺本 一道	工 事	□□□□	□. □	
2 2	主 任 (技)	宮島 淳生	工 事	□□□□	□. □	
2 3	主 任 (技)	小林 亮介	工 事	□□□□	□. □	
2 4	主 査 (技)	杉山 芳輝	工 事	□□□□	□. □	
2 5	管理課長 (事)	加藤 好昭	課総括	□□□□	□. □	
2 6	管理班長 (事)	藤田 博之	班総括 管 理	□□□□	□. □	
2 7	主 任 (技)	森見 健太	管 理	□□□□	□. □	
2 8	主 任 (事)	永嶋 孝朗	管 理	□□□□	□. □	
2 9	主 任 (事)	伊藤 通宏	管 理	□□□□	□. □	
3 0	主 事 (事)	森 茜	管 理	□□□□	□. □	
3 1	港営課長 (事)	望月 数久	課総括	□□□□	□. □	
3 2	港営班長 (事)	小池 正則	班総括 港 営	□□□□	□. □	
3 3	主 査 (事)	後藤 哲範	港 営	□□□□	□. □	
3 4	主 査 (事)	鈴木 由喜子	港 営	□□□□	□. □	

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務 年数	摘 要
35	主 査 (事)	小林 直子	港 営	□□□□	□. □	
36	主 任 (事)	長澤 政廣	港 営	□□□□	□. □	
37	主 事 (事)	渡辺 裕子	港 営	□□□□	□. □	
				平均年数	□. □	
1	会計年度任用職員	増田 英行	出入港船 監視	□□□□	□. □	
2	会計年度任用職員	内山 裕見子	電算業務	□□□□	□. □	
3	会計年度任用職員	牧田 千加子	電算業務	□□□□	□. □	
4	会計年度任用職員	朝日 洋子	管理業務	□□□□	□. □	
				平均年数	□. □	

職員の年齢調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	7	
30歳以上40歳未満	6	
40歳以上50歳未満	8	
50歳以上56歳未満	5	
56歳以上61歳未満	10	再任用5
61歳以上	1	再任用1
計	37	45.0歳

健康管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 36人
	職員数 36人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

- (注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。
 2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分		人 数
A 休差のため必要な期間、勤務を休止させる。		
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療
B 2		要経過観察
C 1	勤務をほぼ平常に行っており、症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療
C 2		要経過観察
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療 9 (9) 人
D 2		要経過観察 16 (16) 人
D 3		医療不要 8 (8) 人
区 分 者 計		34 (34) 人
未区分者数		3 人
合 計		37 (37) 人

(1) 管理区分A～C2該当者に対する措置状況

必要に応じ適宜治療の時間を確保している。

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休	1 人
イ 新規採用	1 人
ウ 記簿による未受診	人
エ その他 (特別休暇)	1 人

- (注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号-2の記載対象者と同じ。）について記載する。
 2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、()書きで再掲する。
 3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。
 4 本様式は別冊とする。
 5 警察署は、「D3」を「区分なし」に変更し、D3の健康管理区分の基準の内容を削除して記載する